役場の仕事を知っていただき、明日のむらづくりにつなげるための

わかりやすい決算書

令和７年度
一般会計・特別会計



2025喬木村フォトコンテスト 美し郷の魅力 喬木部門 優秀賞 「和傘、灯に咲く」

喬木村

○一般会計・特別会計　歳入歳出決算の状況

単位：円

会計名	歳入			歳出		
	令和7年度	令和6年度	前年比	令和7年度	令和6年度	前年比
一般会計	5,517,288,207	4,976,857,148	＋10.9%	5,188,759,717	4,380,110,202	＋18.5%
特別会計	1,595,021,315	1,603,098,334	△0.5%	1,566,281,043	1,577,764,444	△0.7%
国民健康保険特別会計	581,598,967	626,743,360	△7.2%	576,022,554	620,143,267	△7.1%
後期高齢者医療特別会計	107,904,906	102,304,978	＋5.5%	107,646,086	102,229,678	＋5.3%
介護保険特別会計	905,517,442	874,049,996	＋3.6%	882,612,403	855,391,499	＋3.2%
合　計	7,112,309,522	6,579,955,482	＋8.1%	6,755,040,760	5,957,874,646	＋13.4%

目　次

1 一般会計 P1

(1) 歳　入 P2

(2) 歳　出（性質別・目的別） P3

(3) 決算額の推移 P4

(4) 基金の状況 P5

(5) 事業別目次 P6

① 議 会 費 P9

② 総 務 費 P13

③ 民 生 費 P89

④ 衛 生 費 P169

⑤ 農林水産業費 P205

⑥ 商 工 費 P253

⑦ 土 木 費 P261

⑧ 消 防 費 P281

⑨ 教 育 費 P289

⑩ 災害復旧費 P355

⑪ 公 債 費 P357

2 国民健康保険特別会計 P361

3 後期高齢者医療特別会計 P405

4 介護保険特別会計 P413

令和7年度 喬木村一般会計

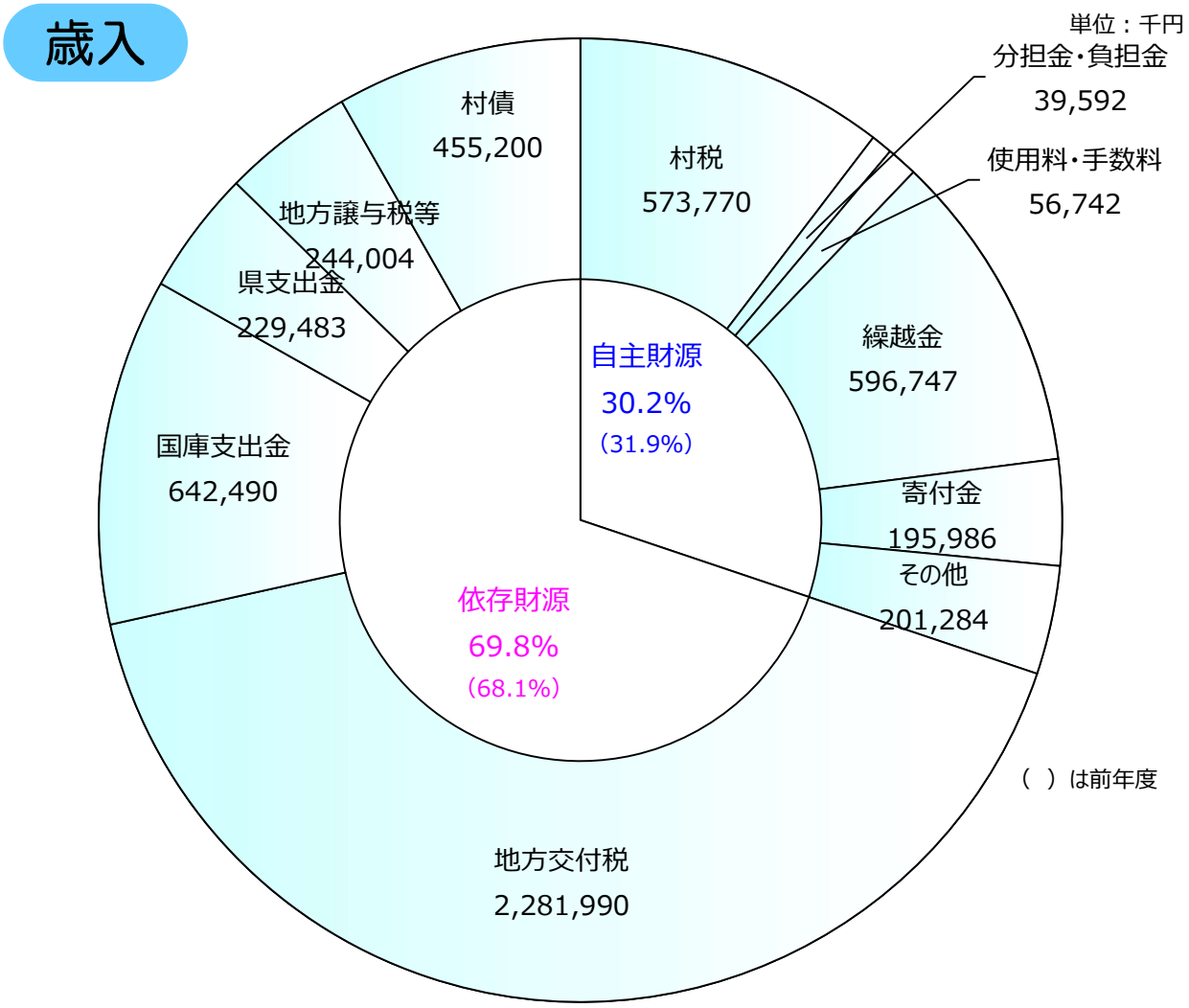
わかりやすい決算書

地方自治法第233条第5項の規定による令和7年度一般会計における主要な施策の成果を説明する書類として次のとおり提出します。

令和8年9月3日

喬木村長　佐藤 文彦

（1）歳入決算の状況

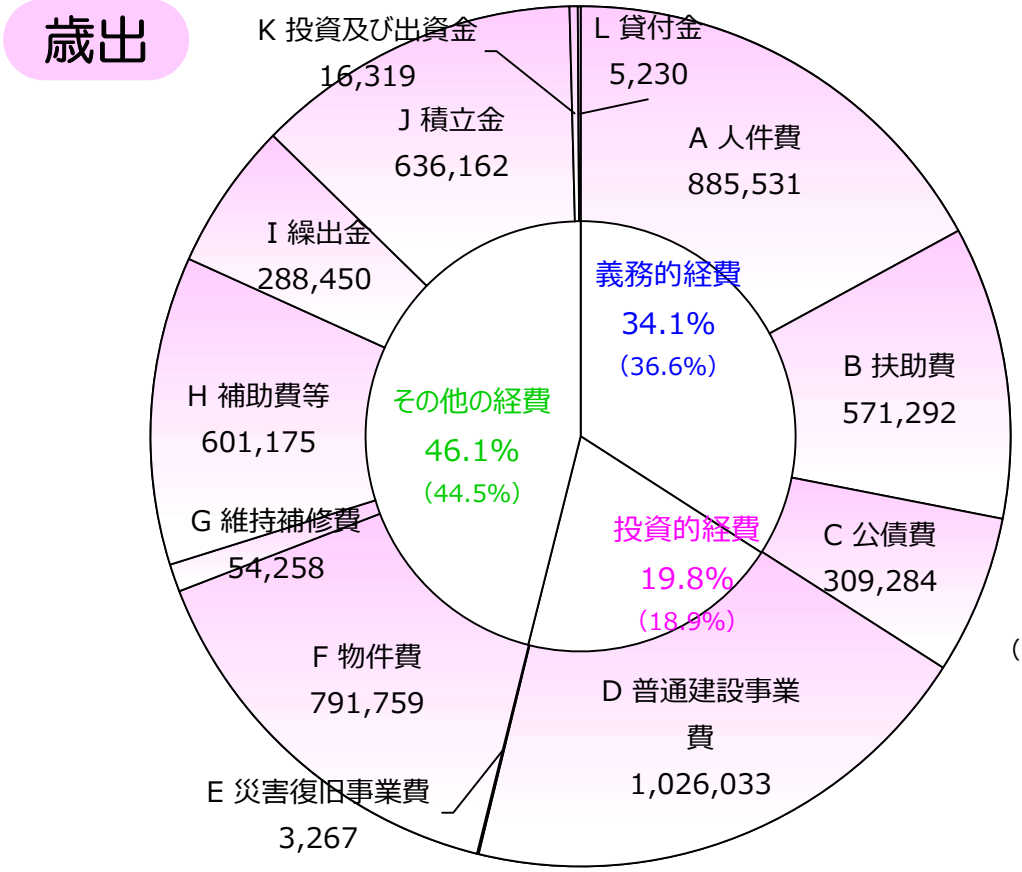


※決算統計による区分

単位：千円

区　分	令和7年度	構成比	令和6年度	前年比	経常一般財源
1 村税	573,770	10.4%	539,011	＋6.4%	573,770
2 地方譲与税	45,615	0.8%	44,741	＋2.0%	45,615
3 利子割交付金	1,228	0.0%	266	＋361.7%	1,228
4 配当割交付金	5,021	0.1%	4,815	＋4.3%	5,021
5 株式等譲渡所得割交付金	7,789	0.1%	6,426	＋21.2%	7,789
6 法人事業税交付金	12,466	0.2%	11,780	＋5.8%	12,466
7 地方消費税交付金	162,503	2.9%	150,477	＋8.0%	162,503
8 環境性能割交付金	4,285	0.1%	4,347	△1.4%	4,285
9 地方特例交付金	5,097	0.1%	32,332	△84.2%	5,097
10 地方交付税	2,281,990	41.4%	2,172,081	＋5.1%	2,040,939
11 交通安全対策特別交付金	0	0.0%	0	－	0
12 分担金及び負担金	39,592	0.7%	53,070	△25.4%	0
13 使用料及び手数料	56,742	1.0%	56,242	＋0.9%	1,655
14 国庫支出金	642,490	11.6%	514,672	＋24.8%	0
15 県支出金	229,483	4.2%	223,717	＋2.6%	0
16 財産収入	85,468	1.6%	67,472	＋26.7%	28,736
17 寄付金	195,986	3.6%	190,204	＋3.0%	0
18 繰入金	615	0.0%	17,262	△96.4%	0
19 繰越金	596,747	10.8%	588,195	＋1.5%	0
20 諸収入	115,201	2.1%	76,847	＋49.9%	4,104
21 村債	455,200	8.3%	222,900	＋104.2%	0
合　計	5,517,288	100.0%	4,976,857	＋10.9%	2,893,208

（2）歳出決算の状況



歳出決算の状況（性質別） ※決算統計による区分　　単位：千円

区　分	令和7年度	構成比	令和6年度	前年比
A 人件費	885,531	17.1%	805,123	＋10.0%
B 扶助費	571,292	11.0%	503,950	＋13.4%
C 公債費	309,284	5.9%	292,249	＋5.8%
D 普通建設事業費	1,026,033	19.8%	751,500	＋36.5%
E 災害復旧事業費	3,267	0.1%	76,883	△95.8%
F 物件費	791,759	15.3%	705,700	＋12.2%
G 維持補修費	54,258	1.0%	43,544	＋24.6%
H 補助費等	601,175	11.6%	608,851	△1.3%
I 繰出金	288,450	5.5%	267,956	＋7.6%
J 積立金	636,162	12.3%	290,213	＋119.2%
K 投資及び出資金	16,319	0.3%	18,531	△11.9%
L 貸付金	5,230	0.1%	15,610	△66.5%
合　計	5,188,760	100.0%	4,380,110	＋18.5%

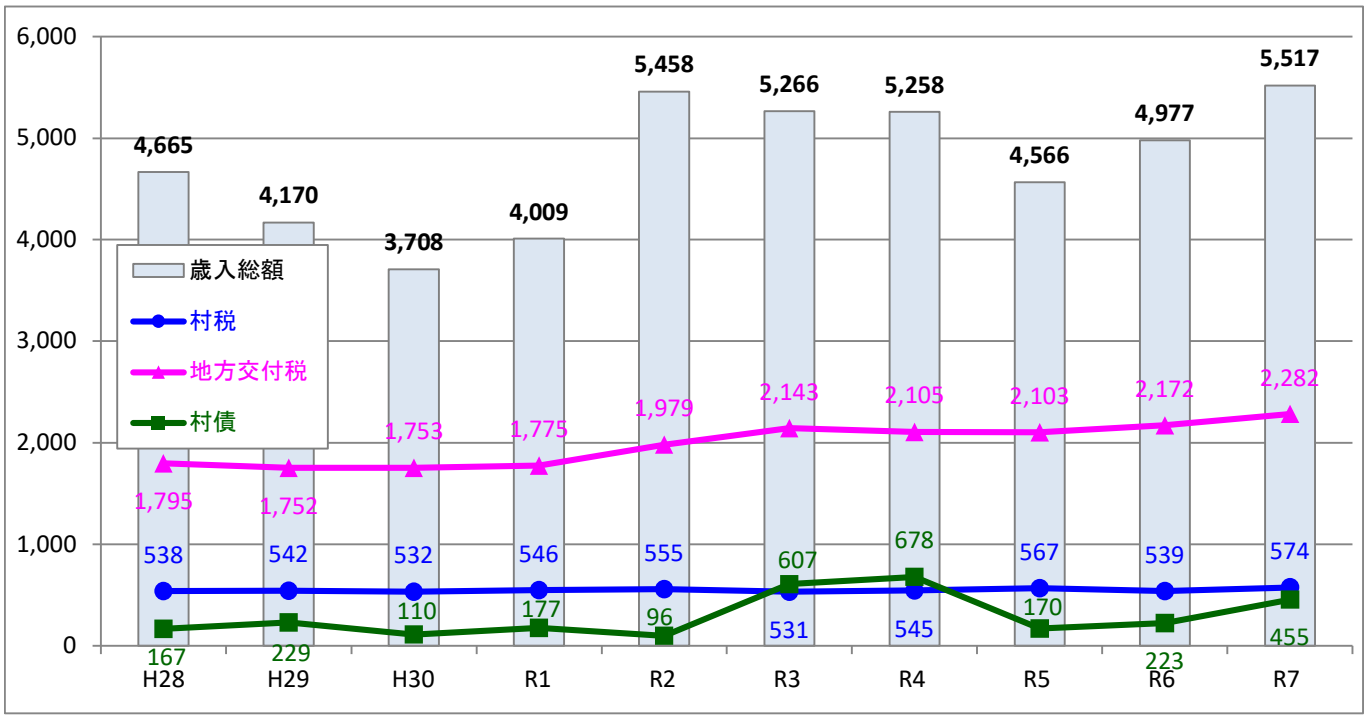
歳出の状況（目的別） ※決算統計による区分　　単位：千円

区　分	令和7年度	構成比	令和6年度	前年比
1 議会費	52,399	1.0%	51,917	＋0.9%
2 総務費	1,826,746	35.2%	1,069,345	＋70.8%
3 民生費	1,175,584	22.7%	1,081,757	＋8.7%
4 衛生費	190,229	3.7%	202,092	△5.9%
5 農林水産業費	234,069	4.5%	231,191	＋1.2%
6 商工費	79,369	1.5%	70,784	＋12.1%
7 土木費	739,063	14.2%	640,216	＋15.4%
8 消防費	209,909	4.0%	220,267	△4.7%
9 教育費	368,841	7.1%	443,409	△16.8%
10 災害復旧費	3,267	0.1%	76,883	△95.8%
11 公債費	309,284	6.0%	292,249	＋5.8%
12 諸支出金	0	0.0%	0	－
合　計	5,188,760	100.0%	4,380,110	＋18.5%

(3) 決算額の推移

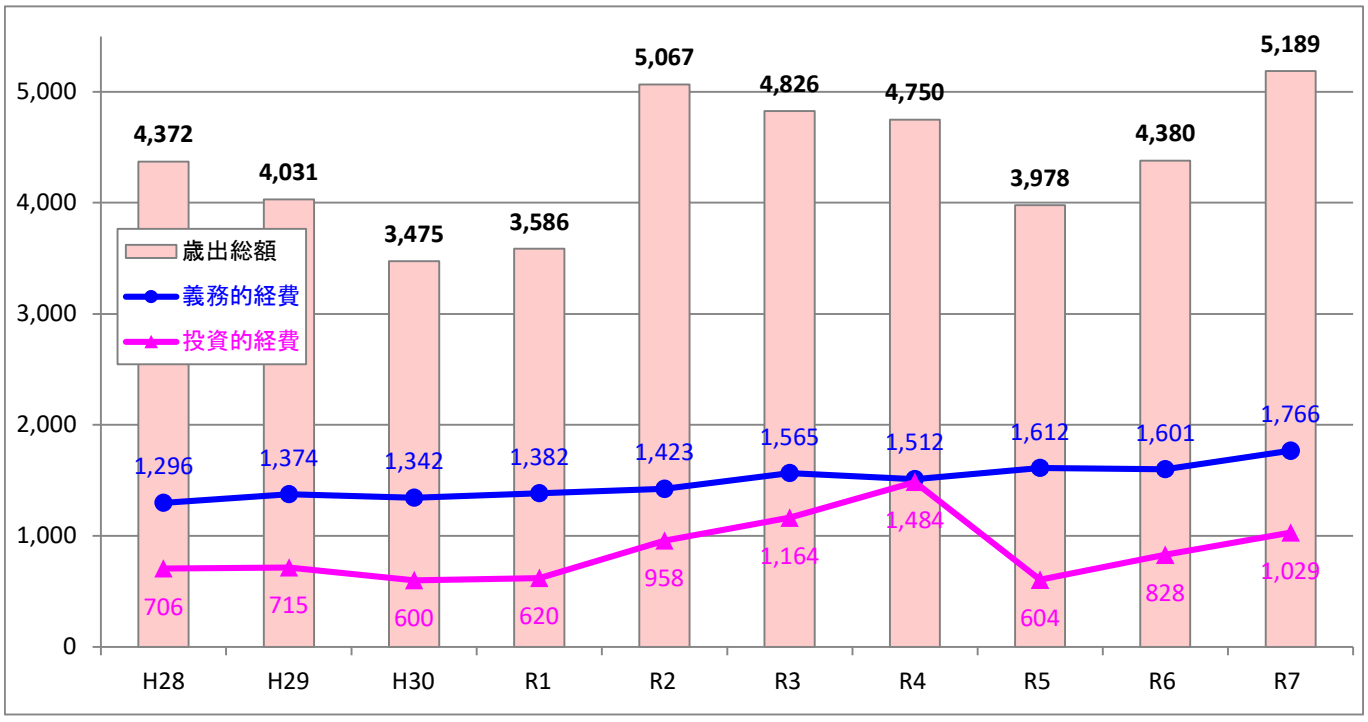
① 歳入

単位：百万円



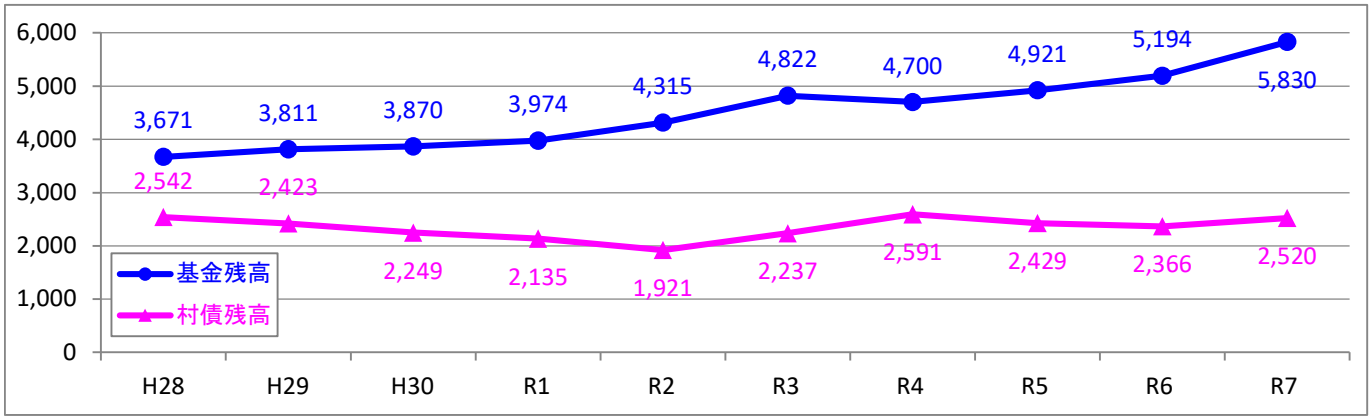
② 歳出

単位：百万円



③ 基金残高・村債残高

単位：百万円



※基金残高は定額運用基金を除く

(4) 基金の状況

令和8年5月末(令和7年度末)現在高　　単位:円

	基金名	令和7年度末 現在高	前年度末 現在高	令和7年度中増減		
				利息	積み増し	取り崩し
1	財政調整基金	1,023,856,804	621,951,197	1,905,607	400,000,000	
2	減債基金	905,811,961	853,118,226	2,693,735	50,000,000	
＊ 3	公共施設等整備基金	1,947,396,375	1,791,686,738	5,709,637	150,000,000	
＊ 4	福祉(果実)基金	224,476,200	224,724,500	560,748		809,048
＊ 5	福祉(取り崩し)基金	113,384,036	110,064,910	319,126	3,000,000	
＊ 6	リニア・三遠南信道関連 活性化基金	1,610,796,617	1,588,274,625	6,422,540	16,099,452	
＊ 7	新型コロナウイルス対策 支援基金	3,876,945	4,184,036	12,552		319,643
★ 8	医療費支払基金	2,038,300	2,034,320	3,980		
★ 9	優良繁殖雌牛導入事業基金	7,555,285	7,548,007	7,278		
★ 10	強い農業経営のための 施設栽培応援基金	30,049,210	30,010,233	38,977		
	一般会計10基金計	5,869,241,733	5,233,596,792	17,674,180	619,099,452	1,128,691
1	国民健康保険財政調整基金	114,125,900	121,679,752	446,148		8,000,000
2	介護給付費準備基金	39,596,818	69,380,990	215,828		30,000,000
3	水道事業基金	96,532,613	96,158,113	374,500		
	特別会計3基金計	250,255,331	287,218,855	1,036,476		38,000,000
	13基金総計	**6,119,497,064**	**5,520,815,647**	**18,710,656**	**619,099,452**	**39,128,691**
1	商工振興資金預託金	50,201,896	50,093,644	108,252		
	総　　計	6,169,698,960	5,570,909,291	18,818,908	619,099,452	39,128,691

★定額運用基金　＊その他特定目的基金

ページ	事業名	事業費（千円）
	議会費	
P9	議会一般管理費	2,567
P11	議員人件費	36,600
	総務費	
P13	村営バス運営経費	27,756
P15	小さな拠点交通ネットワーク運行事業	6,148
P17	庁内情報機器関連経費	162,364
P19	企画財政一般経費	3,881
P21	地域コミュニティ推進事業	3,181
P23	地域おこし協力隊事業	22,426
P25	ふるさと納税関係経費	93,103
P27	企画財政システム関連経費	5,669
P29	下伊那北部総合事務組合関係経費	7,570
P31	庶務事務経費	37,338
P33	交際費一般経費	586
P35	特別職人事経費	41,889
P37	広報一般経費	3,571
P39	会計一般経費	2,654
P41	公用車維持管理経費	5,245
P43	財政調整基金等管理経費	636,162
P45	庁舎管理経費	16,193
P47	交通安全防犯一般経費	3,450
P49	UIJ ターン推進事業	2,125
P51	リニア対策関係事業	23
P53	次世代ネットワーク事業経費	32,254
P55	むらづくり推進経費	18,306
P57	阿島傘プロジェクト推進経費	350
P59	喬木まつり事業	7,208
P61	関係人口創出事業	372,671
P63	総合計画関係経費	4,060
P65	税務一般経費	1,262
P67	徴税賦課事務経費	32,691
P69	戸籍住民基本台帳経費	37,993
P71	選挙管理委員会経費	519

ページ	事業名	事業費（千円）
P73	参議院議員通常選挙執行経費	5,085
P75	村長選挙執行経費	1,541
P77	村議会議員選挙執行経費	11,035
P79	小川耕地財産区議員選挙執行経費	288
P81	衆議院議員総選挙執行経費	4,172
P83	統計一般経費	3,711
P85	監査委員関係経費	638
P87	職員人件費	733,337
	民生費	
P89	出会い・結婚支援事業	994
P91	高校生医療費（村単）	3,730
P93	中学生以下医療費（県単）	16,277
P95	介護者慰労事業	750
P97	地域福祉総合助成金(障害者)	717
P99	老人福祉施設入所措置事業	8,978
P101	移送支援事業	5,760
P103	社会福祉協議会関係経費	11,675
P105	重心母子精神医療費（県単）	20,000
P107	重心母子精神医療費（村単）	1,721
P109	社会福祉一般経費	10,098
P111	福祉医療事務関係経費	3,149
P113	国民健康保険関係経費	35,935
P115	医療費支払基金管理経費	4
P117	福祉施設支援事業	824
P119	価格高騰重点支援給付金支給事業	15,188
P121	価格高騰特別対策支援金支給事業	3,359
P123	定額減税補足給付金支給事業	25,812
P125	国民年金事業	362
P127	地域福祉総合助成金（高齢者）	112
P129	高齢者クラブ活動事業	494
P131	緊急通報サービス事業	562
P133	介護保険特別会計関係費	135,495
P135	後期高齢者医療関係経費	117,761
P137	福祉センター管理経費	5,812

ページ	事業名	事業費（千円）
P139	障害者総合支援関係経費	282,158
P141	地域生活支援事業経費	10,170
P143	喬木荘等維持管理経費	1,624
P145	出産祝金事業	2,700
P147	妊婦のための支援事業	3,416
P149	児童福祉一般経費	117
P151	子ども･子育て支援事業	23
P153	児童手当事業	133,805
P155	物価高対応子育て応援手当支給事業	18,561
P157	病児･病後児保育事業	193
P159	保育所広域入所事業	25,490
P161	保育所関係経費	12,224
P163	たかぎ保育園運営経費	28,322
P165	南保育園運営経費	4,565
P167	災害救助経費	323
	衛生費	
P169	保健衛生一般経費	3,825
P171	予防接種事業経費	19,331
P173	保健事業経費	2,528
P175	健康増進事業経費	3,315
P177	がん検診推進事業経費（国庫）	149
P179	がん検診推進事業経費（村単）	6,366
P181	自殺対策事業経費	22
P183	後期高齢者保健事業	1,237
P185	未熟児養育医療	736
P187	妊婦健康診査支払事業経費	2,827
P189	母子衛生関係経費	2,023
P191	村営墓地事業	83
P193	合併処理浄化槽経費	3,775
P195	廃棄物処理事業	26,153
P197	環境一般経費	43,858
P199	脱炭素･循環型社会推進事業	8,221
P201	処分場管理経費	7,554
P203	水道事業経費	21,832

ページ	事業名	事業費（千円）
	農林水産業費	
P205	農業委員会運営経費	7,625
P207	農業総務一般経費	996
P209	農地管理システム関係経費	1,964
P211	遊休農地対策事業補助金	2,756
P213	農業振興事業補助金	13,547
P215	農業次世代人材投資事業	2,400
P217	多面的機能支払交付金事業	6,918
P219	中山間地域等直接支払交付金事業	4,505
P221	経営所得安定対策等推進事業	569
P223	新規就農者育成総合対策	21,304
P225	村単農業施設改良事業	13,656
P227	土地改良事業関係経費	9,814
P229	交流研修センター管理運営経費	2,433
P231	公園事業	5,855
P233	クラインガルテン事業	1,825
P235	ふるさと会事業	2,225
P237	地域活性化関連事業補助金	8,302
P239	森林づくり県民税事業	4,904
P241	森林経営管理事業	4,917
P243	森林造成事業	22,926
P245	林業総務一般経費	2,326
P247	有害鳥獣駆除事業	2,678
P249	林道管理経費	32,264
P251	分収造林事業	4,153
	商工費	
P253	商工業振興経費	24,542
P255	喬木村物価高騰支援商品券発行事業	27,485
P257	観光振興経費	5,851
P259	消費者保護関係経費	501
	土木費	
P261	土木管理経費	18,653
P263	道路橋梁維持管理経費	200,204
P265	道路橋梁新設改良経費	300,285

ページ	事業名	事業費（千円）
P267	三遠南信自動車道関係事業	51
P269	河川維持経費	23,341
P271	公営住宅事業	6,119
P273	教員住宅維持管理経費	143
P275	住宅等支援事業	20,356
P277	宅地造成事業	26,957
P279	下水道事業費	106,000
	消防費	
P281	常備消防経費	105,556
P283	消防団運営経費	28,101
P285	災害対策経費	40,183
P287	防災施設管理経費	36,004
	教育費	
P289	教育委員会経費	1,542
P291	教育委員会事務局一般経費	13,427
P293	教育関係事業補助金	909
P295	要･準要保護児童生徒援助費	2,645
P297	特別支援教育就学奨励費	911
P299	ICT活用教育関係経費	17,898
P301	外国語教育推進事業	14,652
P303	小中学生入学祝品支給事業	3,371
P305	第一小学校管理経費	15,114
P307	第一小学校教育振興費	2,845
P309	第二小学校管理経費	10,600
P311	第二小学校教育振興費	1,049
P313	中学校管理経費	25,389
P315	中学校教育振興費	6,908
P317	調理場管理運営経費	47,330
P319	社会教育総務一般経費	451
P321	社会教育施設維持管理経費	3,196
P323	人権･平和関係経費	175
P325	こども学遊館管理運営経費	1,459
P327	子育て支援事業	1,803
P329	児童クラブ事業	13,394
P331	放課後子ども教室事業	350
P333	地域子育て支援拠点事業	6,610
P335	地域未来塾事業	61
P337	男女共同参画活動費	174
P339	公民館運営経費	4,209
P341	保健体育運営経費	1,139
P343	保健体育関係事業補助金	502
P345	保健体育施設管理経費	16,289
P347	多機能型施設関係経費	6,789
P349	文化財保護一般経費	507
P351	歴史民俗資料館管理運営経費	700
P353	椋記念館図書館運営経費	11,900
	災害復旧費	
P355	国庫補助農業用施設災害復旧事業費	3,267
	公債費	
P357	借入金元金償還経費	301,624
P359	借入金利子償還経費	7,660

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**議会一般管理費**
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	01　協働のむらづくりの推進
担当所属		01011001000000 議会事務局
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60100100　議会一般管理費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	議会活動のための経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・令和７年６月に改選となったが、定数10としたこともあり、１２年ぶりの選挙となった。今後も引き続き村議会に関心を持ってもらえるような取り組みが必要となる。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

活動	指標名	省庁への提言回数					単位	回
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	1	1	0	1	0	0
活動	指標名	長野県及び長野県議会への提言回数					単位	回
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	1	3	3	3	3	0	0
活動	指標名	村への提言回数					単位	回
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	1	0	0	0	0	0	0
活動	指標名	研修会等議員派遣件数					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	37	63	84	54	44	0	0

4．事業内容

令和7年度	・議会モニター報酬、報奨金	192 千円
	・費用弁償、視察等旅費	294 千円
	・議会だより印刷製本費	932 千円
	・議事録委託料	483 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		1,628	3,343	2,265	3,149	2,567	4,871	3,837
財源内訳	国庫支出金	0	1,289	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1,628	2,054	2,265	3,149	2,567	4,871	3,837

6．事業の成果・課題

成　　果	○議会活動を議会の運営手法から村政や村の課題への取組とするよう住民やモニターとの懇談に注力した。 （農業委員会との懇談会開催。議会モニター懇談会４回開催、傍聴・議会だよりモニターアンケート各４回） ○議員と語ろう会開催により、地域住民から直接、課題や要望を聞き取ることができた。
村民等からの意見等	○議会運営、議員活動への関心が薄い。 ○議会モニターからは議会の活動が一定程度理解され、応援する声が寄せられている。 ○議会だよりが議会の情報を得る媒体であり、内容や編集について読みやすい等評価が寄せられている。
今後の課題	○有害鳥獣被害など地域課題を把握したが、今後も引き続き地域課題の把握が必要である。 ○議員及び議会の活動を住民に理解してもらうとともに、課題検討や審議の成果等を通じ住民の関心を高める必要がある。 ○議員の資質向上により監査機能及び政策提案機能の発揮。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**議員人件費**
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	01　協働のむらづくりの推進
担当所属		01011001000000 議会事務局
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60100200　議員人件費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	議員の人件費	評価対応内容	
		問題点・課題等	・改選後の定数を10に決定した。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	議員数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	11	11	11	11	10	0	0
成果	指標名	議員発議件数					単位	件
	説明	第１回定例会から第４回定例会までの議員発議の件数						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	2	7	5	7	6	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・報酬	22,162 千円
	・期末手当	8,932 千円
	・議員共済負担金	5,506 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		37,549	36,749	37,088	37,117	36,600	36,167	36,901
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	37,549	36,749	37,088	37,117	36,600	36,167	36,901

6．事業の成果・課題

成　　果	議員定数を12から10へ削減した。50代の議員が２名、女性議員は３名となった。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		村営バス運営経費
総合計画	基本目標	02　社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
	施策	01　道路・交通網の充実
担当所属		01014002000000 企画係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	20100100　村営バス運営経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	改善
事業概要	園児・児童・生徒の通学手段の確保と公共交通維持のため、村民バスの運行委託と広域バスへの補助を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・利用者の減少

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

成果	指標名	乗車人数（氏乗線）					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	2,164	1,990	1,709	1,638	1,637	0	0
成果	指標名	乗車人数（大島線）					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	1,900	1,852	1,735	1,718	1,542	0	0
成果	指標名	乗車人数（富田線）					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	941	1,292	988	848	1,052	0	0
成果	指標名	乗車人数（上平線）					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	1,311	1,110	983	1,056	1,152	0	0

4．事業内容

令和7年度	・村民バス村営バス運行業務委託料（大島線10便、氏乗線10便、上平線２便、富田線２便	22,074 千円
	・広域バス運行補助金（阿島循環線、遠山郷線）	4,832 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		24,946	8,979	25,389	25,552	27,756	30,453	29,340
財源内訳	国庫支出金	600	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	260	7	243	232	215	160	250
	一般財源	24,087	8,972	25,146	25,320	27,541	30,293	29,090

6．事業の成果・課題

成　　果	○高齢者の通院や学生の通学の手段として、一定の利用があった。 ○介護保険第一号被保険者説明会、後期高齢者医療保険制度説明会、バスの乗り方講座でのバス利用PRを行った。 ○GTFS-JP（経路検索サービスへの情報提供を目的としたデータフォーマット）について、村民バス全路線の整備を行った。
村民等からの意見等	○利用者等から、増便や時刻表改正について意見があった。
今後の課題	○人口減少に伴い利用者の減少傾向が続く中、既存路線の運行本数やルート等の見直しだけでなく、バスの運行形態等の抜本的な見直しを検討する必要がある。 ○オンデマンド交通等の新しい仕組みの公共交通の可能性や、無料パスやタクシー券交付、電子決済の導入等のデジタル実装の検討を行う必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	B:節減できる余地が一部ある
	A	B	B	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある 利用が低調で費用対効果の低い路線について、便数や運行形態の見直しを図る。
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	B:改善の必要がある
	B	B	B	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある 1便あたりの利用者数が少なく、利用者が減少傾向の大島線について、運行ルートや運行形態等の抜本的な見直しを図る。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**改善** 判断理由 ○利用者の減少傾向が続く中、運行方法の抜本的な見直しやバスに捉われない代替手段（オンデマンド交通・乗合タクシー等）も含めた公共交通のあり方について検討していく必要がある。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**小さな拠点交通ﾈｯﾄﾜｰｸ運行事業**
総合計画	基本目標	02　社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
	施策	01　道路・交通網の充実
担当所属		01014002000000 企画係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	20100300　小さな拠点交通ﾈｯﾄﾜｰｸ運行事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	改善
事業概要	たかぎ農村交流研修センターを発着点に下段地区を巡回するコミュニティバスを運行する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・利用者の維持確保及びオンデマンド交通導入の検討

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

成果	指標名	コミュニティバス利用人数					単位	任
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	1,801	1,526	1,540	1,451	1,396	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・コミュニティバス運行業務委託料（阿島線６便、伊久間線４便、厚生病院線１便）　6,148 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		6,054	46,267	6,142	6,160	6,148	6,442	6,360
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	5	14,523	11	9	6	6	5
	一般財源	6,050	31,744	6,131	6,151	6,142	6,436	6,355

6．事業の成果・課題

成　　果	○ハブとなる交流センターを発着点に、高齢者の一定の利用があった。 ○介護保険第一号被保険者説明会、後期高齢者医療保険制度説明会、バスの乗り方講座においてバス利用PRを行った。 ○GTFS-JPについて、村民バス全路線の整備を行った。
村民等からの意見等	○高齢者等から、自宅からバス停まで距離が短い等の利便性について一定の評価があった。
今後の課題	○１便当たりの利用者数が少ない路線について、需要把握を含め、運行本数、運行ルート等の見直しを図る。 ○デマンド交通等の新しい仕組みの公共交通の可能性や、無料パスやタクシー券、電子決済等のデジタル実装の検討を行う必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	B:節減できる余地が一部ある
	A	B	B	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある 利用が低調で費用対効果の低い路線について、見直しを図る。
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	B:改善の必要がある
	B	B	B	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある 運行エリアや運行形態の見直しによる利便性向上により、利用者の維持・拡大を図る。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**改善** 判断理由 ○人口減少に伴い利用者の減少傾向が続く中、運行方法の抜本的な見直しやバスに捉われない代替手段（オンデマンド交通、乗合タクシー）も含めた公共交通のあり方について検討していく必要がある。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		庁内情報機器関連経費
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	01　協働のむらづくりの推進
担当所属		01012002000000 情報統計係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60100100　庁内情報機器関連経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 5年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	庁内ネットワーク等機器及びシステムに係る経費及びホームページの維持改修に係る経費。	評価対応内容	ネットワークの更新に当たり、他の機器との接続設定や責任所在を明確にする観点からベンダーが縛られる場合があり、現状では適正額の算定が難しい。
		問題点・課題等	・セキュリティの意識向上と対策強化 ・自治体DXの取り組み（行政手続きのオンライン化）

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	公衆無線ＬＡＮ整備箇所						単位	箇所
	説明	平常時及び災害時に活用されるWi-Fiアクセスポイントの整備							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	11	12	12	12	12	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4．事業内容

令和7年度		
	・資産管理システム/ブラウザ環境分離導入	18,260 千円
	・LGWANパソコン更新	13,860 千円
	・標準化移行業務	66,712 千円
	・ガバメントクラウド利用料	12,631 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		34,451	49,746	46,553	27,229	162,364	84,225	82,137
財源内訳	国庫支出金	2,212	0	1,968	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	4,071	1,224	1,418	59,359	0	0
	一般財源	32,239	45,675	43,361	25,811	103,005	84,225	82,137

6．事業の成果・課題

成　　果	・村公式LINEアカウントを情報発信の基幹と位置づけ充実させたことで、友だち数が1,680人→2,025人に増加した。 ・LGWAN端末の更新に合わせ、環境分離ブラウザの導入及びLGWANのWi-Fi化を行ったことで利便性が向上し、働きやすい職場環境につながった。 ・標準化移行業務については、７月より本稼働を開始した。
村民等からの意見等	・ホームページの掲載内容の更なる充実、更新 ・デジタル人材の育成
今後の課題	○ウイルス、情報漏洩等セキュリティ対策 ・インシデント時の初動マニュアル、体制整備 ○その他 ・業務のデジタル化等による働き方改革、環境整備 ・国が進める自治体DXの推進（標準化・ガバメントクラウド等）

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	B	B	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある 標準化移行に伴い他団体と同水準となった。
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	B	B	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある 標準化移行に伴い他団体と同手法となった。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		企画財政一般経費
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	02　地域コミュニティの推進
担当所属		01014002000000 企画係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60200100　企画財政一般経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	ベリー＆ゴーによる村のＰＲ、敷地料(駐在所)の支払、コミュニティ助成事業など企画財政課所管に係る事業を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

活動	指標名	コミュニティ助成事業採択件数					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	1	1	2	1	1	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・コミュニティ助成事業（１件）　2,500 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		3,125	2,432	4,041	2,381	3,881	1,536	3,200
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	19	17	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	3,125	2,378	4,022	2,172	2,505	329	3,150
	一般財源	0	54	0	192	1,376	1,207	50

6．事業の成果・課題

成　　果	○コミュニティ助成事業が１件（上平総代会：集落センターエアコン整備）採択された。
村民等からの意見等	
今後の課題	○コミュニティ助成事業の原資となる宝くじの売り上げが減少しているため、採択が難しくなってきている。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		地域コミュニティ推進事業
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	02　地域コミュニティの推進
担当所属		01012001000000 総務係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60200200　地域コミュニティ推進事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	区長等に対する手当並びに区長会及び集会施設の増改築に対する補助を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	自治会・組合体制の維持

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	区長会・区会連絡会開催回数					単位	回
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	5	5	5	5	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	区長等手当	2,640 千円
	自治会活動保険料	206 千円
	区長会補助金	205 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		72	299	3,163	3,492	3,181	3,393	3,743
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	72	299	3,163	3,492	3,181	3,393	3,743

6．事業の成果・課題

成　　果	○区長会を開催し、各区の連絡調整や意見交換を行う中で、地域コミュニティの維持に関する課題及び取組工夫について情報を共有することができた。
村民等からの意見等	○自治会の役員選出や配布物の負担が大きいため、自治会の負担軽減をお願いしたい。 ○区長、自治会長が出席する会議について、平日昼間ではなく夜間等に開催するなど配慮してほしい。
今後の課題	地域における担い手不足や組合未加入者の増加が喫緊の課題となっており、引き続き地域コミュニティへの関心を高めるための取組を行う必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	A	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		地域おこし協力隊事業
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	03　戦略的な自治体経営の推進
担当所属		01014002000000 企画係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60300100　地域おこし協力隊事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	拡大
事業概要	３大都市圏又は政令指定都市に在住する人材を“地域おこし協力隊”として採用し、地域力の維持や活性化などの活動に従事するための活動費と募集や定着のための経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	協力隊員数					単位	人
	説明	地域おこし協力隊に要する経費調計上数						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	7	7	12	16	10	0	0
活動	指標名	新規採用協力隊員数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	3	3	6	5	6	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・損害保険料	699 千円
	・委託料	7,739 千円
	・借上料	6,697 千円
	・補助金（起業支援3人、退任者住宅支援2人）	3,200 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		7,979	10,749	15,864	32,515	22,426	49,833	48,780
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	7,979	10,749	17,227	32,515	22,426	49,833	48,780

6．事業の成果・課題

成　　果	○任用型の退任者4人のうち2人が村内での定住及び起業に繋がった。（林業1名、集落支援１名） ○農林業活動の技術習得、土曜夜市・むぎかけ等イベントの開催、交流センターを核とした関係人口の創出、山間地の集落支援、阿島傘の制作やイベント企画運営、シティプロモーション等、それぞれの任務を実行した。
村民等からの意見等	○委託型協力隊について、慎重な運用を望む声が寄せられている。
今後の課題	○退任後の定着率向上のため、募集時の業務設計と活動中のサポート体制を整備する必要がある。 ○委託型協力隊について、企業の信用調査を強化する必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		ふるさと納税関係経費
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	03　戦略的な自治体経営の推進
担当所属		01017002000000 商工観光係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60300200　ふるさと納税関係経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	ふるさと納税返礼品に係る経費及び情報管理システム、寄付申込決済の運用に係る経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・寄付額の維持及び増加 ・総務省基準引上げへの対応

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名	寄付金件数						単位	件
成果	説明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	9,880	8,246	8,661	11,609	11,183	0	0	

	指標名	寄付金額						単位	千円
成果	説明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	187,372	148,457	133,771	185,581	183,558	0	0	

	指標名							単位	
	説明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

	指標名							単位	
	説明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4．事業内容

令和7年度		
	・報償費	70,057 千円
	・手数料	5,213 千円
	・システム利用料	14,775 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		78,343	69,032	62,457	87,094	93,103	80,636	101,085
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	78,343	69,032	62,457	87,094	93,103	80,636	101,085

6．事業の成果・課題

成　　果	○寄付件数　令和6年度:11,609件　令和7年度:11,183件　前年度比　426件減 ○寄付金額　令和6年度:185,581千円　令和7年度:183,558千円　　前年度比　2,023千円減 ○市田柿の一番人気商品の寄付は伸びたが、他の市田柿商品の勢いが衰えたこと、制度改正や物価高騰による寄付金額の見直しを行ったことなどから、当初見込んだ額(160,000千円)を上回ったものの、昨年度より微減した結果になった。
村民等からの意見等	○周辺自治体と比較して寄付額が少ないので、もっと集めるようにしてほしい。
今後の課題	○寄付を増加させるため、引き続きメールマガジンによる周知を図る。 ○返礼品の種類の増加、人気品の数の確保に努める。 ○クラウドファンディング型ふるさと納税の活用を検討する。 ○引き続き各ポータルサイトへの返礼品掲載状況を整備し、より多くの人の目に留まるようにする。 ○総務省基準が毎年厳格化されており、今年度は特に改正内容が大きいため慎重な対応が必要。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 村の魅力を全国に発信し、関係人口拡大により村を応援したい方が増えるよう取り組んでいく。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		企画財政システム関連経費
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	03　戦略的な自治体経営の推進
担当所属		01014001000000 財政係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60300300　企画財政システム関連経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	財務会計システム、公会計システム、実施計画・行政評価システムに係る経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・財務会計システム関係使用料　5,525 千円 ・電子契約システム共同調達事業負担金　144 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		2,986	2,986	3,360	13,421	5,669	11,835	7,934
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	2,550	1,000
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	600	900
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	2,986	2,986	3,359	13,421	5,669	8,685	6,034

6．事業の成果・課題

成　　果	○財務会計システム等の使用により、適切な事務遂行に資することができた。 ○電子契約システムの使用により、村・事業者双方における契約業務の利便性向上及び事務負担の軽減に繋がった。
村民等からの意見等	
今後の課題	○公会計システムで作成した財務諸表の活用を進める必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		下伊那北部総合事務組合関係経費
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	03　戦略的な自治体経営の推進
担当所属		01014002000000 企画係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60300500　下伊那北部総合事務組合関係経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	下伊那北部５町村が連携し、下伊那北部火葬場「五稜の森」の運営、地域活性化講演会など共同で事務事業を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	ワーキンググループの数					単位	個
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	21	21	21	21	21	0	0
成果	指標名	火葬場利用件数					単位	件
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	94	85	100	95	120	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・一般負担金　2,118 千円 ・火葬場事業負担金　5,452 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		6,332	6,517	5,784	5,877	7,570	7,735	6,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	6,332	6,517	5,784	5,877	7,570	7,735	6,000

6．事業の成果・課題

成　　果	○北部町村共同事業及び北部火葬場運営により、行政サービスの向上に寄与した
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**庶務事務経費**
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	03　戦略的な自治体経営の推進
担当所属		01012001000000 総務係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60300600　庶務事務経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	広域連合等の各種負担金、条例管理、職員の旅費、庁用事務経費等行政運営の総体的なことに係る経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	消耗品費	3,695 千円
	郵便料	3,185 千円
	各種システム保守等業務委託料	3,836 千円
	広域連合等負担金	9,619 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		30,791	27,799	37,026	34,725	37,338	48,204	42,509
財源内訳	国庫支出金	6,066	17	267	364	201	58	157
	都道府県支出金	0	0	159	217	203	202	159
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	1,490	915	897	0	0
	一般財源	24,725	27,782	35,110	33,229	36,037	47,944	42,193

6．事業の成果・課題

成　　果	総体的な行政運営に対する必要経費の執行により円滑な事務を遂行することができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	文書管理システム等の導入から一定期間経過したため、ペーパーレス化など効果検証を実施し、更なる業務の効率化を図っていく。併せて、実情と照らし合わせた運用方法の見直しも随時実施していく。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**交際費一般経費**
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	03　戦略的な自治体経営の推進
担当所属		01012001000000 総務係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60300800　交際費一般経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	各種団体が行う行事の際の祝儀等の支出及び村事業を対外的に展開する際等に相手方へ贈呈物品等の支出を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	交際費　586 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		200	230	243	439	586	600	600
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	201	230	243	439	586	600	600

6．事業の成果・課題

成　　果	対外事案への対応等に適切に支出することで、相手方との信頼関係の構築に繋がった。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**特別職人事経費**
総合計画	基本目標	09　その他
	施策	09　その他
担当所属		01012001000000 総務係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	99990100　特別職人事経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	常勤特別職（村長、副村長及び教育長）の人件費	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	給料	21,036 千円
	手当等	9,089 千円
	共済費	5,664 千円
	退職手当負担金	6,100 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		39,277	39,084	39,466	39,954	41,889	41,942	41,948
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	39,297	39,084	39,466	39,554	41,889	41,942	41,948

6．事業の成果・課題

成　　果	○条例に基づき適正な支出を行い、行政運営の円滑な遂行に繋げることができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		広報一般経費
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	01　協働のむらづくりの推進
担当所属		01012002000000 情報統計係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60100100　広報一般経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	情報誌たかぎ等を作成・発行し、喬木村の情報発信を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・配布文書数の減少と情報誌・他媒体への誘導 ・情報誌の見やすく読みやすい紙面作り ・フォトコンテストの新規応募者の増

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	発行部数					単位	部
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	2,150	2,150	2,050	2,050	1,950	0	0
成果	指標名	フォトコンテスト応募者数（R6からInstagram部門を除く）					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	32	23	41	28	17	0	0
成果	指標名	フォトコンテスト応募作品数（R6からInstagram部門を除く）					単位	点
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	132	56	118	66	40	0	0
成果	指標名	村からのお知らせや村政の情報等、必要とする情報を入手することができると答える人の割合					単位	%
	説明	村民意識調査で「満足」「まあ満足」と回答する率						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	83.3	79.6	86.0	81.2	79.7	0	0

4．事業内容

令和7年度	・情報誌（毎月発行）印刷製本費	3,481 千円
	・フォトコンテスト副賞（商品券）	44 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		2,507	2,669	2,868	3,297	3,571	4,404	4,184
財源内訳	国庫支出金	127	110	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	2,381	2,559	2,868	3,297	3,571	4,404	4,184

6．事業の成果・課題

成　　果	○情報誌 ・文字だけにならないよう、イラストや写真をできるだけ多く使用し、見やすい誌面の作成に心がけた。 ・電子書籍サービス「ちいき本棚」を導入し、紙以外で情報誌を見ていただけるような工夫をした。 ○フォトコンテスト ・「美し郷の魅力　喬木部門」では40点（前年66点）、「Instagram部門」では46点（前年258点）の応募があった。
村民等からの意見等	○情報誌 ・村民意識調査で情報誌を毎月読むと回答した割合は57.3%（前年57.3%）であった。 ・媒体が多様化しているため、各媒体の特徴をいかした広報を行う必要がある。
今後の課題	○情報誌 ・通報委員の負担軽減のため、全戸配布、組合回覧の内容を情報誌へ統合し配布文書を削減する。 ・20～40歳代の住民にも見てもらえるような誌面の工夫。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	B	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		会計一般経費
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	03　戦略的な自治体経営の推進
担当所属		01013001000000 会計係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60300100　会計一般経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	役場の収入・支出を行うために収納等に係る金融機関手数料、支払通知書等必要用紙の作成、機器の保守管理を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・多様な収納方法への対応 ・振込手数料負担経費の対応 ・郵送料（支払通知書）負担経費の対応

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	窓口収納来庁者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	13,881	2,426	2,453	2,080	2,090	0	0
成果	指標名	窓口収納金額					単位	千円
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	49,524	38,761	40,056	36,582	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・窓口収納及び振込手数料他（窓口収納 8,734件、振込手数料 9,785件）	2,187 千円
	・印刷製本費（支払通知 8,000枚、窓明き封筒 1,500枚）	238 千円
	・シーラー機保守料	126 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		2,563	791	863	987	2,654	6,846	7,528
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	2,000	0
	その他	0	0	0	0	29	0	0
	一般財源	2,563	791	863	987	2,625	4,846	7,528

6．事業の成果・課題

成　　果	○R7年度当初より財務会計システムが電子決裁に切替となったが、支払業務、支払通知の発送、税料金等の収納業務は、滞りなく適時・適正に執行することができた。 ○R7.4月より口座振替払についても為替手数料が課せられるようになったことから、債権者口座の統一や支払方法の見直し（納付書払→口座振替）等を更に行い、経費の削減に取り組んだ。
村民等からの意見等	
今後の課題	○R8.9月からの税以外の公共料金（地方公金）のeL-QR導入に向けた準備。 ○税以外の公金収納（eL-QR）の導入に伴い、金融機関窓口でeL-QR対応されていない納付書の収納取扱手数料の見直しが行われており、更なる手数料負担となる。（現行@33円→330円）　また、伝送システムとして利用してるNTTﾃﾞｰﾀpufureもR9.4月から有料化されることから、一般会計扱分と企業会計分との負担分けを行うかの検討が必要と思われる。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 歳入歳出事務経費として、必要不可欠であるため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		公用車維持管理経費
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	03　戦略的な自治体経営の推進
担当所属		01012003000000 防災係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60300100　公用車維持管理経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	公用車の購入及び維持管理に関する経費支出を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・公用車管理の一元化 ・電気自動車の購入

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	公用車保有台数					単位	台
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	59	60	64	65	64	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・自動車損害共済分担金	1,477 千円
	・公用車燃料費	1,074 千円
	・公用車車検料	940 千円
	・公用車修繕料	665 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		3,564	9,695	4,073	7,416	5,245	5,282	11,660
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	2,300	0	0	0
	その他	0	216	0	0	0	0	0
	一般財源	3,564	9,479	4,073	5,116	5,245	5,282	11,660

6．事業の成果・課題

成　　果	○公用車の適切な管理運用ができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	○使用状況等を勘案し、引き続き適正な保有台数に努める。 ○環境に配慮したクリーンエネルギー自動車の更新について検討する。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		財政調整基金等管理経費
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	03　戦略的な自治体経営の推進
担当所属		01014001000000 財政係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60300200　財政調整基金等管理経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	村が保有する基金の運用で生じた利子の積立や、新たな積立に係る経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	基金数					単位	
	説明	財政調整、減債、公共施設、福祉（果実・取崩）、リニア・三遠南信道、新型コロナ対策						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	7	7	7	7	7	0	0
成果	指標名	基金残高					単位	千円
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	4,821,557	4,699,841	4,921,301	5,194,005	5,829,599	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・財政調整基金積立金	401,905 千円
	・減債基金積立金	52,694 千円
	・公共施設等整備基金積立金	155,710 千円
	・リニア・三遠南信道関連活性化基金積立金	22,522 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		508,111	27,704	222,758	290,213	636,162	40,451	30,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	12,947	25,704	22,298	40,212	20,063	40,449	30,000
	一般財源	495,165	2,000	200,460	250,001	616,099	2	0

6．事業の成果・課題

成　　果	○適切な基金管理及び運用を図った。 ○年度間における財源の不均衡の調整のために、財政調整基金に4億円を積増した。 ○後年度に想定され得る実質公債費比率の上昇に対し、減債基金に5千万円を積増した。 ○公共施設の整備費用等のために、公共施設等整備基金に1億5千万円を積増した。
村民等からの意見等	
今後の課題	○基金全体での流動性を確保し、全体の運用効率を高めるため、基金を一括して運用する必要がある。 ○運用に係るリスク低減のため、資金管理方針に基づく基金運用計画を定めた上で、引き続き適切な基金管理を行う必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**庁舎管理経費**
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	03　戦略的な自治体経営の推進
担当所属		01012001000000 総務係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60300300　庁舎管理経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	役場庁舎の維持管理、村有施設の災害共済保険料、公共施設用地購入に関する支出を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	電力使用量					単位	kwh
	説明	年間使用量						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	136,296	136,160	129,922	124,856	116,711	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	光熱水費	4,000 千円
	建物災害共済分担金	3,670 千円
	駐車場造成工事	1,368 千円
	庁舎等修繕工事	437 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		18,811	15,547	21,708	30,260	16,193	25,429	23,469
財源内訳	国庫支出金	4,266	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	6,600	10,600	0	5,100	0
	その他	731	729	742	2,685	222	562	564
	一般財源	13,816	14,818	14,366	16,975	15,971	19,767	22,905

6．事業の成果・課題

成　　果	○組織改正に伴う案内板の張替えや設備不具合箇所の修繕工事を行い、来庁者環境及び職員の執務環境の向上に繋げることができた。 ○社協東側の土地を購入、新たに駐車場の造成を行い、職員の利便性及び通行の安全性を高めることができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	職員に節電を呼びかけ、電気料の削減を目指すとともに、安定した電力供給を確保するため供給先について引き続き検討していく。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		交通安全防犯一般経費
総合計画	基本目標	03　生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら
	施策	04　交通安全の充実
担当所属		01012003000000 防災係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	30500100　交通安全防犯一般経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	生活安全指導員に対する報酬、交通安全協会等に対する補助金、交通安全資機材の購入に係る経費支出を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・高齢運転者の事故対策 ・自転車保険の加入促進、青切符の周知 ・通学路以外への防犯カメラ直営設置の検討

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	交通事故発生件数					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	9	4	9	9	6	0	0
成果	指標名	犯罪認知件数					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	6	9	20	9	6	0	0
成果	指標名	南信交通災害共済加入者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	4,433	4,272	4,245	4,104	5,800	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・生活安全指導員報酬	205 千円
	・交通安全資機材購入	292 千円
	・交通安全協会補助金	300 千円
	・南信交通災害共済加入掛金負担金	1,160 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		1,700	2,084	2,342	2,017	3,450	4,266	3,700
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	2	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	333	326	324	219	262	266	260
	一般財源	1,374	1,758	2,018	1,796	3,188	4,000	3,440

6．事業の成果・課題

成　　果	○カーブミラー等交通安全資機材の購入により、交通安全対策の充実が図られた。 ○南信交通災害共済掛金の公費負担を、全住民に拡大することにより万が一の交通事故の安心に繋がった。 ○交通安全協会の理事及び交通安全係の負担軽減を図るため、人数を見直しを行った（理事：43人→30人、係244人→163人）。
村民等からの意見等	
今後の課題	○11月に交通死亡事故が発生した。引き続き、交通安全協会や生活安全指導員と共に住民の交通安全意識の向上を図る必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**UIJターン推進事業**
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	02　出会い・結婚の支援
担当所属		01014002000000 企画係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10200800　UIJターン推進事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	村への移住を増やすため、オンラインも活用しつつ都市部でのセミナーへの出席、喬木ふるさとnet.会員への情報発信や交流会の開催等を行う。 東京圏等から移住し、就職・創業した方へ補助金を支給する。 また、若者の地元就職への祝金を交付する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・村外に住む住宅所有者に空き家バンクへの登録をお願いするチラシを配布してるが、空き家バンクへの登録が増えない。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

活動	指標名	定住促進就業祝金交付者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	17	20	19	18	12	0	0
成果	指標名	喬木ふるさとnet.会員数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	304	289	296	315	315	0	0
活動	指標名	役場窓口での移住相談件数					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	28	33	14	27	12	0	0
成果	指標名	役場窓口経由での移住者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	11	20	4	11	11	0	0

4．事業内容

令和7年度	・旅費（移住セミナー）	111 千円
	・定住促進就業祝金	600 千円
	・奨学金返還支援助成金	1,160 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		3,063	4,066	2,475	1,670	2,125	5,552	5,650
財源内訳	国庫支出金	1,143	1,141	1,203	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	1,650	1,650
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1,919	2,925	2,222	2,570	2,125	3,902	4,000

6．事業の成果・課題

成　　果	○いずれの指標も昨年度比で横ばいまたは低下となってしまったが、着実にUIJターンの推進に寄与している。 ○奨学金返還支援助成事業により、若年層の経済的負担を軽減することができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	○移住セミナーへの参加回数を増加させたものの、本気度の高い移住相談に巡り合うことが出来なかったことから、今後は村の強みを発揮できる効果的な移住セミナーへの参加や相談体制について検討を図りたい。 ○昨年度、空き家に関するアンケート調査を実施したところ、空き家バンクへの登録につながったが、未だに状態のよい空き家の登録が少なく、空き家バンク制度の活用が低調なため、空き家の掘起しに取り組みたい。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		リニア対策関係事業
総合計画	基本目標	02　社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
	施策	01　道路・交通網の充実
担当所属		01014002000000 企画係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	20101100　リニア対策関係事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	リニア中央新幹線建設に関する環境保全や移転対策及び工事調整と整備効果を図るための経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・リニア建設に伴う諸問題（工事車両ルート、騒音振動、大気安全対策、日照阻害、井戸枯れ等） ・ガイドウェイ、工事ヤード使用後の利用について

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

活動	指標名	喬木村リニア中央新幹線対策委員会					単位	回
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	3	0	2	2	0	0	0
活動	指標名	リニア関連事業連絡会					単位	回
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	4	1	6	5	6	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	リニア試験立会旅費（職員５名）　15 千円 リニア飯伊地区同盟会　負担金　8 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		447	5,337	20,618	617	23	2,348	2,488
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	5,337	325	0	0	0	0
	一般財源	447	0	20,293	617	23	2,348	2,488

6．事業の成果・課題

成　　果	○関連事業連絡会　6回開催 ○環境測定（大気）の実施（R6.3～R8.3）県貸与移動コンテナ局（北コミュニティ消防センター駐車場） ○環境測定（騒音・振動）の実施（通年）JR/JV設置 ○リニア試験立会（R7.10.14）職員5名参加
村民等からの意見等	○住宅連担地における工事の安全・環境・騒音振動対策を講じてほしい ○通行規制は短期間で、通行止めは歩道と迂回路確保をしてほしい ○夜間工事（一貫道路、県道）の騒音対策を講じてほしい ○生コン打設時の工事車両について、工事日の分散、ルート分散にて地域負担を軽減してほしい ○家屋への日照阻害の補償を、直ちにして欲しい
今後の課題	○工事用車両の運行ルート上の交通安全対策 ○トンネル湧水の利活用検討 ○堰下GWY借地期間延長による再契約 ○用地買収、借地に係る地権者対応 ○堰下GWY、工事ヤードの後利用計画の具体化（長期的）

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		次世代ネットワーク事業経費
総合計画	基本目標	02　社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
	施策	03　情報化社会の構築
担当所属		01012002000000 情報統計係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	20300200　次世代ネットワーク事業経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	くりんネットの音声告知放送、いちごチャンネルのデータ放送・自主番組放送設備の維持・充実を行う	評価対応内容	R6より広報モニターを廃止し、代替として放送番組審議会及び村民意識調査を活用していく。
		問題点・課題等	・視聴率向上にむけた発信内容の検討 ・未加入者の加入促進 ・４Ｋ８Ｋ放送の検討

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	加入者数					単位	人
	説明	村関連施設、公民館等自治会施設、企業・福祉施設等及び休止中を除く						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	1,759	1,760	1,740	1,720	1,712	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・電柱移転等工事	3,946 千円
	・施設保守等委託	5,889 千円
	・電柱等共架料	3,194 千円
	・放送設備借上料	16,118 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		13,194	20,641	15,578	17,944	32,254	42,840	44,367
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	8,939	19,766	15,578	17,944	11,704	21,860	22,000
	一般財源	4,256	875	0	0	20,550	20,980	21,000

6．事業の成果・課題

成　　果	・転入者向けに資料を作成し、新規加入促進を実施（新規加入10件） ・放送時間見直しによる視聴率向上（村民意識調査：いちごチャンネルを毎日又は週１回見ると答えた方R7：26.3%→R8：27.4%） ・毎週番組を制作し放送することができた
村民等からの意見等	・放送設備更新に伴うBS放送に対する御意見 基本契約で見られるようになったことへの肯定的な御意見 NHK衛星契約への移行に対する否定的な御意見 ・個人及び団体からの取材依頼については、番組スケジュールを勘案し可能なものは対応
今後の課題	・放送設備の更新及び音声放送における役割の見直し ・いちごチャンネルを多くの方に視聴していただける番組作り ・地域情報アプリの掲載情報、活用方法の見直し

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		むらづくり推進経費
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	01　協働のむらづくりの推進
担当所属		01014002000000 企画係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60100100　むらづくり推進経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	各地区の自発的な活動の支援を行うことにより、自発的、創造的な地域づくりを推進する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	自治振興交付金は現状を維持しつつ、算定項目の検討を行う。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

活動	指標名	自治振興交付金交付団体					単位	区
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	8	8	8	8	8	0	0
活動	指標名	活性化創造支援金交付団体					単位	団体
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	2	1	1	1	0	0	0
活動	指標名	磐田市との友好交流事業補助金交付団体					単位	団体
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	1	1	1	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度		
	・むらづくりワークショップ	203 千円
	・磐田市との友好交流事業補助金（１団体）	71 千円
	・自治振興交付金（８区）	18,000 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		18,499	18,194	18,185	18,561	18,306	18,598	18,886
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	170	0	0	0
	一般財源	18,499	18,194	18,185	18,391	18,306	18,598	18,886

6．事業の成果・課題

成　　果	○自治振興交付金を８区に交付し、安定的な区・自治会運営に寄与した。 ○磐田市との友好交流事業補助金を１団体（喬木アレグリFC.Jr）に交付した。 ○むらづくりワークショップを５回開催し、グランドデザインの土台を構築した。
村民等からの意見等	
今後の課題	○自治振興交付金の算定方法について検討する必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	B	B	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある 信大LS研究室とともに官学連携によるWSを開催し、グランドデザインの土台を構築した。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	B	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**阿島傘プロジェクト推進経費**
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	01　協働のむらづくりの推進
担当所属		01014002000000 企画係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60100400　阿島傘プロジェクト推進経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	阿島傘発展のため、人材育成や製作工程の拡大、材料確保を図り、阿島傘を「いつでも買える」、「いつでも体験できる」体制を構築する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・傘骨等材料確保が困難になっている。 ・職人の高齢化が進んでいる。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

成果	指標名	阿島傘年間販売本数（概算）					単位	本
	説明	菅沼商店及び阿島傘一凛の販売本数（阿島傘一凛はR6以降販売開始）						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	65	62	50	75	79	0	0
活動	指標名	阿島傘体験教室（一般向け）の実施回数					単位	回
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	1	2	2	1	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・阿島傘関連イベント実施費用	242 千円
	・視察研修費用	108 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		703	0	2,230	345	350	744	50,624
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	559	0	1,513	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	50,000
	その他	2	0	70	68	36	75	180
	一般財源	143	0	647	277	314	669	444

6．事業の成果・課題

成　　果	○令和元年から実施している曙月庵での阿島傘展示イベントに加え、旧北保育園で「阿島傘文化の秋フェス」を同日開催し、延べ410名が来場した。 ○長野県が実施する放置竹林整備の際に伐採された竹を阿島傘の材料に活用する取り組みを行った。 ○長野県の「伝統的工芸品産業産地留学等支援事業」として産地留学を実施し、伝統工芸品産業に興味を持つ県外の大学生や社会人６名が参加した。
村民等からの意見等	○阿島傘関連施設の整備を望む声が寄せられている。
今後の課題	○長野県伝統的工芸品の指定を受けたことを踏まえ、阿島傘継承のため村内外向けの取組を進める。 ○後継者育成のため、引き続き技術研鑽できる場を確保していく必要がある。 ○阿島傘の体験や販売が常時可能な施設整備の検討を進める必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**喬木まつり事業**
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	01　協働のむらづくりの推進
担当所属		01012003000000 防災係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60100800　喬木まつり事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	“美し郷”喬木まつり実施に係る経費	評価対応内容	
		問題点・課題等	・喬木らしい祭りの内容検討

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	来場者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	10,000	16,000	10,000	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・会場設営備品等借上料	6,182 千円
	・警備、村内巡回便バス運行業務委託料	319 千円
	・新聞折込チラシ等広告料	410 千円
	・宝投げ用お菓子ほか消耗品	174 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	1,913	5,304	8,840	7,208	8,803	8,650
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	3,164	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	1,913	2,140	8,840	7,208	8,803	8,650

6．事業の成果・課題

成　　果	○キッチンカーや出店コーナーに加え、ステージイベントには信州58町村収穫祭大使である人気芸人ニッチローさんが登場するなど、活気あるイベントが開催することができた。また、煙火大会では仕掛け花火や音楽花火など特色ある花火により来場者に楽しんでいただけた。
村民等からの意見等	○開催日について、二十歳のつどいに出席される方や帰省者の来場が見込める８月15日開催に戻したらどうか。一方で暑さが厳しい時期を避け、販売する農産物が豊富な秋開催を望む声がある。 ○毎年、同じ規模のイベントを開催してほしい。 ○音と光の花火が特色がありよかった。
今後の課題	○多くの方に来場していただく、イベント内容の検討。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
		A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
		A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
		A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
		A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない キッチンカー、ハンドメイド・フリーマーケットの出店料として１ブース3,000円を徴収することとした。

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		関係人口創出事業
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	01　協働のむらづくりの推進
担当所属		01014002000000　企画係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60300300　関係人口創出事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	拡大
事業概要	関係人口創出のための経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・喬木村共創施設建設工事関係経費	330,129 千円
	・学びや挑戦機会の充実による選ばれる村づくり事業	23,716 千円
	・地域活性化起業人負担金	5,900 千円
	・喬木村サテライトオフィス利用促進業務	2,860 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	0	549	106,545	372,671	134,704	884,850
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	57,726	176,923	10,406	426,750
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	160,300	92,100	412,500
	その他	0	0	0	0	133	0	0
	一般財源	0	0	549	48,819	35,315	32,198	39,700

6．事業の成果・課題

成　　果	○喬木村共創施設の建設工事を行い、３月に竣工、オープニングイベントを実施した。 ○喬木みらいプロジェクトを立ち上げ、喬木村のブランド「感動よ、つなげ。」を作成した。 ○サテライトオフィス利用促進事業は、24社と商談・５社に視察に訪れていただいたが進出まで至らなかった。 ○都市部学生との交流は、大学のフィードワークや教育旅行、ボランティア活動と幅広く関係性を構築できた。
村民等からの意見等	○共創施設の建設について、情報が伝わってこなかったとの意見があった。
今後の課題	○“選ばれる村”にしていくため「感動よ、つなげ。」に込められた思いを周知・浸透していく活動を住民主体となって取り組める環境整備とその取組を通して関係人口と地域課題を結びつける仕組みの構築。 ○企業誘致（サテライトオフィス利用促進）のため、地方進出検討企業への積極的な営業及びサテライトオフィス運営者との連携強化。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
		A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
		A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
		A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
		Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		総合計画関係経費
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	03　戦略的な自治体経営の推進
担当所属		01014002000000 企画係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60300100　総合計画関係経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	第５次総合計画の実施内容の評価及び第６次総合計画策定を行うための経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・審議会の評価についてより良い方法を検討する

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	外部評価実施回数					単位	回
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	1	1	1	1	1	0	0
成果	指標名	村民意識調査回収率					単位	%
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	48.4	52.7	42.6	40.3	42.1	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・次期総合計画・総合戦略策定業務委託料	3,960 千円
	・委員報酬（計画審議会・創生有識者会議）	75 千円
	・村民意識調査郵便料	13 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		220	163	104	106	4,060	7,795	275
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	220	163	104	106	4,060	7,795	275

6．事業の成果・課題

成　　果	○計画審議会及び創生有識者会議を各１回開催し、現行計画の着実な推進に当たり効果的な検証を行った。 ○第６次総合計画策定に係る事前調査として、村長ヒアリング、現況把握と構造分析及び住民アンケート調査を実施した。
村民等からの意見等	
今後の課題	○第６次総合計画策定に当たり、住民参加を促すとともにわかりやすく伝わる計画づくりに取組む必要がある。 ○第６次総合計画を時代潮流に対応した柔軟で戦略的かつ実効性のある計画とする必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		税務一般経費
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	03　戦略的な自治体経営の推進
担当所属		01013002000000 税務係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60300100　税務一般経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	村政運営の財源である税金への村民理解を深め適切な納税へとつなげるため、関係機関との連携強化や学校教育を通じた租税教育の推進を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・村民の税金への理解を深めるため、生徒児童への租税教育を充実する必要がある。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

成果	指標名	小学生による「税に関するポスター」応募数					単位	点（人）
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	60	55	15	26	45	0	0
成果	指標名	中学生の「税についての作文」応募数					単位	点（人）
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	29	51	49	53	57	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・地方税滞納整理機構負担金	398 千円
	・地方税共同機構負担金	572 千円
	・軽自環境性能割徴収取扱費	129 千円
	・固定資産評価審査委員報酬	12 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		740	588	839	1,556	1,262	1,657	1,731
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	7	7	7	7	7	0	0
	一般財源	734	581	832	1,549	1,255	1,657	1,731

6．事業の成果・課題

成　　果	○小中学生のポスター及び作文の募集を行い、ポスター45点、作文57点の応募があった。 ○地方税滞納整理機構へ滞納者2名の移管を行った。これにより2名が完納となった。令和8年度は1名を移管する。
村民等からの意見等	
今後の課題	○村民の納税意識醸成を図るため、引き続き学校等と連携し、児童生徒への租税教育を推進する必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 租税への理解や納税意識の醸成のため、継続が必要な施策である。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		徴税賦課事務経費
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	03　戦略的な自治体経営の推進
担当所属		01013002000000 税務係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60300100　徴税賦課事務経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	課税・収納業務のための電算委託料、固定資産税評価替えのための土地鑑定評価、督促状・税専用封筒等の印刷を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・マイナンバーカードの普及やDX推進を見据え、納税義務者の利便性向上、既存業務の効率化を進める必要がある。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

成果	指標名	村税収納率					単位	%
	説明	現年・過年合計（国保除く）						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	97.7	97.4	97.3	96.8	97.9	0	0
成果	指標名	村税滞納額					単位	千円
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	12,086	14,086	15,586	11,812	11,721	0	0
成果	指標名	口座振替による収納の割合					単位	%
	説明	住民税普通徴収・固定資産税・軽自動車税・国保税						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	76.19	75.71	74.27	75.02	73.42	0	0
成果	指標名	コンビニ収納サービスによる収納の割合					単位	%
	説明	住民税普通徴収・固定資産税・軽自動車税・国保税						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	12.07	12.58	13.21	11.81	13.74	0	0

4．事業内容

令和7年度	・課税、申告等システム委託料	21,519 千円
	・課税、申告等システム使用料	5,580 千円
	・固定資産税の評価替えに伴う鑑定評価委託料	3,208 千円
	・家屋評価システム導入費用	1,594 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		17,826	22,814	26,439	17,677	32,691	33,249	28,652
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	970	936	984	921	962	900	900
	地方債	0	0	0	0	0	200	0
	その他	100	83	82	96	102	90	90
	一般財源	16,757	21,795	25,373	16,660	31,626	32,059	27,662

6．事業の成果・課題

成　　果	○家屋評価システムの更改に伴う評価方法の見直しにより、家屋評価事務の標準化と工数の削減を実現した。 ○状況類似地区の適正化を行い、現況をより正確に反映した評価体制を構築し、評価替えの準備を整えた。 ○軽自動車税の減免や登録・廃車のオンライン申請を導入し、書かない・待たない窓口環境を実現した。 ○ＧＩＳや家屋図面、登記簿を照合し全棟調査を実施、滅失漏れや評価漏れを発見し適正課税を実現した。
村民等からの意見等	○来庁せずに税証明を取得したいという要望が根強く、場所や時間を問わない利便性の高い行政サービスを求めている。
今後の課題	○DXによる滞納整理の迅速化を図り、公平性を担保するため滞納処分の執行停止に関する判断基準を策定する。 ○住民ニーズに応え、利便性を向上させるため、所得証明のコンビニ交付サービスの導入を早急に進める。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 適正・公平な課税及び徴収を行うために必要な事業である。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		戸籍住民基本台帳経費
総合計画	基本目標	02　社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
	施策	03　情報化社会の構築
担当所属		01013003000000 住民係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60300100　戸籍住民基本台帳経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	拡大
事業概要	戸籍及び住民票等、公簿の適正管理と証明発行に係る経費。	評価対応内容	マイナンバーカードの普及、戸籍の事務内連携や戸籍システムの標準化対応・振り仮名記載に向けて的確かつ横断的に遅滞なく対応していく必要がある
		問題点・課題等	マイナンバー利用拡大・制度改正への対応、戸籍法改正（振り仮名）への対応

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	住民票交付件数					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	1,935	1,969	1,712	1,796	1,745	0	0
活動	指標名	印鑑証明・登録件数					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	1,669	1,615	1,516	1,504	1,482	0	0
活動	指標名	総人口					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	6,064	6,029	5,916	5,847	5,736	0	0
活動	指標名	マイナンバーカード交付					単位	枚
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	750	2,153	536	378	664	0	0

4．事業内容

令和7年度	委託料（戸籍・住基・個人番号業務委託料）	17,741 千円
	借上料（戸籍共同利用システムリース等）	4,649 千円
	使用料（電算戸籍システム使用料等）	8,838 千円
	負担金（戸籍共同利用負担金等）	3,042 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		27,279	27,557	20,168	36,474	37,993	34,170	20,020
財源内訳	国庫支出金	6,715	7,983	404	10,259	5,841	4,082	800
	都道府県支出金	186	180	180	183	15	15	175
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	1,733	1,683	1,640	4,380	12,275	7,780	3,566
	一般財源	18,645	17,711	17,944	21,652	19,862	22,293	15,479

6．事業の成果・課題

成　　果	○マイナンバーカードの交付率82.98% ○書かない窓口は少しずつ定着し始めている。 ○戸籍への氏名振り仮名通知を適正に実施、一括記載へ向けての準備を進めることができた。
村民等からの意見等	○マイナンバーカード保有者の増加に伴いコンビニ交付の問い合わせが増加し、苦情もいただくようになった。
今後の課題	○戸籍への振り仮名一括記載、標準化によるシステム改修について未実施部分に対応していく。 ○増加しているマイナンバーカード更新者の対応。 ○コンビニ交付（住民票・印鑑証明・所得証明書）の導入対応・周知。 ○窓口で長時間必要となる手続き（死亡後の手続き等）の事前予約制の活用。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		選挙管理委員会経費
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	01　協働のむらづくりの推進
担当所属		01011001000000 議会事務局
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60100100　選挙管理委員会経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	選挙管理委員会の活動を行うための経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・１０ある投票所を５箇所へ統合した。また、統合の影響を受ける地区については、送迎バスを運行した。今後は、旧北保育園の動向により新たな投票所の確保が必要となる。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	選挙管理委員					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	4	4	4	4	4	0	0
活動	指標名	選挙管理委員補充員					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	4	4	1	4	4	0	0
活動	指標名	定例会・委員会開催回数					単位	回
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	9	6	4	5	6	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・委員報酬	44 千円
	・システム改修委託料（選挙区変更）	363 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		135	184	102	115	519	444	319
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	135	184	102	115	519	444	319

6．事業の成果・課題

成　　果	○村議選、参議院選、村長選、村議補選、衆議院選、小川耕地財産区議会議員選挙を行った。 ○投票所を10カ所から５カ所へ統合。また、ポスター掲示場の数を59カ所から37カ所へ変更した。 ○投票所統合により影響を考慮し、投票所までの送迎バスを運行した。
村民等からの意見等	○立会人の勤務時間が長く負担が大きい。
今後の課題	○若年層の投票率向上への取り組みを強化していく必要がある。 ○投票日の投票時間の繰り上げ、繰下げが可能であるかの検討をしていく必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		参議院議員通常選挙執行経費
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	01　協働のむらづくりの推進
担当所属		01011001000000 議会事務局
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60100100　参議院議員通常選挙執行経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	
事業概要	参議院議員通常選挙の執行に要する経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・期日前投票に係る長期間の体制確保

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	投票率					単位	%
	説明	（参考：R4　投票率66.37%）						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0.00	66.37	0.00	0.00	64.13	0	0
成果	指標名	18歳の投票率					単位	
	説明	（参考：R4　投票率34.43%）						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0.00	34.43	0.00	0.00	32.73	0	0
成果	指標名	19歳の投票率					単位	
	説明	（参考：R4　投票率34.33%）						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0.00	34.33	0.00	0.00	17.24	0	0
活動	指標名	期日前投票投票率					単位	%
	説明	（参考：R4　投票率30.22%）						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0.00	30.22	0.00	0.00	33.05	0	0

4．事業内容

令和7年度	・投票管理者・立会人委員報酬	987 千円
	・事務従事職員手当	1,918 千円
	・入場券等郵送料	184 千円
	・投票システム委託料	130 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	6,404	0	0	5,085	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	6,098	0	0	4,756	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	306	0	0	329	0	0

6．事業の成果・課題

成　　果	令和7年7月20日　第27回参議院議員通常選挙執行
村民等からの意見等	
今後の課題	投票率向上のための取組の検討が必要。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A		A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A		A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A		A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z		Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**村長選挙執行経費**
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	01　協働のむらづくりの推進
担当所属		01011001000000 議会事務局
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60100100　村長選挙執行経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	
事業概要	村長選挙の執行にかかる経費	評価対応内容	
		問題点・課題等	・選挙戦とならず無投票当選が続いている

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	村長選挙の投票率					単位	
	説明	投票率						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
成果	指標名	村長選挙の投票率					単位	
	説明	１８歳の投票率						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
成果	指標名	村長選挙の投票率					単位	
	説明	１９歳の投票率						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・委員報酬	0 千円
	・消耗品費（候補者表示物）	91 千円
	・印刷製本費（投票用紙等）	123 千円
	・委託料（入場券作成）	383 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		1,183	0	0	0	1,541	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1,183	0	0	0	1,541	0	0

6．事業の成果・課題

成　　果	・無投票当選となった。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
			A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
			A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
			A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
			Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		村議会議員選挙執行経費
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	01　協働のむらづくりの推進
担当所属		01011001000000 議会事務局
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60100100　村議会議員選挙執行経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	
事業概要	村議会議員選挙の執行にかかる経費	評価対応内容	
		問題点・課題等	・議員のなり手不足への取り組み。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	村議会議員選挙投票率					単位	%
	説明	投票率						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	66.3	0	0
成果	指標名	村議会議員選挙投票率					単位	%
	説明	１８歳の投票率						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	30.36	0	0
成果	指標名	村議会議員選挙投票率					単位	
	説明	１９歳の投票率						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	27.66	0	0
活動	指標名	議員数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	11	0	11	11	10	0	0

4．事業内容

令和7年度	・投票管理者・立会人報酬	1,352 千円
	・事務従事職員手当	2,630 千円
	・消耗品	381 千円
	・当日投票受付システム委託料	381 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		4,242	0	0	0	11,035	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	4,242	0	0	0	11,035	0	0

6．事業の成果・課題

成　　果	・令和７年６月に一般選挙、令和８年１月に補選を行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
			A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
			A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
			A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
			Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**小川耕地財産区議員選挙執行経費**
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	01　協働のむらづくりの推進
担当所属		01011001000000　議会事務局
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60100100　小川耕地財産区議員選挙執行経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	
事業概要	小川耕地財産区議員一般選挙に係る執行経費	評価対応内容	
		問題点・課題等	・財産区議員の高齢化・なり手不足 ・選挙人の減少

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	小川耕地財産区議員定数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	11	0	11	11	7	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・投票管理者・立会人委員報酬　288　千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		236	0	0	0	288	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	236	0	0	0	288	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0

6．事業の成果・課題

成　　果	令和8年2月15日に小川耕地財産区議会議員選挙を執行した。
村民等からの意見等	
今後の課題	議員については、実質地区推薦のような形になっているため、選挙が必要であるかについて検討が必要。 （議会である必要があるのかも含めて）

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
			A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
			A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
			A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
			Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		衆議院議員総選挙執行経費
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	01　協働のむらづくりの推進
担当所属		01011001000000 議会事務局
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60100100　衆議院議員総選挙執行経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査に係る執行経費	評価対応内容	
		問題点・課題等	・衆議院解散により突然の選挙執行あり

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	衆議院議員総選挙投票率					単位	%
	説明	投票率						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	67.55	0.00	0.00	63.91	63.00	0	0
成果	指標名	衆議院議員総選挙投票率					単位	%
	説明	１８歳の投票率						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	61.29	0.00	0.00	58.00	51.67	0	0
成果	指標名	衆議院議員総選挙投票率					単位	%
	説明	１９歳の投票率						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	34.85	0.00	0.00	33.00	29.63	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・投票管理者・立会人委員報酬	895 千円
	・事務従事職員手当	1,673 千円
	・入場券郵送料	209 千円
	・投票システム委託料	218 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		6,014	0	0	6,206	4,172	0	0
財源内訳	国庫支出金	5,636	0	0	5,986	4,172	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	378	0	0	220	0	0	0

6．事業の成果・課題

成　　果	○令和８年２月８日、５１回衆議院議員総選挙・第２７回最高裁判所裁判官国民審査執行。
村民等からの意見等	
今後の課題	投票率向上のための取組の検討が必要。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
			A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
			A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
			A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
			Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**統計一般経費**
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	01　協働のむらづくりの推進
担当所属		01012002000000 情報統計係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60100100　統計一般経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	各種統計調査実施に係る経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・調査員の確保

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	調査数					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	2	2	2	2	2	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	国勢調査	3,637 千円
	学校基本調査	7 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		420	158	171	1,436	3,711	556	150
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	420	158	170	1,435	3,499	556	150
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1	0	1	1	212	0	0

6．事業の成果・課題

成　　果	・５年に一度行われる国勢調査では、特に大きなトラブルもなく調査を終えることができた。 ・その他の調査についても、問題なく報告できた。
村民等からの意見等	
今後の課題	・指導員や調査員の事務負担軽減のため、オンライン回答を推進する。 ・調査員従事者のなり手不足。 ・調査票の記入の仕方に誤りがないよう、周知を徹底する。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		監査委員関係経費
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	03　戦略的な自治体経営の推進
担当所属		01011001000000 議会事務局
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60300100　監査委員関係経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	監査を行うための経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	議選監査委員の申し合わせ２年任期を撤廃。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	監査委員					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	2	2	2	2	2	0	0
活動	指標名	監査回数					単位	回
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	14	14	15	14	14	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・委員報酬　608 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		606	669	683	677	638	784	779
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	606	669	683	677	638	784	779

6．事業の成果・課題

成　　果	○代表監査委員並びに議選監査委員共に会計に対する識見を有しており、的確な監査業務を遂行できた。 ○水道・下水道事業会計の監査を通じ、公営企業会計処理の精度が向上した。
村民等からの意見等	
今後の課題	○財務会計システムの変更について対応できるよう環境を整えたが、今後もより効率的監査が行えるよう改善について検討する。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**職員人件費**
総合計画	基本目標	09　その他
	施策	09　その他
担当所属		01012001000000 総務係
予算科目	会計	
	科目	

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	職員の人件費	評価対応内容	
		問題点・課題等	・定年引上げに伴う定員管理

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	正規職員数（一般会計）					単位	人
	説明	各年度４月１日時点						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	66	66	69	67	71	0	0
成果	指標名	会計年度任用職員数（一般会計の内総務課予算計上分）					単位	人
	説明	各年度４月１日時点						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	83	70	70	70	69	0	0
成果	指標名	ラスパイレス指数					単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	92.3	93.8	94.5	94.8	93.8	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	報酬	132,121 千円
	給料	265,370 千円
	手当等	186,477 千円
	共済費	106,705 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		606,684	608,637	657,205	673,074	733,337	789,871	759,981
財源内訳	国庫支出金	1,611	1,963	1,896	1,534	973	7,361	7,068
	都道府県支出金	9,435	9,136	9,670	9,321	8,895	9,767	9,119
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	43,734	29,159	30,645	27,131	21,707	18,039	17,325
	一般財源	551,904	568,379	614,994	635,088	701,762	754,704	726,469

6．事業の成果・課題

成　　果	定員管理に基づいた職員数の適正な確保により、また、職員に給与・手当・共済費を適切に支出することにより行政運営の円滑な遂行に繋がった。
村民等からの意見等	
今後の課題	会計年度任用職員の給与について、人勧に係る遡及適用の検討。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		出会い・結婚支援事業
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	02　出会い・結婚の支援
担当所属		01015002000000 福祉係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10200100　出会い・結婚支援事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	結婚を希望される方の出会いの場のイベント開催などの委託料や負担金。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

成果	指標名	婚活イベント・セミナー参加者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	6	15	16	24	20	0	0
活動	指標名	結婚新生活支援事業補助件数					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	1	1	3	2	1	0	0
活動	指標名	婚活イベント・セミナー開催数					単位	回
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	1	2	1	2	2	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	出会い結婚相談事業委託料（喬木村社会福祉協議会）　658 千円 結婚新生活支援事業補助金　336 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		1,564	1,914	3,005	1,723	994	2,220	2,755
財源内訳	国庫支出金	150	600	1,056	343	224	1,000	1,000
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1,415	1,314	1,949	1,380	770	1,220	1,755

6．事業の成果・課題

成　　果	○喬木村結婚相談所主催の婚活イベントを２回開催し、２組のペアが成立した。 ○長野県結婚マッチングシステムを活用した結婚相談支援に４名の登録があった。 ○結婚新生活支援事業補助金は１件の申請があり、新婚夫婦の生活を後押しするための支援ができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	○村結婚相談所の登録者の男女比に偏りがあるため、引き続き周知・広報を行い、登録者の増加につなげていく。 ○婚活イベントを近隣自治体と連携して開催するなど、参加者の増加と幅広い出会いの創出を目指す必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	B:一部貢献している
	B	B	B	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない イベントによりペア２組が成立したが成婚にまでつながっていない。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		高校生医療費（村単）
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	03　健やかな子どもの成長の支援
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10300200　高校生医療費（村単）

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	高校生等（16歳～18歳年度末まで）の医療費の一部を助成する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	受給者数（Ｒ５年度までは小学校１年生からの通院も対象）					単位	人
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	653	648	629	159	162	0	0
活動	指標名	1人当たり1月の給付金					単位	円
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	1,379	1,408	1,421	3,976	4,228	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	高校生等医療費　3,730 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		10,809	9,121	10,731	4,200	3,730	3,650	4,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	3,477	3,009	3,011	3,042	3,164	2,890	2,900
	一般財源	7,332	6,112	7,720	1,158	566	760	1,100

6．事業の成果・課題

成　　果	○高校生のお子さんを持つ家庭の医療費負担軽減に繋がっている。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**拡大**
	判断理由 令和８年８月から子どもの医療費窓口負担完全無料化を実施予定

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		中学生以下医療費（県単）
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	03　健やかな子どもの成長の支援
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10301200　中学生以下医療費（県単）

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	中学校３年生までの医療費の一部を助成する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	受給者数					単位	人
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	793	767	745	728	701	0	0
活動	指標名	1人当たり1月の給付金					単位	円
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	695	1,088	1,322	3,546	3,828	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	中学生以下医療費　16,277 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		6,617	8,348	11,821	14,725	16,277	16,810	15,600
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	3,006	3,741	3,730	6,640	7,318	6,876	6,459
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	3,612	4,607	8,091	8,085	8,959	9,934	9,141

6．事業の成果・課題

成　　果	○中学生以下のお子さんを持つ家庭の医療費負担軽減に繋がっている。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**拡大**
	判断理由 令和８年８月から子どもの医療費窓口負担完全無料化を実施予定

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		介護者慰労事業
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	04　障がい児童福祉の推進
担当所属		01015002000000 福祉係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10400100　介護者慰労事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	特別障害者手当・障害児福祉手当を受給している重度の障がい児者を在宅で介護している方に慰労金を支給する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	特別障害者手当受給者の介護者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	13	14	15	12	11	0	0
活動	指標名	障害児福祉手当受給者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	5	3	4	4	4	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	介護者慰労金支給 （15名）　750 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		800	850	950	800	750	850	850
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	800	850	950	800	750	850	850

6．事業の成果・課題

成　　果	○重度の障がい児者を在宅で介護している方の慰労金として成果がある。 ○慰労金支給15名（一人につき５万円）
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	B	B	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある 慰労金交付が適切かどうかでBとしていたが、対象世帯への確認ではありがたいとの意見があったため。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		地域福祉総合助成金(障害者)
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	04　障がい児童福祉の推進
担当所属		01015002000000 福祉係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10400200　地域福祉総合助成金(障害者)

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	地域福祉の充実に向け、障がい児者の一時的な介護委託、住環境の改善に対する補助を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	タイムケア知人・親戚介護者登録者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	2	2	1	0	1	0	0
活動	指標名	住宅改修補助					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	1	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	心身障害児者タイムケア事業（利用者数 20名）　717 千円 障がい者にやさしい住宅改良事業補助金　0件　0 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		739	775	913	1,202	717	1,547	1,550
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	368	387	457	600	358	773	775
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	372	388	456	602	359	774	775

6．事業の成果・課題

成　　果	○タイムケア事業では障がい児者が家庭において介護を受けることができず、一時的に介護を必要とする場合に、障がい児者を知人、事業者等に介護を委託して障がい児者とその家族の地域生活を支援することができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**老人福祉施設入所措置事業**
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015002000000 福祉係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10500100　老人福祉施設入所措置事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	身体または精神上の障がいがあり日常生活に支障を来し総合的に勘案して村の措置が必要と判断された者を養護老人ホームに措置する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	措置人数（年度末時点）					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	6	4	5	3	4	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	養護老人ホーム入所措置費（年度末措置者数　信濃寮３名 ハートヒル川路１名）　8,978 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		16,133	11,836	13,803	10,081	8,978	16,000	16,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	3,180	2,662	3,215	1,853	1,813	3,018	2,972
	一般財源	12,953	9,174	10,588	8,228	7,165	12,982	13,028

6．事業の成果・課題

成　　果	○年度当初の措置者数は３名であったが、年度途中で１名が短期支援から本入所となった。 ○経済的理由や身体状況等により、在宅で養護を受けることが困難な高齢者に対する措置として利用されている。
村民等からの意見等	
今後の課題	○生活困窮や8050問題など、様々な課題を抱える世帯が増加している。措置に当たっては、専門職（社会福祉士、ケースワーカー）を交え様々な角度から検討し、適切な入所となるよう努めていく。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		移送支援事業
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10500200　移送支援事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	交通弱者の方への社会参加・通院の移動等に係る交通経費の補助を行う。	評価対応内容	高齢化等による交通弱者に対する外出支援策として必要な事業であり、今後も効果検証を重ねながら事業を継続する。
		問題点・課題等	・タクシー券精算事務を含む事業全体の効率化について、広域的に検討していく必要がある。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

成果	指標名	利用率（金額ベース）					単位	%
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	60.00	62.70	62.40	60.00	53.62	0	0
活動	指標名	利用対象者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	416	394	407	379	348	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・タクシー利用補助／給油補助	4,965 千円
	・人工透析通院交通費補助	197 千円
	・病人等移送専用タクシー利用補助	289 千円
	・ハンドル形電動車いす購入費補助	152 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		5,890	5,460	5,763	4,993	5,760	5,890	6,150
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	5,891	5,460	5,763	4,993	5,760	5,890	6,150

6．事業の成果・課題

成　　果	○タクシー利用補助券等の利用率は、前年比6.38%減の53.62%となった。年度末にAコープ休業に伴う追加発行を行ったことが要因と考えられる。 ○病人等移送専用タクシー利用補助の延べ利用数は、前年比18件増の74件であった。 ○ハンドル形電動車いす購入補助は、前年比3名増で4名の利用があった。
村民等からの意見等	
今後の課題	○病人等移送専用タクシー利用補助の利用者が増加していることから、健康保険係と連携して寝たきり予防に注力する必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 高齢者等の外出支援、通院支援として必要であるため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		社会福祉協議会関係経費
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	06　社会保障の充実
担当所属		01015002000000 福祉係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10600100　社会福祉協議会関係経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	遺族会事業、生活困窮者自立支援事業及び災害ボランティアセンター事業の委託、地域福祉事業部門の補助。	評価対応内容	共同作業所「さくらの園」の管理運営について、平成30年度から指定管理としている。
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	ボランティア登録者数（年度末時点）					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	746	729	620	585	617	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	生活困窮者支援事業委託料	5,118 千円
	地域福祉推進事業補助金	4,600 千円
	地域福祉活動事業委託料	1,375 千円
	災害ボランティアセンター事業補助	582 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		11,525	11,445	11,556	12,751	11,675	12,577	11,768
財源内訳	国庫支出金	3,990	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	130	0	0	0	0	0	0
	一般財源	7,405	7,445	7,556	8,751	7,675	8,577	7,768

6．事業の成果・課題

成　　果	○日常生活自立支援事業は３名の利用があった。 ○心配ごと相談は１１件の相談があった。 ○地域から食材を寄附いただき、無料でカレーを提供する「みんなでランチ会」を３回開催し、参加者延べ240名、ボランティア延べ27名の参加があった。
村民等からの意見等	
今後の課題	○ボランティア登録者数は年々減少している一方で、事業実施にはボランティアの協力が必要不可欠である。引き続き、ボランティア数の維持・確保に努めていく必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		重心母子精神医療費（県単）
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	06　社会保障の充実
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10600200　重心母子精神医療費（県単）

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	重度心身障害者、母子父子家庭の医療費の一部を助成する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名	受給者数						単位	人
活動	説　明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	304	322	336	314	300	0	0	

	指標名	1人当たり1月の給付金						単位	円
活動	説　明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	4,936	4,223	3,640	6,653	7,632	0	0	

	指標名							単位	
	説　明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

	指標名							単位	
	説　明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4．事業内容

令和7年度	重心母子精神医療費　20,000 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		18,009	16,320	16,598	18,345	20,000	20,719	21,300
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	8,480	7,588	7,570	8,669	9,482	9,676	7,747
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	9,530	8,732	9,028	9,676	10,518	11,043	13,553

6．事業の成果・課題

成　　果	○障害を持つ方、ひとり親家庭への医療費負担軽減に繋がっている
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**拡大** 判断理由 令和８年８月から子どもの医療費窓口負担完全無料化を実施予定 令和８年８月から精神障害者保健福祉手帳１・２級所持者の入院分を新たに福祉医療費の対象とする予定

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		重心母子精神医療費（村単）
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	06　社会保障の充実
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10600300　重心母子精神医療費（村単）

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	重度心身障害者、精神医療費（県単）の対象にならない方に枠を広げ、医療費の一部を助成する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	受給者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	45	45	58	57	56	0	0
活動	指標名	1人当たり1月の給付金					単位	円
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	2,896	2,676	2,511	4,337	3,875	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	○重心母子精神医療費（単独）　1,721 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		1,563	1,445	1,778	1,791	1,721	1,827	2,200
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1,564	1,445	1,778	1,791	1,721	1,827	2,200

6．事業の成果・課題

成　　果	○自立支援医療・特定疾患医療利用者の医療費負担軽減に繋がっている
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		社会福祉一般経費
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	06　社会保障の充実
担当所属		01015002000000 福祉係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10600400　社会福祉一般経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	民生児童委員、保護司、人権擁護委員などの喬木村の福祉に携わってくれる方への報酬、福祉業務に必要な事務費や負担金等。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	敬老祝金（99歳以上）支給者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	23	21	16	16	14	0	0
活動	指標名	敬老祝金（88歳）支給者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	58	51	45	49	47	0	0
活動	指標名	福祉金（重度心身障害者）支給者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	30	37	41	42	34	0	0
活動	指標名	福祉金（ひとり親）支給者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	8	8	9	10	10	0	0

4．事業内容

令和7年度	民生児童委員報酬　19名	2,775 千円
	人権擁護委員報酬　3名	90 千円
	保護司報酬　3名	90 千円
	敬老祝金（祝金・記念品）　99歳以上　14名、88歳　47名	703 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		15,643	19,523	17,379	12,454	10,098	10,484	10,252
財源内訳	国庫支出金	245	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	1,995	1,374	1,313	1,262	1,293	1,261	1,261
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	1,306	1,091	1,407	255	238	1,050	984
	一般財源	12,099	17,058	14,659	10,937	8,567	8,173	8,007

6．事業の成果・課題

成　　果	○民生児童委員19名、人権擁護委員3名、保護司3名。各委員には、村から依頼する業務のほか、関係機関からの依頼にも積極的に対応いただいている。
村民等からの意見等	○各委員のなり手不足に苦慮している。
今後の課題	○各団体の活動内容や役割について、住民に広く周知し理解していただき、地区での選出協力をお願いしていく。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		福祉医療事務関係経費
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	06　社会保障の充実
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10601000　福祉医療事務関係経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	福祉医療費支払いのための事務経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	事務手数料（償還）	1,767 千円
	事務手数料（現物）	671 千円
	福祉医療システム保守料	198 千円
	福祉医療システム使用料	396 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		2,850	2,502	2,718	2,781	3,149	3,765	3,400
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	659	703	680	821	746	859	707
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	2,192	1,799	2,038	1,960	2,403	2,906	2,693

6．事業の成果・課題

成　　果	○事務の委託及びシステムの利用により、事務が円滑に行えている
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		国民健康保険関係経費
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	06　社会保障の充実
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10601100　国民健康保険関係経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	一般会計から国民健康保険特別会計への繰出金。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	被保険者数					単位	人
	説明	各年度3月末現在						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	1,207	1,193	1,134	1,062	1,006	0	0
活動	指標名	一人あたりの医療費					単位	円
	説明	国保一般（国保連提供資料）R７は速報値						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	329,079	395,948	436,477	476,221	458,361	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・基盤安定分	26,199 千円
	・事務費分	5,706 千円
	・財政安定化分	3,697 千円
	・出産育児諸費分	333 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		32,676	32,973	33,330	33,024	35,935	36,114	38,001
財源内訳	国庫支出金	4,824	4,885	5,111	5,014	5,195	5,300	5,148
	都道府県支出金	14,703	14,783	15,096	14,780	14,454	14,749	14,430
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	13,150	13,305	13,123	13,230	16,286	16,065	18,423

6．事業の成果・課題

成　　果	○財源確保に努めながら、国保事業を運営できた。 ○医療費の増加に伴い県への納付金が増加したため、国保財政調整基金から8,000千円の繰り入れを行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	○令和９年度の二次医療圏における医療費指数統一に向けて、保険税税率を見直していく必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		医療費支払基金管理経費
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	06　社会保障の充実
担当所属		01014001000000 財政係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60300100　医療費支払基金管理経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	医療費支払基金の運用収入の管理経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	基金残高					単位	千円
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	2,033	2,033	2,033	2,034	2,038	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・医療費支払基金繰出金　4 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	0	0	1	4	5	1
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	1	4	5	1
	一般財源	1	0	0	0	0	0	0

6．事業の成果・課題

成　　果	○適切な基金管理及び運用を図った。
村民等からの意見等	
今後の課題	○令和４年度以降実績がない中、基金廃止を含めた検討を進める必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　□実施対象　□評価対象　□施策対象

事務事業名		**福祉施設支援事業**
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	06　社会保障の充実
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10601600　福祉施設支援事業

1．事務事業の概要

事業期間	～	令和6年度評価結果	終了
事業概要	電力、ガス、食料品等の価格高騰の影響を受けている介護サービス事業者等の安定的なサービス提供の継続を目的に、光熱水費、燃料費及び食材料費の一部を補助する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・介護サービス事業者等食料品等価格高騰対策支援補助金　824 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		2,521	5,179	1,428	720	824	0	0
財源内訳	国庫支出金	2,521	5,179	1,428	720	824	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0

6．事業の成果・課題

成　　果	○県の補助対象とならない村内介護サービス事業者（5事業者）に価格高騰に対する支援を行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
			A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
			A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
			A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
			Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**終了** 判断理由 国の交付金を財源に、一時的に実施したものであるため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		価格高騰重点支援給付金支給事業
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	06　社会保障の充実
担当所属		01015002000000 福祉係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10601800　価格高騰重点支援給付金支給事業

1．事務事業の概要

事業期間	～	令和6年度評価結果	継続
事業概要	電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、住民税非課税世帯や家計急変世帯等に対し、給付金を支給する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	令和6年度新たな住民税非課税世帯給付金対象世帯					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	477	72	459	0	0
活動	指標名	令和6年度子育て世帯加算給付金対象世帯					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	30	12	19	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	住民税非課税世帯給付金　459世帯	13,770 千円
	子育て世帯加算給付金19世帯　31名	620 千円
	電算システム改修委託料	256 千円
	消耗品費	133 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	0	63,755	9,303	15,188	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	63,755	9,303	15,188	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0

6．事業の成果・課題

成　　果	○住民税非課税となった459世帯に対し、１世帯当たり3万円の給付金を支給した。 ○低所得の子育て世帯19世帯31名に対し、児童１人当たり2万円の加算給付金を支給した。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
		A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
		A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
		A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
		Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**終了**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		価格高騰特別対策支援金支給事業
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	06　社会保障の充実
担当所属		01015002000000 福祉係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10601900　価格高騰特別対策支援金支給事業

1．事務事業の概要

事業期間	～	令和6年度評価結果	終了
事業概要	電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、国の低所得世帯給付金の対象とならない住民税所得割非課税世帯等に対し、１世帯当たり２万円を支給する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	プッシュ支援　96世帯	1,920　千円
	確認書　20世帯	400　千円
	子ども加算　27人	540　千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	46,315	2,864	0	3,359	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	240	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	2,863	0	3,359	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	22,650	0	0	0	0	0
	一般財源	0	23,425	1	0	9	0	0

6．事業の成果・課題

成　　果	エネルギー・食料品等の価格高騰に直面する生活困窮世帯等を支援の一助となった。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
		A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
		A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
		A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
		Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**終了**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　□実施対象　□評価対象　□施策対象

事務事業名		**定額減税補足給付金支給事業**
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	03　戦略的な自治体経営の推進
担当所属		01013002000000 税務係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	602000　定額減税補足給付金支給事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	（未選択）
事業概要	令和6年分の所得税及び令和6年度分の個人住民税における定額減税で減税しきれないと見込まれる者に対して、差額を支給する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・給付金通知郵送料	83 千円
	・システム対応委託料	1,220 千円
	・調整給付金	24,350 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	0	0	52,489	25,812	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	52,489	25,812	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0

6．事業の成果・課題

成　　果	○プッシュ型は、456名12,870,000円を支給した。 ○申請型は、307名11,480,000円を支給した。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
			A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
			A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
			A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
			Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**終了** 判断理由 令和6年度から実施してきた定額減税補足給付金支給事業は、給付事務を適切に執行し、不足額給付の完了により事業を完了した。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		国民年金事業
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	06　社会保障の充実
担当所属		01013003000000 住民係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10600100　国民年金事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	国民年金業務を行うための電算処理委託料。	評価対応内容	委任事務であるため継続。
		問題点・課題等	国民年金への関心が薄い。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

活動	指標名	異動届受付件数					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	269	245	140	126	132	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	電算システム利用料（標準化後）	89 千円
	電算システム保守料（標準化後）	89 千円
	税制改正に係るシステム改修（国民年金）	71 千円
	税制改正に係るシステム改修（年金生活者支援給付金）	99 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		66	66	66	66	362	366	236
財源内訳	国庫支出金	66	66	66	66	362	218	236
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0	148	0

6．事業の成果・課題

成　　果	○国民年金被保険者および受給者の異動に関する手続きのうち、村に委任されている事務を行った。 ○年金事務所に確認をしながら適切な案内を行うことができた。
村民等からの意見等	○年金事務所は遠く、行きづらいので役場の窓口で申請したい。 ○国民健康保険の手続きと同時に年金もできてよかった。
今後の課題	○マイナンバーカードを使ってマイナポータル内で個人での申請・免除に加えて給付申請もできるようになったが、サポートが必要となる。 ○オンライン手続きの周知・浸透が難しい。 ○死亡者の増加に伴い、未支給年金の申請も増加している。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		地域福祉総合助成金（高齢者）
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015002000000 福祉係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10500100　地域福祉総合助成金（高齢者）

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	高齢者にやさしい住宅改良事業及び介護者の急病等の緊急時に短期宿泊施設へ一時的に入所する場合の費用の助成を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	住宅改修補助					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	2	0	2	1	0	0	0
	指標名	高齢者生活支援短期宿泊事業					単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	1	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	高齢者生活支援短期宿泊事業　1件　112 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		720	0	1,318	630	112	652	652
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	360	0	653	315	11	323	323
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	360	0	664	315	101	329	329

6．事業の成果・課題

成　　果	○高齢者生活支援短期宿泊事業の利用１件。
村民等からの意見等	
今後の課題	○引き続き、包括支援係や介護サービス事業所等と連携しながら事業の周知を図る。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		高齢者クラブ活動事業
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10500300　高齢者クラブ活動事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	高齢者の生きがいづくりや健康増進を目的に、高齢者クラブの活動を支援する。 令和３年度から県の補助基準に合わせ、会員数に応じた補助金額を交付している。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・役員の担い手不足や会員減少による休会が相次いでおり、持続可能な活動への転換が急務である。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

活動	指標名	活動支会数					単位	支会
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	10	9	9	9	8	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・支会活動費補助　316 千円 ・連合会活動費補助　178 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		615	681	556	520	494	494	494
財源内訳	国庫支出金	0	125	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	409	370	370	346	328	328	328
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	206	186	186	174	166	166	166

6．事業の成果・課題

成　　果	○各地域で活動が行われ、高齢者の通いの場の一つとして一定の役割を果たしている。
村民等からの意見等	○65歳以上でも仕事をしている方が多く、新規会員の獲得に苦慮している。
今後の課題	○会員数の減少が進み、補助金の基準人数50人の確保が厳しくなっている。各支会の安定的な運営のために、補助金算定方法の見直しが必要である。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	B:改善の必要がある
	B	B	B	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある 限られた人数で持続可能な活動を行っていくなど、クラブのあり方の見直しを引き続き模索していく。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 高齢者の通いの場の一つとして一定の役割を果たしているため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		緊急通報サービス事業
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10500400　緊急通報サービス事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	独居高齢者世帯等の安否確認と非常時の緊急対応のためのシステムの設置及びサービスを実施。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・新規利用者を増やすため、積極的な広報が必要。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	利用者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	31	34	23	20	20	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・緊急通報サービス委託料　562 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		619	606	754	588	562	829	901
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	169	157	214	193	183	276	300
	一般財源	451	449	540	395	379	553	601

6．事業の成果・課題

成　　果	○本サービスの利用により、緊急搬送につながった事例があった。 ○従来、独居高齢者のみを利用対象としていたが、サービスの必要性が高い高齢者二人世帯及び独居重度心身障がい者にも対象を拡大するため、制度の改正を行っている。
村民等からの意見等	
今後の課題	○独居高齢者や身寄りのない高齢者も増加することが予想されるため、引き続き制度周知と利用者の拡大を図る必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 独居高齢者等の在宅生活支援として必要なため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		介護保険特別会計関係費
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	06　社会保障の充実
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10600100　介護保険特別会計関係費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	介護保険特別会計への一般会計からの繰出金。	評価対応内容	
		問題点・課題等	後期高齢者の増加に伴い要介護認定者の増加及び重度化が見込まれるため、給付費や地域支援事業費の増加が予想される。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	被保険者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	2,167	2,161	2,152	2,136	2,091	0	0
活動	指標名	介護保険認定者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	352	348	350	356	345	0	0
活動	指標名	総合事業対象者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	154	147	160	152	146	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・介護給付費操出金	96,163 千円
	・事務費等繰出金	20,144 千円
	・低所得者保険料軽減分操出金	4,497 千円
	・地域支援事業操出金	14,691 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		128,755	131,357	125,227	128,232	135,495	146,246	140,665
財源内訳	国庫支出金	3,180	3,257	3,147	2,081	2,166	2,165	2,024
	都道府県支出金	1,577	1,628	1,573	1,041	1,083	1,082	1,012
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	123,998	126,472	120,507	125,110	132,246	142,999	137,629

6．事業の成果・課題

成　　果	○介護給付費等に対して定められた割合で負担しており、介護保険制度の安定した運営に寄与している。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 給付費等に係る村負担分を繰出す必要があるため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		後期高齢者医療関係経費
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	06　社会保障の充実
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10600200　後期高齢者医療関係経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	後期高齢者医療特別会計への一般会計からの繰出金や後期高齢者広域連合への医療費負担金。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・被保険者数の増加による繰出金の増加 ・一人あたりの医療費の増加による医療費負担金の増加

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	被保険者数					単位	人
	説明	年度末時点の被保険者数						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	1,257	1,282	1,280	1,296	1,314	0	0
活動	指標名	一人あたりの医療費					単位	円
	説明	1年間にかかった一人あたりの医療費						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	806,223	771,284	831,001	876,366	905,514	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	療養給付費	87,753 千円
	基盤安定分	22,782 千円
	広域連合事務費分	3,942 千円
	事務費分	3,284 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		93,007	96,509	105,752	107,028	117,761	121,891	118,476
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	797	0	0
	都道府県支出金	15,117	15,705	15,886	17,039	17,086	20,110	18,327
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	77,891	80,804	89,866	89,989	99,879	101,781	100,149

6．事業の成果・課題

成　　果	○前年度より村の一人当たりの医療費・全県的な医療費は増加している。
村民等からの意見等	
今後の課題	医療費の増加により負担金の増加が見込まれる。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		福祉センター管理経費
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	02　生涯学習の推進
担当所属		01018005000000 社会教育係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50200100　福祉センター管理経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	福祉センターの管理運営を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	利用者の減少

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

成果	指標名	施設稼働率					単位	%
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	52.6	57.7	59.0	64.8	57.8	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・委託料（管理委託料、エレベーター、電気施設点検料等）	1,683 千円
	・光熱水費（電気料、上下水道料）	1,646 千円
	・工事費（玄関雨漏り修繕工事）	990 千円
	・備品購入費（会議用テーブル）	378 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		4,347	4,677	4,232	8,736	5,812	6,461	5,392
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	74	18	72	40	52	60	60
	一般財源	4,274	4,659	4,160	8,696	5,760	6,401	5,332

6．事業の成果・課題

成　　果	○施設機械器具の適正な点検、玄関雨漏り修繕工事など修繕により維持管理を行っている。 ○令和６年度から順次行っている多目的ホールの机を更新することが出来た。
村民等からの意見等	○２階第３会議室の椅子と机を更新したことで使用しやすくなった。 ○１階談話室のエアコン（暖房）が効きが弱く寒い。
今後の課題	○日中の空き部屋の有効活用について検討していく必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		障害者総合支援関係経費
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	04　障がい児童福祉の推進
担当所属		01015002000000 福祉係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10400100　障害者総合支援関係経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	障がい児者の自立を支援するため、在宅サービス、就労支援、施設サービス等の費用支給、育成・更生医療等の医療費給付を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	施設入所・グループホーム利用者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	26	27	27	27	30	0	0
活動	指標名	就労移行支援・就労継続Ａ型利用者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	9	10	7	10	10	0	0
活動	指標名	障害支援区分新規認定者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	2	1	3	6	1	0	0
活動	指標名	放課後等デイサービス利用者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	23	21	19	19	21	0	0

4．事業内容

令和7年度	障害福祉サービス費（利用者 75名）	245,328 千円
	障害児通所給付費（利用者 21名）	31,900 千円
	障害児者補装具交付修理費（給付件数 14件）	2,058 千円
	障害者医療給付事業（療養介護利用者 2名）	1,296 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		220,847	230,230	232,014	254,953	282,158	315,229	269,000
財源内訳	国庫支出金	108,516	117,271	111,908	121,876	132,623	156,298	132,850
	都道府県支出金	54,744	56,807	58,996	62,849	69,985	78,148	66,424
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	57,589	56,152	61,110	70,228	79,550	80,783	69,726

6．事業の成果・課題

成　　果	○障害福祉サービスは、計画相談に基づいて給付が行えていることにより障害児者が日常生活を営むことができた。 施設入所者が今年度３名増えたことや、就労支援利用者が増えたことにより事業費が増加している。 ○医療的ケアについて、コーディネーター設置は医療的ケア児・者の健康を維持しつつ生活の場に多職種が包括的に関わり続けることのできる生活支援システムを構築するキーパーソンとしての役割を担えている。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		地域生活支援事業経費
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	04　障がい児童福祉の推進
担当所属		01015002000000 福祉係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10400100　地域生活支援事業経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	障がい児者の地域生活を支援するためのサービスの提供、障がいへの理解を深めるための学習会や交流活動を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	サービス利用者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	23	20	24	24	24	0	0
活動	指標名	相談支援利用者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	204	208	191	193	228	0	0
活動	指標名	成年後見制度申請者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	1	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・地域生活支援事業サービス給付費	5,768 千円
	・日常生活用具給付費	2,491 千円
	・相談支援事業費広域連合負担金	1,791 千円
	・ペアレントトレーニング（講師謝礼、参加者 1名）	90 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		7,825	9,494	10,631	9,316	10,170	11,812	11,000
財源内訳	国庫支出金	2,005	1,882	1,700	2,182	1,967	2,990	2,450
	都道府県支出金	1,002	941	850	1,091	1,166	1,495	1,225
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	4,819	6,671	8,081	6,043	7,052	7,327	7,325

6．事業の成果・課題

成　　果	○ペアレント・トレーニングを開催し、発達障害など子どもの接し方に悩む保護者を対象にした学びの場を提供した。 ○地域生活支援事業サービスは、移動支援 20名、訪問入浴 2名、日中一時支援 4名の利用があり、日常生活用具給付は、ストマ用装具、紙おむつ等、223件の利用があった。買い物や社会的活動を行うために利用されており、障がい者が地域で安心して暮らし続けることができている。
村民等からの意見等	
今後の課題	○地域の方々に対して障がいについて理解を深める機会の提供方法を検討する。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		喬木荘等維持管理経費
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015002000000 福祉係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10500100　喬木荘等維持管理経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	特別養護老人ホーム喬木荘、喬木村デイサービスセンターに係る大型修繕等に係る経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	社会福祉協議会事務室エアコン修繕	1,166 千円
	特養喬木荘自動ドア装置取替	348 千円
	喬木荘スプリンクラー用ポンプ	110 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	21,529	26,436	23,403	1,624	14,235	11,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	5,200	0	0	0
	その他	0	1,759	531	16,902	458	13,500	11,000
	一般財源	0	19,770	25,905	1,300	1,166	735	0

6．事業の成果・課題

成　　果	○社会福祉協議会事務室エアコン修繕を実施した。 ○特養喬木荘自動ドア装置取替工事、喬木荘スプリンクラー用ポンプ修繕を実施した。 ○施設の長寿命化計画に沿った工事により、施設利用者等の安全・安心を確保することができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	○特養喬木荘及び喬木村デイサービスセンターの開所から30年以上が経過し、修繕箇所も増えているため、引き続き計画的に長寿命化を図っていく必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		出産祝金事業
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	03　健やかな子どもの成長の支援
担当所属		01015002000000 福祉係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10300100　出産祝金事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	次代を担う児童を確保するため、出産し養育する父母に出産祝金を支給する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

活動	指標名	第1子					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	2	8	12	12	15	0	0
活動	指標名	第2子					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	14	8	8	10	8	0	0
活動	指標名	第3子以降					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	11	9	5	13	4	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度		
	第１子	1,500 千円
	第２子	800 千円
	第３子以降	400 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		5,000	2,500	2,500	3,500	2,700	3,000	3,500
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	5,000	2,500	2,500	3,500	2,700	3,000	3,500

6．事業の成果・課題

成　　果	○祝金贈呈数　27名（R6年度実績　35名） 祝金を贈呈することにより、村で生まれたお子さんの健やかな成長を応援する意思を伝えることができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		妊婦のための支援事業
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	03　健やかな子どもの成長の支援
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	
	科目	

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	子ども・子育て支援法に基づき、妊婦のための支援給付（１回目：妊婦届出時に５万円を支給、２回目：妊娠している子どもの人数×５万円を支給）と妊婦等包括相談支援事業を組み合わせ妊婦等の心身的、精神的ケア及び経済的支援を行う。（令和４年度から令和６年度までは「出産・子育て支援事業」）	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	１回目妊婦支援給付金件数					単位	件
	説　明	※R4～R6年度は出産応援交付金件数						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	70	60	33	24	0	0
	指標名	２回目妊婦支援給付金件数					単位	件
	説　明	※R4～R6年度は子育て応援交付金						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	40	31	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・会計年度任用職員報酬　635　千円 ・妊婦のための支援交付金　2,750　千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	3,500	3,000	4,849	3,416	4,359	4,360
財源内訳	国庫支出金	0	2,775	2,133	2,941	3,078	3,679	3,644
	都道府県支出金	0	550	533	907	164	339	322
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	175	334	1,001	174	341	394

6．事業の成果・課題

成　　果	○R6年度までの出産・子育て応援事業から妊婦のための支援事業へ切り替えることができた。 ○申請のあったすべての妊婦へ支援金の支給を行った。併せて担当保健師が保健指導と心配事や悩みの相談を受け、出産育児に向けてのイメージづくりや必要なサービス、サポートを行うことができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		児童福祉一般経費
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	03　青少年の健全育成
担当所属		01015002000000 福祉係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50300100　児童福祉一般経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	青少年健全育成、生活安全のための活動費等。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	青少年健全育成講演会・学習会開催回数					単位	回
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	社会を明るくする運動　啓発物品　等	61 千円
	少年警察ボランティア報酬	45 千円
	長野県子ども会育成連合会会費	11 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		309	303	292	289	117	118	118
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	309	303	292	289	117	118	118

6．事業の成果・課題

成　　果	○社会を明るくする運動啓発のため小中学校の全児童生徒に啓発物品配布を行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**子ども・子育て支援事業**
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	07　保育・子育て支援の充実
担当所属		01015002000000 福祉係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50700100　子ども・子育て支援事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	家庭での子どもの養育が一時的に困難になった場合、児童が児童養護施設に一時的に入所するための施設委託料。	評価対応内容	令和元年度中に利用者の拡大を図るため、乳幼児にも対応できる施設との新たな契約をおこなう。パンフレットを作成し周知を行う。
		問題点・課題等	・制度の周知

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	利用児童数（延べ人数）					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	1	1	1	2	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	子育て短期支援事業（利用者2名）　23 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	4	3	13	23	150	150
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	2	22	25	25
	都道府県支出金	0	0	0	0	1	25	25
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	3	3	4	0	1	10
	一般財源	0	1	1	7	0	99	90

6．事業の成果・課題

成　　果	○子育て短期支援事業は2名の利用があった。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		児童手当事業
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	03　健やかな子どもの成長の支援
担当所属		01015002000000 福祉係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10300100　児童手当事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	高校修了までの児童を対象に１人につき月額10,000円を支給。３歳未満は月額15,000円を支給する。第３子以降は月額30,000円を支給する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

活動	指標名	3歳未満					単位	件
	説　明	年間支給延べ件数						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	1,233	1,155	1,090	1,050	1,051	0	0
活動	指標名	3歳～小学生					単位	件
	説　明	年間支給延べ件数						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	5,496	5,188	4,977	4,781	4,705	0	0
活動	指標名	中学生					単位	件
	説　明	年間支給延べ件数						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	1,922	1,820	1,805	1,861	1,817	0	0
活動	指標名	高校生					単位	件
	説　明	年間支給延べ件数						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	588	1,803	0	0

4．事業内容

令和7年度	３歳未満（月額15,000円、第３子以降30,000円）	20,685 千円
	小学校修了前（月額10,000円、第３子以降30,000円）	66,670 千円
	中学生（月額10,000円、第３子以降30,000円）	25,590 千円
	高校生（月額10,000円、第３子以降30,000円）	19,910 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		96,643	91,215	87,929	103,071	133,805	135,230	136,000
財源内訳	国庫支出金	67,108	63,262	60,753	76,847	107,610	108,669	109,002
	都道府県支出金	14,767	13,995	13,536	12,969	12,622	12,795	12,648
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	14,768	13,958	13,640	13,255	13,573	13,766	14,350

6．事業の成果・課題

成　　果	○子育てに係る恒常的な支援として一定の意義がある。 ○年間件数　　9,376件 ○令和６年10月に制度が改正され、所得上限の撤廃、支給年齢を高校生年代まで引き上げ、第３子以降については給付額が30,000円に拡充された。
村民等からの意見等	
今後の課題	○他自治体も実施する事業であるので、住民の異動があった際の支給開始・終了等の処理について、情報連携を行いながら二重支給、漏れ等がないようにする。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　□実施対象　□評価対象　□施策対象

事務事業名		**物価高対応子育て応援手当支給事業**
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	03　健やかな子どもの成長の支援
担当所属		01015002000000 福祉係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10300200　物価高対応子育て応援手当支給事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	（未選択）
事業概要	物価高対応として対象世帯に子育て応援手当の支給を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	子育て応援手当	18,020 千円
	システム改修委託料	341 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	0	0	0	18,561	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	17,690	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	871	0	0

6．事業の成果・課題

成　　果	物価高に対応した子育て応援手当の支給を行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
			A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
			A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
			A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
			Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**終了**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		病児・病後児保育事業
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	07　保育・子育て支援の充実
担当所属		01018001000000 子ども教育係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50700100　病児・病後児保育事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	病児・病後児のための保育の実施。	評価対応内容	
		問題点・課題等	感染病等による施設利用者数の増加。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名	病児保育利用者数						単位	人
成果	説　明	健和会病院内　病児保育施設（おひさまはるる）利用者							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	17	2	6	15	24	0	0	
成果	指標名	病児保育新規登録者数						単位	人
	説　明	健和会病院内　病児保育施設（おひさまはるる）新規登録者							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	4	0	3	3	8	0	0	
	指標名							単位	
	説　明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説　明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4．事業内容

令和7年度	・病児保育負担金　193　千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		176	19	50	129	193	640	600
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	31	2	11	26	48	40	40
	一般財源	145	17	39	103	145	600	560

6．事業の成果・課題

成　　果	○令和７年４月より病児保育システム（ぴったんこはるる）の運用が開始され、電話対応の負担軽減や保護者の利便性の向上を行った。 ○施設利用者は少数であったが、飯伊圏域で一体となり保護者のニーズに対応することができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	○様々な感染病等による施設利用者の急激な増加への対応。 ○ICTシステム導入による費用負担の増加。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		保育所広域入所事業
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	07　保育・子育て支援の充実
担当所属		01018001000000 子ども教育係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50700200　保育所広域入所事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	保育の必要な児童で、村外の私立幼稚園・私立保育園・認定子ども園への入所調整を図る。	評価対応内容	
		問題点・課題等	勤務状況等により広域入所を希望する保護者の増加。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	村外委託児童数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	22	17	17	16	17	0	0
活動	指標名	広域委託費					単位	千円
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	17,941	19,212	19,811	21,118	25,470	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・広域入所扶助費（施設型給付費）　25,470 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		18,385	19,221	19,811	21,118	25,490	24,877	20,000
財源内訳	国庫支出金	7,750	7,508	8,551	9,504	11,349	8,674	6,500
	都道府県支出金	4,058	3,896	4,525	5,685	6,145	5,258	3,250
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	791	1,284	1,155	0	0	1	150
	一般財源	5,787	6,533	5,580	5,929	7,996	10,944	10,100

6．事業の成果・課題

成　　果	○保護者のニーズ、申請に基づき適切な協議、保育・教育認定を行っている。
村民等からの意見等	
今後の課題	○社会情勢、保護者の就労形態の変化により今後も一定程度の利用者が見込まれる。 ○委託市町村側の定員超過。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		保育所関係経費
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	07　保育・子育て支援の充実
担当所属		01018001000000 子ども教育係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50700300　保育所関係経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	保育園の運営を円滑に進め、専門性の向上に努めるとともに健全な心身の発達を図る。	評価対応内容	
		問題点・課題等	円滑な運営や専門性を向上するため、保育士の事務負担の軽減や適切な人員配置。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・会計年度任用職員報酬（会計年度任用時給職員）	10,403 千円
	・消耗品費（園児服等）	351 千円
	・委託料（Reams子ども・子育てシステム保守料等）	685 千円
	・借上料（南保育園借地料）	27 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		2,041	9,809	47,438	9,941	12,224	16,055	13,183
財源内訳	国庫支出金	0	0	1,584	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	16	0	0
	一般財源	2,041	9,809	45,854	9,941	12,208	16,055	13,183

6．事業の成果・課題

成　　果	○研修参加等により保育の質の向上、各園の安全確保等施設環境整備に努めた。 ○職員の土曜保育業務負担の軽減を図るため、会計年度任用職員（月給・パートタイム）へ土曜手当の導入を検討した。 ○会計年度任用職員（時給）を８名雇用し、円滑な運営に寄与するよう人員確保に努めた。
村民等からの意見等	
今後の課題	○多様な保育ニーズに対する課題への対応。 ○延長保育や土曜保育、標準時間保育需要に伴う職員の適宜雇用や職員配置。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		たかぎ保育園運営経費
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	07　保育・子育て支援の充実
担当所属		01018001000000 子ども教育係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50700100　たかぎ保育園運営経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	たかぎ保育園の管理運営を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	施設や園児の安心安全な保育環境の整備・運営。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	未満児（0～2歳）児童数					単位	人
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	56	54	55	0	0
活動	指標名	以上児（3～5歳）児童数					単位	人
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	121	108	100	0	0
活動	指標名	保育標準認定者数					単位	
	説　明	保育標準時間11時間保育（8時～19時）						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	82	79	68	0	0
成果	指標名	待機児童者数					単位	人
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・消耗品費（事務用品、衛生用品等）	2,397 千円
	・光熱水費（電気・上下水道料）	5,666 千円
	・賄材料費（給食・おやつ代）	13,680 千円
	・委託料（樹木園等自然フィールド整備委託料等）	1,327 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		11,902	0	33,939	25,781	28,322	30,684	29,152
財源内訳	国庫支出金	450	0	148	0	0	0	0
	都道府県支出金	118	0	226	288	3,141	3,607	2,400
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	5,073	0	8,219	8,438	6,554	7,303	7,000
	一般財源	6,261	0	25,346	17,056	18,627	19,774	19,752

6．事業の成果・課題

成　　果	○園児数（年度末現在）150名 ○保護者の方のニーズに対応し、待機児童0を引き続き継続できた。 ○やまほいく活動について、県補助金を活用したフィールドの森林整備や防護柵の設置、ロープワーク研修への参加等を行い、自然保育の質の向上に取り組むとともに、その活動成果を全国フォーラムで発表した。
村民等からの意見等	○参観日をやまほいくフィールドで開催されたことで、保育活動への理解が深まり、子どもがいきいきと遊んでいる姿が見られて良かった。 ○園児一人一人に寄り添い、子どものペースに寄り添った保育や家庭でできない体験をさせていただき感謝している。 ○プール参観など保育園での子どもの生活を見る機会を増やしてほしい。
今後の課題	○未満児受け入れ希望者の増加に伴う保育士の確保。 ○保育士の業務負担の軽減。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
		A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
		A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
		A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
		A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		南保育園運営経費
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	07　保育・子育て支援の充実
担当所属		01018001000000 子ども教育係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50700100　南保育園運営経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	南保育園の管理運営を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	園児数の減少。 施設の老朽化。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	未満児（0～2歳）児童数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	7	6	5	5	8	0	0
活動	指標名	以上児（3～5歳）児童数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	13	10	12	13	11	0	0
活動	指標名	保育標準認定者数					単位	人
	説明	保育標準時間11時間保育（8時～19時）						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	10	8	8	11	13	0	0
成果	指標名	待機児童者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・消耗品費（事務用品、衛生用品等）	340 千円
	・光熱水費（電気・上下水道料）	984 千円
	・賄材料費（給食・おやつ代）	2,083 千円
	・手数料（厨房清掃、遊具点検等）	140 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		5,015	5,148	4,181	4,301	4,565	6,032	4,989
財源内訳	国庫支出金	400	400	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	31	36	0	0	222	267	100
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	950	766	727	741	855	1,414	846
	一般財源	3,634	3,946	3,454	3,560	3,488	4,351	4,043

6．事業の成果・課題

成　　果	○園児数（年度末現在）19名 ○小規模であることの強みとして１人１人と丁寧に接するとともに、地域のボランティア団体とも協働した保育を実施することができた。 ○園舎隣接地（農地）を利用し自然保育の更なる充実に努めた。
村民等からの意見等	○子どもの成長にあわせ対応いただいており感謝している。 ○地域の方と関わり合える作業やイベントが行われていて良い。 ○子どもの数が少なくなることにより、現状の活動の維持や先生の人数が限られ、先生たちの負担が大きくなることを心配する。
今後の課題	○園児数減少に伴う各種事業内容の検討。 ○施設の老朽化による修繕等の対応。 ○運営形態の検討。 ○小規模保育所を選択されている世帯への対応。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		災害救助経費
総合計画	基本目標	03　生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら
	施策	03　消防・防災対策の充実
担当所属		01015002000000 福祉係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	30400100　災害救助経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	災害時応急救助に係る経費、赤十字奉仕団への活動補助金。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	赤十字奉仕団役員数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	49	48	48	45	45	0	0
活動	指標名	赤十字奉仕団災害支援出動回数（累計）					単位	回
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	4	1	4	1	0	0	0
活動	指標名	赤十字奉仕団研修会・訓練回数					単位	回
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	3	3	3	3	3	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	喬木村赤十字奉仕団活動補助金	150 千円
	個別避難計画作成業務委託料	65 千円
	災害見舞金	100 千円
	日赤活動資金口座振替手数料	8 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		227	211	441	196	323	743	543
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	227	211	440	196	323	743	543

6．事業の成果・課題

成　　果	○水防訓練や救急法訓練を通じてスキルアップを図り、発災時の迅速な行動につなげられるよう研鑽を深めた。 ○個別避難計画作成の進捗が図られた（13件）
村民等からの意見等	
今後の課題	○高齢化に伴い、役員のなり手が減少している中、少ない役員数でも活動が維持できるような体制を構築していく必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		保健衛生一般経費
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	01　村民の健康づくりの推進
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10100100　保健衛生一般経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	保健衛生事業を円滑に推進するために、各種団体等への助成を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	薬物乱用指導員数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	1	1	1	1	1	0	0
活動	指標名	食を考える会員数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	11	11	10	10	11	0	0
活動	指標名	食を考える会活動回数（会議・学習会・事業）					単位	回
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	8	9	11	12	12	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度		
	飯伊診療情報連携負担金	1,952 千円
	飯伊地区包括医療協議会負担金	1,803 千円
	食を考える会補助金	45 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		2,384	2,270	2,281	2,214	3,825	2,367	2,314
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	12	2	1	0	0
	一般財源	2,385	2,270	2,269	2,212	3,824	2,367	2,314

6．事業の成果・課題

成　　果	【飯伊包括医療協議会等負担金】 ○休日夜間に受診できる体制づくりに繋がっている。 【食を考える会】 ○定期的に学習を行い、学習した内容を活かし旬菜健康定食や食の学習会等の事業協力へ繋げている。
村民等からの意見等	
今後の課題	【飯伊包括医療協議会等負担金】 ・医師の高齢化により、診療体制の維持が課題になっている。 ・村内の医師確保も課題である。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		予防接種事業経費
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	01　村民の健康づくりの推進
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10100100　予防接種事業経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	乳幼児期から16歳の年度末の予防接種による感染症の流行の抑制及び高齢者のインフルエンザ、新型コロナ感染症、肺炎球菌、帯状疱疹の発症、重症化を防ぐ。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名	ヒブワクチン接種率（五種混合に含まれる。）						単位	%
成果	説明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	100.00	97.80	100.00	95.46	97.44	0	0	

	指標名	小児用肺炎球菌予防ワクチン接種率						単位	%
成果	説明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	100.00	97.80	100.00	95.46	100.00	0	0	

	指標名							単位	
	説明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

	指標名							単位	
	説明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4．事業内容

令和7年度	予防接種委託料	18,984 千円
	消耗品	48 千円
	印刷製本費	47 千円
	郵便料	252 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		14,772	16,468	15,004	24,258	19,331	28,782	27,286
財源内訳	国庫支出金	1,547	672	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	3,619	0	0	0
	一般財源	13,226	15,796	15,004	20,639	19,331	28,782	27,286

6．事業の成果・課題

成　　果	・定期接種A類：ほとんどのお子さんについて定期接種が実施されており、疾病予防に繋がっている。 ・定期接種B類：インフルエンザ・肺炎球菌、新型コロナウイルス感染症に加え帯状疱疹が定期接種化されたが、混乱なく移行できた。
村民等からの意見等	
今後の課題	・令和10年度開始の予防接種事務のデジタル化について、厚生労働省の頻繁に説明会は行われているが、具体的にどのように作業するのかが不明。 　飯田市を中心した広域での対応が望まれる。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由 予防接種法に基づく事業である。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		保健事業経費
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	01　村民の健康づくりの推進
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10100200　保健事業経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	健康増進法に基づき生活習慣病の予防のための健康診査を実施する。対象年齢は40歳未満及び後期高齢者。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
成果	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	117	114	105	101	71	0	0

	指標名						単位	
成果	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	12.8	12.7	11.6	11.5	8.5	0	0

	指標名						単位	
成果	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	205	229	249	254	240	0	0

	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	基本健診委託料（基本健診・心電図・眼底検査）	2,284 千円
	図書購入費	47 千円
	印刷製本費	44 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		7,170	7,809	2,687	2,825	2,528	3,414	3,280
財源内訳	国庫支出金	697	3,443	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	1,470	1,429	2,045	1,990	1,423	1,705	1,418
	一般財源	5,003	2,937	642	835	1,105	1,709	1,862

6．事業の成果・課題

成　　果	○39歳以下受診者は減少しているが、初めて健診を受けた方へ必ず健診結果説明を行い、継続受診に繋げている。
村民等からの意見等	
今後の課題	○若年期からの生活習慣病の発症予防に向け、受診割合の低下が課題となっているため、健診受診の定着と保健指導を目指す。そのために、職場健診の受診状況や健診結果の把握・保健指導等の実態把握を行い、有効な対策を検討する。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		健康増進事業経費
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	01　村民の健康づくりの推進
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10100300　健康増進事業経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	生活習慣病発症・重症化予防のための保健指導・相談等を施する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	特定保健指導について、協会健保被扶養者への関わりを検討。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	肝炎ウイルス検査実施者					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	4	3	2	4	4	0	0
活動	指標名	全訪問件数					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	723	796	1,093	965	948	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	システム使用料	1,177 千円
	標準化に伴うレイアウト改変	1,078 千円
	システム保守料	525 千円
	歯科健診委託料	90 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		5,184	1,942	2,056	2,325	3,315	3,856	3,949
財源内訳	国庫支出金	1,208	0	0	0	73	0	0
	都道府県支出金	524	536	535	527	474	547	551
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	47
	一般財源	3,452	1,406	1,521	1,798	2,768	3,309	3,351

6．事業の成果・課題

成　　果	○国の動向（標準化）に合わせたシステムを導入し、住民の健（検）診結果を適切に管理・二次加工することで健康課題を明確にした効果的な保健活動を行うことができた。 ○育休により、専門職が少ない状況ではあったが、重症化予防対象者等に対し担当者を明確にすることで保健指導を行うことができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	○第三期健康増進計画に基づき取組みを進める。社会保険の方も含めた住民に対しての取組みを検討・実施する。R7年度より、協会けんぽ被扶養者への特定保健指導等取組みを開始したため、効果的な取り組みとなるよう検討していく。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		がん検診推進事業経費（国庫）
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	01　村民の健康づくりの推進
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10100400　がん検診推進事業経費（国庫）

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	働き盛りの年代層のがんの早期発見と早期治療を目的に検診受診促進を図り、健康意識の普及を実施する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
成果	説　明	利用者/対象者						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	4.80	16.00	12.80	7.69	11.54	0	0
成果	指標名	乳がん検診クーポン利用者割合					単位	%
	説　明	利用者/対象者						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	18.50	33.30	39.30	32.25	41.18	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度		
	がん検診委託料（クーポン使用子宮頸がん検診、マンモ検診）	117 千円
	印刷製本費	20 千円
	郵便料	7 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		103	139	177	158	149	395	336
財源内訳	国庫支出金	17	17	20	20	32	24	25
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	86	122	157	138	117	371	311

6．事業の成果・課題

成　　果	○クーポン券の送付により、受診のきっかけづくりに繋がっている（乳房では約4割受診）。 ○乳幼児健診、ママ講座等で受診勧奨を実施した。
村民等からの意見等	
今後の課題	○R7年度受診率は乳房で8.9ポイント、子宮で3.9ポイント増加。国では現在20歳を子宮頸がん検診、40歳を乳房検診のクーポン券対象（補助対象）としている。学生等、村に実際に居住がない方も多いため、受診勧奨年齢等も含め検討。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	B:改善の必要がある
	B	B	B	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある 子宮頸がん検診については、村独自の受診勧奨を行う年齢等について、係で検討。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		がん検診推進事業経費（村単）
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	01　村民の健康づくりの推進
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10100500　がん検診推進事業経費（村単）

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	健康増進法に基づき、予防可能ながんの早期発見・早期治療を目的に、がん検診を実施する。	評価対応内容	平成29年度より前立腺がんの補助対象を拡大。
		問題点・課題等	・国指針で示された「がん検診受診を特に推奨する年齢」での健診受診率向上。 ・集団乳房検診を受けられなかった方への対応。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	受診率の維持向上（胃・大腸）					単位	%
	説明	（胃集団検診受診者数＋大腸集団検診受診者数）／（胃検診対象者数＋大腸検診対象者）						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	11.40	11.40	11.70	11.38	10.40	0	0
成果	指標名	精検受診率の向上（胃・大腸）					単位	%
	説明	（胃検診精検受診者数＋大腸精検受診者数）／（胃検診精検対象者数＋大腸精検対象者数）						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	84.10	80.30	79.60	81.81	82.22	0	0
成果	指標名	乳がん受診率（エコー・マンモグラフィ）					単位	%
	説明	（エコー村検診受診者数＋マンモ村検診受診者数）／（エコー検診対象者数＋マンモ検診対象者数）						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	20.60	22.90	19.40	22.17	18.44	0	0
成果	指標名	前立腺がん検査受診者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	210	227	213	188	179	0	0

4．事業内容

令和7年度	各種がん検診委託料	6,026 千円
	郵便料	249 千円
	アピアランスケア助成金	40 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		7,096	7,342	6,974	7,022	6,366	8,901	8,624
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	29	40	20	180	200
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	1,120	1,154	1,075	1,109	957	1,214	1,280
	一般財源	5,976	6,188	5,870	5,873	5,389	7,507	7,144

6．事業の成果・課題

成　　果	○検診受診によりがんの早期発見に繋がっている。R7:大腸1名、肺1名、前立腺1名 ○精検受診率は子宮は100%、肺94%、乳房89%、大腸86%、胃70%となっている（R6:乳房・子宮100%、肺94%、大腸82%、胃80%）。 ○アピアランスケア助成の申請2名（R6:4名）。
村民等からの意見等	
今後の課題	○検診受診率、精検受診率の維持・向上が課題。 ○R6・R7年度はがんによる死亡・医療費の伸びが大きかった。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	B:改善の必要がある
	A	A	B	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある 体制整備として、乳房検診について個別検診も検討。また、がん検診受診の定着化のためセット検診を検討。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		自殺対策事業経費
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	01　村民の健康づくりの推進
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10100600　自殺対策事業経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	自殺の危険性の高い人の早期発見・早期対応を図るため、地域や職場で相談対応を行う担当者に対しうつ病等精神疾患の理解、対応についての学習会を実施する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	課を超えて連携をとっていく機会を検討。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	学習回数					単位	回
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	1	1	1	2	1	0	0
成果	指標名	自殺者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	1	2	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	報償費　22 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		20	20	22	33	22	60	60
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	11	16	11	20	20
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	20	20	11	17	11	40	40

6．事業の成果・課題

成　　果	○職員間の事例検討学習を行い、対応に困る事例について共有・検討し、助言をいただくことで今後の関わりについての見通しを持つことができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	○今後も学習会の継続と、村の課題の共有や体制づくりについても検討していく。 ○民生児童委員に対し、ゲートキーパー研修を実施する。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		後期高齢者保健事業
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	01　村民の健康づくりの推進
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10100700　後期高齢者保健事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	後期高齢者医療の被保険者に対し、人間ドックの費用助成や、生活習慣病重症化予防のための相談・保健事業を実施する。 国の補助事業「高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業」の取り組みを行っている。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	後期高齢者人間ドック受診者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	43	39	70	60	69	0	0
活動	指標名	訪問人数（延べ）					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	291	416	414	360	656	0	0
活動	指標名	健康教育					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	267	305	241	200	138	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度		
	消耗品費	50 千円
	燃料費	46 千円
	人間ドック補助	1,035 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		992	968	1,451	1,039	1,237	1,270	1,193
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	734	712	368	120	631	668	604
	一般財源	258	256	1,083	919	606	602	589

6．事業の成果・課題

成　　果	○人間ドック受診者は69人となっている。 ○地区の学習会等で依頼により血圧測定し、血圧の基準値確認や家庭血圧測定の推奨をすることによって重症化予防に繋がっている。 ○介護と医療の一体的実施として保健事業を行っており、後期高齢者の健康維持に繋げている。
村民等からの意見等	○地区で引き続き健康相談を実施してほしい。
今後の課題	○医療に繋がっていても、数値のコントロール不良者は多く、治療中断者もみられる。課題解決に向け、定期的・持続的に保健指導していく。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		未熟児養育医療
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	03　健やかな子どもの成長の支援
担当所属		01015002000000 福祉係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10300100　未熟児養育医療

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	生まれた時の体重が2,000g以下または医師が身体機能を未熟と判断した乳児の入院医療費や食事療養費を助成する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	利用乳児者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	3	0	1	0	2	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	未熟児養育医療給付費	736 千円
	医療審査支払手数料	0 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		724	0	233	0	736	501	501
財源内訳	国庫支出金	318	0	126	0	126	209	209
	都道府県支出金	151	0	57	0	172	104	104
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	120	0	5	0	49	81	81
	一般財源	136	0	46	0	389	107	107

6．事業の成果・課題

成　　果	○未熟児に係る支援として一定の意義がある。 ○年間件数３件
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**妊婦健康診査支払事業経費**
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	03　健やかな子どもの成長の支援
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10300200　妊婦健康診査支払事業経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	母子保健法に基づき、母子の健康を保持増進するため妊婦健康診査を安心して受診できるよう健康診査料を助成する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	妊婦健診助成券交付件数					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	31	29	44	27	25	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	妊婦健診委託料、妊婦歯科健診委託料	2,816 千円
	妊婦に対する遠方の分娩施設への交通費支援事業補助金	9 千円
	妊婦歯科健診受診券印刷費	2 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		3,431	3,031	3,511	4,343	2,827	4,269	4,965
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	85	90
	都道府県支出金	0	0	0	0	6	42	45
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	3,431	3,031	3,511	4,343	2,821	4,142	4,830

6．事業の成果・課題

成　　果	○妊娠届のあった妊婦へ、妊娠健診と妊婦歯科健診の助成券を交付することができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		母子衛生関係経費
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	03　健やかな子どもの成長の支援
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	10300300　母子衛生関係経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	母子保健法・健やか親子２１等に基づき、親と子が健やかに暮らせるよう乳幼児健診、母乳相談、不妊症・不育症治療費の助成を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	出生数の減少

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

成果	指標名	乳幼児健診相談参加率					単位	%
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	98.0	98.3	98.6	98.6	97.5	0	0
成果	指標名	産前妊婦訪問・相談の割合					単位	%
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	100.0	100.0	100.0	97.1	100.0	0	0
活動	指標名	不妊治療助成件数					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	2	2	6	8	4	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度		
	賃金（乳幼児健診医師・保健師）	750 千円
	委託料（母親学級、産後ケア、産後健診、乳幼児健診）	865 千円
	不妊症・不育症治療助成金	233 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		2,669	3,047	3,391	4,054	2,023	3,676	4,580
財源内訳	国庫支出金	647	569	887	1,165	589	960	1,082
	都道府県支出金	0	0	0	0	37	174	195
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	2,022	2,478	2,504	2,889	1,397	2,542	2,025

6．事業の成果・課題

成　　果	○親と子が健康に生活できるよう保健師、栄養士等による健診、相談体制ができている。また、教育委員会担当者や発達支援職員と連携し支援に繋がっている。 ○乳幼児健診欠席者の欠席理由を把握し、次回健診や個別相談の案内を行い全対象者へ関わることができた。 ○不妊症・不育症治療を受ける機会を提供することができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		村営墓地事業
総合計画	基本目標	02　社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
	施策	02　住環境の整備
担当所属		01016001000000 環境林務係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	20200100　村営墓地事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	村営墓地の維持管理を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・霊園会員の高齢化に伴い会の在り方検討 ・墓じまいを希望する会員へ対応

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	北霊園					単位	区画
	説明	全105区画中の利用区画						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	102	104	101	101	101	0	0
活動	指標名	郭霊園					単位	区画
	説明	全74区画中の利用区画						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	72	71	68	67	68	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	光熱水費	62 千円
	トイレ清掃委託料	20 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		160	341	546	271	83	0	131
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	107	0	150	0	0	0
	一般財源	161	234	546	121	83	0	131

6．事業の成果・課題

成　　果	○令和７年度は、霊園会会員の高齢化や熱中症への恐れから、共同作業（草刈り）をシルバー人材センターへ委託し実施した。
村民等からの意見等	○霊園会の共同作業は、引き続きシルバー人材センターへ委託を望む意見が多い。 ○村外へ転出していてなかなか管理ができない、村内在住の知人がおらず管理人の設定ができないという使用者がいる。
今後の課題	○残り区画（北霊園４区画・郭霊園６区画）の使用許可及び管理を行う。 ○今後の共同作業の継続方法や、年会費の金額設定、及び墓じまい対応について検討する。 ○使用者のマナーが悪い焼却炉の運用方法について検討する。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**合併処理浄化槽経費**
総合計画	基本目標	02　社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
	施策	04　上・下水道の整備
担当所属		01016002000000　上下水道係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	20400100　合併処理浄化槽経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	集合処理区域外において、合併処理浄化槽を普及し生活排水処理を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・老朽化した機器の適正な修繕への支援

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	浄化槽の接続率					単位	%
	説明	個別処理区域における合併処理浄化槽の設置割合						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	90.99	91.76	92.65	92.89	92.07	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・浄化槽設置修繕補助金　新規・更新設置　2基	1,132 千円
	・浄化槽設置修繕補助金　本体修繕　9基	470 千円
	・浄化槽設置修繕補助金　付帯設備修繕　16基	383 千円
	・浄化槽法定検査費（11条）　335基	1,707 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		1,782	4,138	4,541	3,047	3,775	4,864	4,864
財源内訳	国庫支出金	110	0	110	220	110	110	110
	都道府県支出金	293	0	110	221	110	110	110
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1,379	4,138	4,321	2,606	3,555	4,644	4,644

6．事業の成果・課題

成　　果	新規設置１基、更新設置１基、本体修繕９基、付帯設備修繕16基の改修等に対し補助金支出を行い、公共水域の水質保全の向上に寄与することができた。 法定検査費用の公費負担により、下水道利用者との負担差の縮小に寄与できた。
村民等からの意見等	
今後の課題	補助金制度のさらなる周知を行うことで独居高齢者や高齢者世帯の接続率向上を図る。 機器の老朽化に伴う修繕が適正に行われるかについてが今後の課題である。 経済的事情により浄化槽の管理が継続できない方への対応を検討していく。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	B	B	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない 11条法定検査費用の公費負担及び下水道使用料の段階的値上げにより経費格差が是正された。

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		廃棄物処理事業
総合計画	基本目標	03　生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら
	施策	01　循環型社会の形成
担当所属		01016001000000 環境林務係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	30100100　廃棄物処理事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	ごみの分別収集、運搬及び処理を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・ごみの分別徹底及び減量化の推進 ・プラ製品分別収集開始に関する対応

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	燃やすごみ排出量					単位	t
	説明	火災ごみを除いた、燃やすごみの委託収集量						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	713	714	664	594	586	0	0
活動	指標名	資源紙排出量					単位	t
	説明	中間処理施設処理量（単年度）						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	15	14	13	14	14	0	0
活動	指標名	プラ資源排出量					単位	t
	説明	中間処理施設処理量（単年度）						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	53	53	52	55	56	0	0
活動	指標名	金物排出量					単位	t
	説明	中間処理施設処理量（単年度）						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	19	18	16	15	15	0	0

4．事業内容

令和7年度	可燃ごみ収集運搬委託	6,864 千円
	その他資源・不燃・有害ごみ等収集運搬委託	17,498 千円
	村専用袋購入	980 千円
	ごみカレンダー印刷費	327 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		16,225	21,348	25,188	25,119	26,153	31,050	30,065
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	8,673	8,786	7,868	7,669	7,703	8,321	8,375
	一般財源	7,553	12,562	17,321	17,450	18,450	22,729	21,690

6．事業の成果・課題

成　　果	○燃やすごみの排出量は昨年に続き減少した。また、火災ごみが発生するような火災は無かった。 ○令和６年度から容器包装プラだけでなく、プラ製品ごみも収集しておりこのことの周知を行っている。昨年度はプラ資源排出量がやや増加した。
村民等からの意見等	○分別をせず、無記名排出のため収集もされないごみが残ったままになっていることへの対応について環境委員等から問い合わせがある。 ○自治会管理のゴミステーションに対する自治会未加入者のごみ排出のあり方に関する声がある。
今後の課題	○従来燃やすごみであったプラスチック製品のプラ資源ごみへの排出促進により、燃やすごみ排出量の更なる削減を目指す。 ○燃やすごみやプラ資源ごみへのリチウムイオン電池等の混入を防ぐため、同電池等の排出機会を設け適正な分別を促す。 ○物価高騰によるゴミ袋購入費等経費増加への対応。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		環境一般経費
総合計画	基本目標	03　生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら
	施策	01　循環型社会の形成
担当所属		01016001000000 環境林務係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	30100200　環境一般経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	燃やすゴミ、し尿の広域処理に係る費用負担と環境保護対策を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・環境美化運動の実施方法に対する検討 ・狂犬病予防法特例制度への参加検討 ・事業系廃棄物の適正な処理への対応

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	燃やすごみ排出量					単位	t
	説明	火災ごみを除く、燃やすごみの委託収集量						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	713	714	664	594	586	0	0
活動	指標名	し尿処理量					単位	t
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	159	241	219	214	218	0	0
活動	指標名	浄化槽汚泥処理量					単位	t
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	512	422	388	445	390	0	0
活動	指標名	犬の登録数					単位	頭
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	313	304	302	282	253	0	0

4．事業内容

令和7年度	ごみ中間処理施設（稲葉クリーンセンター）負担金	27,758 千円
	し尿処理施設（飯田竜水園）負担金	14,529 千円
	ゴミステーション修繕補助（伊久間区）	32 千円
	猫の不妊去勢手術費補助	161 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		36,569	40,565	40,830	43,010	43,858	42,325	43,713
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	406	228	308	181	367	210	226
	一般財源	36,164	40,337	40,522	42,829	43,491	42,115	43,487

6．事業の成果・課題

成　　果	○令和６年度より村内福祉施設の一部にて、発生した燃やすごみを事業系ごみとして処理する対応を開始している。今年度は前年度に比べ7.7ｔ減少した。 ○排出マナーの悪いゴミステーションに対して村保有の監視カメラを設置し、不適正な排出の抑制につなげた。 ○猫の不妊去勢手術費補助制度に対して33件・42頭分（内野良猫14頭）の申請があり、不妊去勢手術の促進に一定の効果があったと思われる。
村民等からの意見等	○全村一斉美化運動について、組合未加入者の参加がほとんどないとの意見がある。
今後の課題	○稲葉クリーンセンターの炉の維持等を目的とした燃やすごみの減量について、周辺自治体とも情報共有しながら、プラ資源や紙資源ごみの混入に対する分別徹底のための啓発に努める。 ○村内事業所に対し、事業系ごみの適正な分別と排出についての啓発に努める。 ○マイクロチップの装着等の義務化に係る狂犬病予防法特例制度への参加について、県と市町村の動向を確認しながら検討する。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		脱炭素・循環型社会推進事業
総合計画	基本目標	03　生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら
	施策	01　循環型社会の形成
担当所属		01016001000000 環境林務係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	30200100　脱炭素・循環型社会推進事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	令和４年４月１日付で宣言した喬木村ゼロカーボン宣言に基づき、脱炭素社会の構築に向けた取り組みを推進する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・温暖化防止計画に基づく具体的な施策展開の検討

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	太陽光発電設備設置補助件数					単位	件
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	13	15	9	11	8	0	0
活動	指標名	蓄電池設置補助件数					単位	件
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	11	23	9	15	14	0	0
	指標名	太陽熱温水器設置補助件数					単位	件
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	2	4	0	4	2	0	0
	指標名	ＥＶ・ＰＨＥＶ購入補助件数					単位	件
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	3	0	0

4．事業内容

令和7年度	・太陽光発電システム設置補助　8件	1,812 千円
	・蓄電池設置補助　14件	4,200 千円
	・太陽熱温水器設置補助　2件	300 千円
	・ＥＶ・ＰＨＥＶ購入補助　3件	452 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		20	8,226	15,487	9,099	8,221	10,184	10,185
財源内訳	国庫支出金	0	0	8,000	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	20	8,226	7,487	9,099	8,221	10,184	10,185

6．事業の成果・課題

成　　果	○令和5年度に策定した地球温暖化防止実行計画（区域施策編）に基づき、村内の脱炭素化を促進するため、事業計画の作成や村補助制度の拡充について検討し、村補助制度は、既存の制度を拡充・一部新設し、ゼロカーボン推進補助金としている。 ○令和7年度「いいむす２１」への正式加盟を行い、環境一斉行動週間に参加した。
村民等からの意見等	
今後の課題	○地球温暖化防止実行計画（区域施策編）に基づき、温室効果ガス排出削減のための具体的施策を引き続き検討する。 ○令和7年度より拡充したゼロカーボン推進補助金の村民・村内事業者向けのPRを積極的に行う。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		処分場管理経費
総合計画	基本目標	03　生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら
	施策	01　循環型社会の形成
担当所属		01016001000000 環境林務係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	30100100　処分場管理経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	一般廃棄物最終処分場の維持管理を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・一般廃棄物最終処分場長寿命化に向けた維持管理

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	埋立ごみ処分量					単位	㎥
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	52	50	48	48	48	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	水質検査手数料	1,657 千円
	鞍馬処分場管理委託料	2,640 千円
	鞍馬処分場砂ろ過槽ろ材交換工事	275 千円
	鞍馬処分場排水ポンプ更新工事	440 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		10,246	8,705	7,720	8,135	7,554	9,166	9,197
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	10,247	8,705	7,720	8,135	7,554	9,166	9,197

6．事業の成果・課題

成　　果	○処分場への埋立作業・水処理施設の維持管理を適正に行うことで、水質検査に異常なく、安全な施設維持ができた。 ○鞍馬処分場の砂ろ過槽ろ材交換等施設の維持管理を適切に行うことができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	○機器類の更新を進めることで施設の長期間使用に努める。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**水道事業経費**
総合計画	基本目標	02　社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
	施策	04　上・下水道の整備
担当所属		01016002000000　上下水道係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	20400100　水道事業経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	斑状歯の治療関連業務及び、基準に基づく水道事業会計への繰り出しの実施。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・基準外繰り出しへの対応

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	有収率					単位	%
	説明	収入になった水量／作った水量						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	92.60	83.80	89.30	86.47	86.75	0	0
成果	指標名	経費回収率					単位	%
	説明	供給単価／給水原価						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	104.08	80.67	81.32	72.02	79.84	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	斑状歯　治療２名	1,245 千円
	水道事業出資金	16,319 千円
	水道事業補助金	4,268 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		17,960	25,357	25,756	23,436	21,832	22,800	22,427
財源内訳	国庫支出金	99	0	4,500	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	2,904	0	0	0	0	0
	一般財源	17,861	22,453	21,256	23,436	21,832	22,800	22,427

6．事業の成果・課題

成　　果	○漏水修繕等により有収率は0.28ポイント増加し86.75%となった。（漏水修繕工事33件実施） ○斑状歯治療（２名）の補償を行うことできた。 ○収益的収支に対する補助金及び資本的収支に対する出資金を事業会計に繰出すことで円滑な事業経営に資することができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	○人口減少に伴い料金収入の減少も見込まれるが、経営状況を踏まえながら引続き適正な料金を設定していく。 ○高速交通開通に伴う水源への影響を注視し安全な水の確保に向けた取り組みを行う。 （令和8年度については、五反田水源築造を予定しており、新水源確保により安定供給を目指す。） ○経営戦略や水道ﾋﾞｼﾞｮﾝの策定を基に事業を実施し、適正な繰出を行う。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 必要な事業であるため

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		農業委員会運営経費
総合計画	基本目標	04　産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
	施策	01　地域特性を活かした農業振興
担当所属		01017001000000 農政係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	40100100　農業委員会運営経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	農地法、農業経営基盤強化法に基づく法令審査及び農業生産力の拡大に向けた農業振興策の立案に関する経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	農業委員・農地利用最適化推進委員数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	15	15	15	15	15	0	0
活動	指標名	農地法第３条（農地の所有権等の権利移動）許可件数					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	6	11	23	17	26	0	0
活動	指標名	農地法第４条・５条（農地等の転用）許可件数					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	29	24	25	35	35	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・委員報酬　6,078 千円 ・需用費（消耗品等）　70 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		6,001	7,161	6,801	7,653	7,625	8,020	7,435
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	1,951	2,362	2,730	3,441	3,497	3,183	2,972
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	126	198	170	382	68	455	161
	一般財源	3,924	4,601	3,901	3,830	4,060	4,382	4,302

6．事業の成果・課題

成　　果	○農地利用最適化活動により農地の貸し手と借り手の仲介をおこない農地利用集積・集約を行った ○農作業安全月間に合わせて草刈り講習会、遊休農地対策事業としてソルガムの試験栽培、バイオスティミュラント資材の勉強会等村の農政課題解決につなげるための取組みを積極的に行った
村民等からの意見等	○地域と役場とのパイプ役であり補助金の申請など補助してくれて助かっている ○遊休農地になる前に担い手へ引き継ぐための声掛けを行ってくれたのでスムーズに移譲ができた
今後の課題	○農業委員会として遊休農地対策として有効な手段の検討・実証を行いたい ○農業委員・最適化推進委員が各地区で活躍しているが、活動報告数が少ない ○地域計画のブラッシュアップのため、地域との話し合いの継続を行う必要がある

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	A	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		農業総務一般経費
総合計画	基本目標	04　産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
	施策	01　地域特性を活かした農業振興
担当所属		01017001000000 農政係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	40100100　農業総務一般経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	農政関係協議会への参加及び公用車・就農住宅管理等の一般的経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	需用費（消耗品費、燃料代）	120 千円
	旅費	222 千円
	借上料	159 千円
	負担金	162 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		182	427	323	586	996	1,922	970
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	30
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	9	111	102	161	69	282	3
	一般財源	174	316	221	425	927	1,640	937

6．事業の成果・課題

成　　果	・関西方面（ららぽーと甲子園）での農産物ＰＲ事業を行い、いちごをきっかけに当地域へ興味を持ってもらい、観光客の誘致やふるさと納税の推進をおこなった。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 農政関係協議会や公用車管理に必要な経費のため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		農地管理システム関係経費
総合計画	基本目標	04　産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
	施策	01　地域特性を活かした農業振興
担当所属		01017001000000 農政係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	40100300　農地管理システム関係経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	農地管理をシステム上で行うための経費	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度		
	・農地農家台帳システム更新委託料	660 千円
	・農地農家台帳課税情報突合業務委託料	165 千円
	・農地利用状況調査支援システム委託料	660 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	27,173	2,796	1,696	1,964	2,237	2,257
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	6,929	533	465	453	330	1,039
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	3,000	150	364	180	150	150
	一般財源	0	17,244	2,113	867	1,331	1,757	1,068

6．事業の成果・課題

成　　果	○農地利用状況調査にタブレットを導入したことにより、効率よく実施ができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	○農地利用状況調査結果を活用して、遊休農地対策や利用集積につなげていく。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
		A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
		A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
		A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
		Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		遊休農地対策事業補助金
総合計画	基本目標	04　産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
	施策	01　地域特性を活かした農業振興
担当所属		01017001000000 農政係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	40100200　遊休農地対策事業補助金

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	拡大
事業概要	遊休農地の解消、防止するための補助を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	高齢化等により、毎年遊休農地が発生している

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	有害鳥獣防護柵設置事業補助金					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	2	1	1	8	27	0	0
活動	指標名	小規模土地改良事業補助金					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	4	2	1	0	3	0	0
活動	指標名	農地流動化事業補助金					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	45	46	67	40	54	0	0
活動	指標名	遊休農地利活用事業補助金					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	2	4	3	7	6	0	0

4．事業内容

令和7年度	有害鳥獣防護柵設置事業補助金	1,623 千円
	遊休農地利活用事業補助金	183 千円
	農地流動化事業補助金	755 千円
	小規模土地改良事業補助金	195 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		1,272	908	1,035	1,263	2,756	3,170	3,140
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1,272	908	1,035	1,263	2,756	3,170	3,140

6．事業の成果・課題

成　　果	○有害鳥獣防護柵設置事業については有害鳥獣による農作物被害が深刻化したことから、R7の年度途中から補助上限額を10万円から15万円へ引き上げを行い、前年度から19件補助件数が増え、有害鳥獣対策に一定の効果があった。 ○小規模土地改良事業については新たに抜根に係る費用への補助も行い、2件の農地を次の農業者へ引き継ぐことができた。
村民等からの意見等	○新たな集落に有害鳥獣による農作物被害が出ていることから集落の防護柵設置に対する補助を拡充してほしいとの声がある。
今後の課題	○農業者が高齢化により減少していく中で遊休農地発生防止のために集落で抱える問題について、地域計画を基に人と農地の問題を解決していく必要がある。 ○有害鳥獣による農作物被害が年々増加していることから、全村の被害状況の把握と猟友会と連携をした農作物を守るための対策が必要となる。また、集落での設置に係る費用補助について検討する。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**拡大** 判断理由 R8から有害鳥獣防護柵設置事業の集落での設置に係る補助率・上限額を拡充する。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		農業振興事業補助金
総合計画	基本目標	04　産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
	施策	01　地域特性を活かした農業振興
担当所属		01017001000000 農政係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	40100500　農業振興事業補助金

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	担い手の確保、農業生産額の向上に向けた補助を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	農業用施設設置費用補助金					単位	棟
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	3	3	2	2	4	0	0
活動	指標名	土壌分析等導入支援					単位	件
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	56	49	58	65	52	0	0
活動	指標名	果樹共済加入推進対策支援					単位	件
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	25	21	27	20	20	0	0
活動	指標名	野菜価格安定対策支援					単位	件
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	88	80	82	84	76	0	0

4．事業内容

令和7年度	農業用施設設置費用補助金	717 千円
	農業用機械購入費用補助金	3,080 千円
	畜産飼料高騰対策支援事業補助金	7,721 千円
	農業経営収入保険加入促進対策	344 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		12,358	13,390	8,809	11,807	13,547	4,705	11,721
財源内訳	国庫支出金	10,320	10,883	6,632	9,010	10,413	0	967
	都道府県支出金	0	2	2	1	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	2,039	2,505	2,175	2,796	3,134	4,705	11,721

6．事業の成果・課題

成　　果	○農業用施設設置費用補助金では4件、農業用機械購入補助金では28件の申請があり、生産額の向上に一定の効果があった。 ○飼料代の影響を受ける農家の支援として畜産飼料高騰対策支援を8件を行い農業経営の継続を支援した。
村民等からの意見等	○農業用機械購入補助金に対する補助率の引き上げを行ってほしいとの意見がある。 ○農業用施設が物価高騰、資材費納入の遅れなどのあおりを受けて設置することができない
今後の課題	○諸物価の高騰により農家の負担が増加している。 ○農業用施設に対する設置補助の拡充を検討する。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**拡大**
	判断理由 物価高騰支援また生産性向上のためにR8年度から農業用施設設置費用補助金の拡充をする。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		農業次世代人材投資事業
総合計画	基本目標	04　産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
	施策	01　地域特性を活かした農業振興
担当所属		01017001000000 農政係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	40100600　農業次世代人材投資事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和 7年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	R3年度までに採択された新規就農者の経営安定を目的とする国庫事業の経費。 【補助内容】 150万円（120万円）/年を就農後5年間新規就農者へ交付し、経営の確立を支援する事業。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名	対象者						単位	人
成果	説明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	5	5	5	5	2	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4．事業内容

令和7年度	補助金　2,400 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		7,500	7,500	7,200	6,285	2,400	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	7,500	7,500	7,200	6,284	2,400	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	1	0	0	0

6．事業の成果・課題

成　　果	○R7の対象者は2名（きゅうり・トマト・市田柿） ○新規就農者は経営が不安定であることから当事業による新規就農者支援としての効果は高い。
村民等からの意見等	
今後の課題	○新規就農者の初期経営安定のため積極的な活用をするが、申請から交付期間5年＋5年の10年間農業従事が必要である。離農の場合は返還が必要なことから、意欲・経営力のある農業者の見極めと育成が重要である。 ○Ｒ4年度からの新規就農者支援は「新規就農者育成総合対策」で実施している。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		多面的機能支払交付金事業
総合計画	基本目標	04　産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
	施策	01　地域特性を活かした農業振興
担当所属		01017001000000 農政係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	40100700　多面的機能支払交付金事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	農地・水路等の維持管理及び農村環境の保全活動を行う活動組織の支援を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	活動組織数					単位	団体
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	3	3	3	3	3	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・活動組織への交付金　6,918 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		6,658	6,404	6,458	6,497	6,918	7,398	7,398
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	4,993	4,803	4,843	5,062	5,189	5,547	5,548
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1,665	1,601	1,615	1,435	1,729	1,851	1,850

6．事業の成果・課題

成　　果	○３組織（小川下平・伊久間・帰牛原）で１１７haの協定面積となっている ○農用地保全を実施するために非常に有効な事業である
村民等からの意見等	○農業用施設（井水）の修繕維持に効果的な事業である ○会計、記録等の事務負担が大きい
今後の課題	○組織内の役員の高齢化、後継者育成が課題となっている ○活動報告や会計など事務負担が課題となっている ○環境に配慮した取り組み、スマート農業への支援の検討

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		中山間地域等直接支払交付金事業
総合計画	基本目標	04　産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
	施策	01　地域特性を活かした農業振興
担当所属		01017001000000 農政係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	40100800　中山間地域等直接支払交付金事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	中山間地域の農用地等の維持管理を行う集落に交付金を交付する。 【補助内容】 農業生産条件が不利な中山間地域等において、集落を単位として農用地を維持管理していくための協定を結び、一定額の交付金を受けることができる事業。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・高齢化による担い手不足で、第6期対策以降の協定の締結が難しい集落がある。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	集落協定数					単位	集落
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	11	11	11	11	9	0	0
活動	指標名	協定面積					単位	ha
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	26.0	25.5	25.5	26.0	20.1	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	活動補助金（9集落）	4,469 千円
	委員謝金	36 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		5,576	5,611	5,444	5,407	4,505	5,238	4,529
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	4,153	4,090	4,050	4,053	3,387	3,881	3,351
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	171	0	0	0	0	0
	一般財源	1,424	1,350	1,394	1,354	1,118	1,357	1,178

6．事業の成果・課題

成　　果	○R7から第6期対策が開始となり、2集落減った9集落で計20.1haの農地の保全を行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	○一部の集落で担い手が不足している地域があるため、担い手の育成が必要である。 ○R9から水田政策の見直しに伴い、補助金の対象農用地の条件緩和が行われる予定。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		経営所得安定対策等推進事業
総合計画	基本目標	04　産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
	施策	01　地域特性を活かした農業振興
担当所属		01017001000000 農政係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	40101500　経営所得安定対策等推進事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	経営所得安定対策及び水田活用の直接支払交付金の実施に必要となる事務経費。 【補助内容】 主食用米の生産調整を前提として、水田を麦や大豆、地域の戦略作物に活用する場合、国から直接交付される事業。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	申請件数					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	92	87	96	93	102	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度		
	会計年度任用職員報酬	271 千円
	委員報酬（配布回収、現地確認、会議出席）	262 千円
	印刷製本費	16 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		299	361	373	331	569	693	547
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	299	361	373	331	569	691	545
	一般財源	0	0	0	0	0	2	2

6．事業の成果・課題

成　　果	○経営所得安定対策及び水田活用の直接支払交付金に係る申請書の配布回収、水田転作の現地確認を実施した。
村民等からの意見等	
今後の課題	○R9年度以降については、米政策をはじめとした農業者に対する支援体制が見直されるため国の動向に注視する必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		新規就農者育成総合対策
総合計画	基本目標	04　産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
	施策	01　地域特性を活かした農業振興
担当所属		01017001000000 農政係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	40102100　新規就農者育成総合対策

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	R4年度以降に採択された新規就農者の経営安定を目的とする国庫事業の経費。 【補助内容】 ・経営開始資金 150万円/年を就農後3年間新規就農者へ交付し、経営の確立を支援する事業。 ・経営発展支援事業 就農2年目までの就農者が事業費1,000万円（500万円）までの農業用機械・施設の導入に対し3/4補助を行う事業。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	対象者					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	1	5	7	8	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	経営発展支援事業　8,554 千円 経営開始資金　12,750 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	1,892	14,067	15,785	21,304	8,250	8,250
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	14,067	15,784	21,304	8,250	8,250
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	685	0	0	0	0	0
	一般財源	0	1,207	0	1	0	0	0

6．事業の成果・課題

成　　果	○現在の対象者は8名（きゅうり・市田柿・いちご・花き） ○就農初期は経営が不安定であることから当事業による新規就農者支援としての効果は高い。
村民等からの意見等	
今後の課題	○申請から交付期間3年＋5年の8年間農業従事が必要である。離農の場合は返還が必要なことから意欲・経営力のある農業者の見極めと育成が重要である。 ○現在、村では柿畑が確保しづらい状況になっているため、関係機関と連携をし新規就農者の支援を行っていく必要がある。 ○近年全国的に要望が増加しており、国の予算不足により要望者全員が採択されない事例が出ている。 ○R8からは開始資金の交付額が165万円/年に拡充予定。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		村単農業施設改良事業
総合計画	基本目標	04　産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
	施策	01　地域特性を活かした農業振興
担当所属		01016003000000 建設係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	40100100　村単農業施設改良事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	農業用施設等の整備を行う	評価対応内容	
		問題点・課題等	農業用施設の老朽化対策を行うこと。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

活動	指標名	地元補助件数					単位	件
	説明	材料支給3件　農業用施設等整備事業補助金5件						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	5	7	17	7	8	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	ゲート更新工事（田中下地区）	5,082 千円
	農業施設地元工事補助金　8件	3,248 千円
	水路修繕工事（花立井　阿島南）	1,205 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		34,197	10,368	10,825	29,230	13,656	11,710	24,250
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	29,700	5,800	0	25,300	4,600	4,500	15,000
	その他	3,315	1,077	1,132	417	1,525	1,000	0
	一般財源	1,182	3,491	9,693	3,513	7,531	6,210	9,250

6．事業の成果・課題

成　　果	○維持の必要な農業用施設について、工事または補助金により整備できた。
村民等からの意見等	○農業用施設の老朽化に伴い、維持管理が大変である。
今後の課題	○農業用施設の老朽化による維持管理対策をしていくこと。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	B	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 緊急性・重要性を考慮しながら、農業用施設の維持管理を継続的に実施していく。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		土地改良事業関係経費
総合計画	基本目標	04　産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
	施策	01　地域特性を活かした農業振興
担当所属		01017001000000 農政係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	40100200　土地改良事業関係経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	小渋川土地改良区への賦課金・負担金に係る経費	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	小渋川土地改良区喬木地区受益者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	623	623	618	616	613	0	0
活動	指標名	小渋川土地改良区喬木地区賦課面積					単位	ha
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	192	191	190	187	184	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・小渋川土地改良区経常賦課金（維持管理助成）	1,417 千円
	・小渋川土地改良区経常負担金（地区協議会助成金）	2,869 千円
	・県営かんがい排水事業（県営事業）	5,528 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		7,181	4,900	6,304	6,918	9,814	8,205	5,611
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	7,182	4,900	6,304	6,918	9,814	8,205	5,611

6．事業の成果・課題

成　　果	○県営かんがい排水事業により、老朽化した幹線水路等の改修を実施できている
村民等からの意見等	○受益地内の農業者にとっては有意義な事業であるが、小渋川2期地区工事終了に伴い、受益地内がR8年より農振除外申請が受付停止となり、農地以外への活用が当面できなくなるので、村の施策である産業誘致等に影響がでるのではないか。
今後の課題	○施設の老朽化が進み、修繕箇所が多くまた、修繕費用が高額となっている ○小渋川2期地区工事終了に伴い、受益地内がR8年６月より農振除外申請が８年間以上受付停止 ○役員の高齢化

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		交流研修センター管理運営経費
総合計画	基本目標	04　産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
	施策	04　観光の振興
担当所属		01017099000000 交流センター係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	40400100　交流研修センター管理運営経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	交流研修センターの管理運営を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	交流研修センター施設の老朽化に伴う大規模改修

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	加工室の利用数量					単位	kg
	説明	かん詰めまたはびん詰め食品製造業						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	355	357	357	1,578	1,618	0	0
活動	指標名	調理室の利用日数					単位	日
	説明	食品製造業・菓子製造業						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	64	219	0	0
成果	指標名	交流センターホームページ閲覧数					単位	件
	説明	ホームページへのアクセス数						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	80,833	79,036	0	0
活動	指標名	交流センター直売所売上額					単位	千円
	説明	出荷者への支払額を含む						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	5,722	6,177	0	0

4．事業内容

令和7年度	施設敷地料等　1,408 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		1,436	12,028	1,432	1,420	2,433	2,489	31,421
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	9,500	0	0	0	0	27,000
	その他	0	480	480	0	960	480	0
	一般財源	1,436	2,048	952	1,420	1,473	2,009	4,421

6．事業の成果・課題

成　　果	○加工室のジャム加工数量、調理室/焼き菓子製造の利用日数が増えている ○センター内外でのイベント、直売での販売額が増えていることで、来客数も増えている
村民等からの意見等	○事務室が入口から遠いため立ち寄り難い(特にいちご狩り時期と思われる) ○気楽に立ち寄れない雰囲気がある ○交流センターが何をしている所かわからない
今後の課題	○施設内外の設備改修 ○事業拡大・効率化のための施設備品の整理、メンテナンス ○観光窓口・小さな拠点としての交流センターの在り方

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 村の交流拠点・観光拠点としての施設利用について、施設改修を含め有効的な活用方法を検討していく必要がある。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**公園事業**
総合計画	基本目標	02　社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
	施策	02　住環境の整備
担当所属		01016001000000 環境林務係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	20200100　公園事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	村立公園を安全快適に使用されるように管理を行う。 天竜小渋水系県立公園計画に基づいた、矢筈公園の整備を行っていく。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・自治会による村立公園管理の負担軽減に関する検討 ・三遠南信自動車道開通後の“ビュー矢筈”解体への対応

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

活動	指標名	公園数					単位	
	説明	村立公園と村立自然公園の計						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	7	7	7	7	7	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度		
	光熱水費	896 千円
	公園管理委託料	2,663 千円
	禍誤除けの滝遊歩道整備	1,183 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		5,748	6,472	5,520	8,015	5,855	12,850	4,702
財源内訳	国庫支出金	365	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	591	0	0
	地方債	0	2,300	0	0	0	0	0
	その他	1,600	0	364	365	6	210	0
	一般財源	3,783	4,172	5,155	7,650	5,258	12,640	4,702

6．事業の成果・課題

成　　果	○村立公園の管理や除草作業は適正に行い公園環境の維持ができた。
村民等からの意見等	○人手不足や担い手の高齢化により一部の地域では地域管理公園の維持管理が負担となっている。
今後の課題	○安全性の確保のため定期的な遊具等の点検及び修繕を実施していく。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		クラインガルテン事業
総合計画	基本目標	02　社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
	施策	02　住環境の整備
担当所属		01017001000000 農政係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	20200200　クラインガルテン事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	利用者支援体制を含め滞在型市民農園の運営を地元で行うことを支援することで、地域活性化・遊休農地の解消を図る。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・利用者の確保及び現利用者の継続利用 ・氏乗の活用検討

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

	指標名	利用戸数						単位	戸
成果	説　明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	8	5	10	10	10	0	0	

	指標名	利用率						単位	%
成果	説　明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	80	50	100	100	100	0	0	

	指標名							単位	
	説　明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

	指標名							単位	
	説　明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4．事業内容

令和7年度		
	光熱水費	20 千円
	修繕費	114 千円
	管理委託料	1,124 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		767	830	2,077	1,173	1,825	1,630	1,630
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	767	830	2,077	1,173	1,825	1,630	1,630
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0

6．事業の成果・課題

成　　果	○氏乗地区、大島地区共に全棟入所者が決定し、利用者を確保できた
村民等からの意見等	○入所者の方との交流を継続してほしい ○少しでも長く入居できるように配慮してほしい。
今後の課題	○氏乗については三遠南信自動車道工事及び開通を見据えた活用を検討する ○施設の老朽化が目立ち始めたので計画的に修繕を行っていく ○空き部屋となったときの募集方法

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		ふるさと会事業
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	01　協働のむらづくりの推進
担当所属		01017002000000 商工観光係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60100200　ふるさと会事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	関東・東海地区ふるさと会の運営の支援と喬木村出身者宛てに喬木通信を発行する。	評価対応内容	・開催方法の見直し 同年会形式 ・幹事役員に村在住者を含めた運営方法の検討
		問題点・課題等	・会員数の減少と高齢化

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名	東海地区ふるさと会						単位	人
成果	説　明	参加者							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	0	0	77	0	63	0	0	

	指標名	関東地区ふるさと会						単位	人
成果	説　明	参加者							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	0	0	109	0	77	0	0	

	指標名							単位	
	説　明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

	指標名							単位	
	説　明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4．事業内容

令和7年度	・印刷製本費	100 千円
	・郵便料	312 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		684	357	1,497	361	2,225	952	1,785
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	700	0	0
	一般財源	684	357	1,497	361	1,525	952	1,785

6．事業の成果・課題

成　　果	○関東地区は11/23に実施し、参加者77名。東海地区は6/22に実施し、参加者63名であった。 ○ふるさと通信と共にふるさと納税チラシを送付した。
村民等からの意見等	○会員募集について協力をしてほしい。
今後の課題	○関東、東海とも幹事及び会員が高齢化及び減少してきており、会員募集及び会の運営等の検討を行う必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	B	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	B:改善の必要がある
	B	A	B	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある 高齢化等による会員減少への対応策の検討。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 故郷を離れた方々を結ぶ機会の一助となるよう、今後もたかぎ通信を配布するとともに会員の皆さんの状況を踏まえながらふるさと会を開催していく。また、会員募集についてふるさと会と協力して行う。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		地域活性化関連事業補助金
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	01　協働のむらづくりの推進
担当所属		01017099000000 交流センター係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60100300　地域活性化関連事業補助金

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	地域活性化団体の連絡調整や協議会の運営と活性化のための補助を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・ＮＰＯ体制見直し ・活性化団体への支援

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	いちご狩り入園者数					単位	
	説明	年度による集計						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	11,641	15,020	19,205	17,385	0	0
成果	指標名	りんごの樹オーナー園契約者数					単位	
	説明	延べ契約者数（契約本数）						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	333	324	342	299	252	0	0
活動	指標名	構成団体数					単位	
	説明	NPO加入団体数						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	19	21	22	21	24	0	0
活動成果	指標名	交流センター内・前広場イベント開催日数					単位	日
	説明	センター内イベント、広場でのテント・キッチンカー配置など						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	36	11	9	5	11	0	0

4．事業内容

令和7年度	・地域活性化事業補助金(NPO法人たかぎ)	7,000 千円
	・景観形成作物等普及事業補助金(花いっぱい運動)	578 千円
	・くりん草祭り警備員配置	715 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		7,094	9,441	9,714	10,291	8,302	14,146	11,351
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	839	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	7,095	9,441	9,714	10,291	8,302	13,307	11,351

6．事業の成果・課題

成　　果	○センター内・前広場イベントの企画を増やすことができた ○NPO構成団体を3団体増やすことができた
村民等からの意見等	○NPO会員の活動目的に拘わらず支援方法が同様であることを検討されたい ○各団体で活動の工夫も必要だが、他団体との連携を ○NPOにどんな団体がいて、どんな活動をしているのか分からない
今後の課題	○多くの団体は高齢化等により単独の活動が厳しい状況であり、持続のための検討が必要 ○NPOの体制や取組、交流ｾﾝﾀｰの取組みをまずは住民に知ってもらう必要がある ○NPO構成団体同士、または他の組織との連携で新規・効率化（負担軽減）を図る必要がある

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 各NPO会員の課題や意向を確認のうえ、持続・連携できる方策等を検討し、また交流センターの役割り等を明確化することで、センター施設・広場の活用を促し、村の拠点となるよう取組む必要がある

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		森林づくり県民税事業
総合計画	基本目標	03　生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら
	施策	02　農村景観の整備・形成
担当所属		01016001000000 環境林務係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	40200400　森林づくり県民税事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	長野県森林づくり県民税を活用し、村道沿線危険木伐採等（ライフライン等保全対策）の森林整備のほか、九十九谷森林公園の木製遊歩道の更新により、木や水に親しむことができる環境整備を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・ライフライン等保全の対象路線についてう回路の有無等の条件を勘案した実施箇所の選定

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	道路沿線支障木竹伐採					単位	箇所
	説明	ライフライン等保全箇所						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	24	52	0	1	1	0	0
活動	指標名	九十九谷森林公園木道改修					単位	m
	説明	くりん草園内の木製歩道改修						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	1	1	1	28	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	ライフライン等保全対策事業（加々須）　2,431 千円 九十九谷森林公園くりん草園整備事業　2,473 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		5,192	4,125	2,860	7,413	4,904	4,500	3,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	686	692	2,500	4,073	3,400	2,700	2,700
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	4,506	3,433	360	3,340	1,504	1,800	300

6．事業の成果・課題

成　　果	○市町村森林整備事業補助金(県)を活用し、村道沿いの支障木伐採をライフライン等保全対策として実施することで生活主要道の保全に寄与することができた。 ○森林サービス産業事業（県）を活用し、九十九谷森林公園内大和知洞の森林整備及び木炭洞の老朽木道の撤去を行った。
村民等からの意見等	○くりん草愛好会より九十九谷森林公園内の水路の維持管理について村で行うよう要望がある。
今後の課題	○ライフライン等保全対策としての主要幹線沿い支障木伐採については、各地区の要望の中で緊急度を見極めた上で優先順位をつけ実施していく。 ○九十九谷森林公園内の施設については、今後も老朽化が進んでいくため、全面的な維持修繕ではなく箇所ごとに更新や改廃も検討していく必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		森林経営管理事業
総合計画	基本目標	03　生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら
	施策	02　農村景観の整備・形成
担当所属		01016001000000 環境林務係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	40201200　森林経営管理事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	森林環境譲与税を活用した私有林管理に係る事業を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・私有林の適正な経営管理に対する取り組み

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	意向調査					単位	ha
	説　明	森林所有者に対する調査						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	19	0	0	0	0	0	0
成果	指標名	森林整備					単位	ha
	説　明	私有林の整備						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	1	1	0	5	8	0	0
	指標名	森林環境譲与税					単位	千円
	説　明	譲与金						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	3,825	5,042	5,042	6,624	6,980	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	中原西縁修景林間整備事業　4,312 千円
	森林経営管理制度調査業務　605 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		3,529	4,059	1,880	4,730	4,917	5,000	5,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	3,530	4,059	1,880	4,730	4,917	5,000	5,000

6．事業の成果・課題

成　　果	○令和５年度から森林環境譲与税を活用した中原西縁の私有林について修景林間整備を行った。
村民等からの意見等	○西縁の目につきやすい中央部の整備を行ったことから、西側への眺望が良くなったとの声をいただいている。
今後の課題	○私有林の森林整備について意向調査を実施し村への管理を希望された方の森林状況の調査を実施し整備を行う。最終的には村全域の私有林について実施する必要があり費用と時間を要すことが課題となる。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	B	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		森林造成事業
総合計画	基本目標	04　産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
	施策	02　豊かな森林の育成と活用
担当所属		01016001000000 環境林務係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	40200100　森林造成事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	・村有林直営地の主伐再造林等、経営管理を行う。 ・私有林の整備補助及び森林病害虫防除対策等を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・森林所有者の管理意識の低下への対応

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	除間伐					単位	ha
	説明	村有林における除間伐						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	1	1	0	1	0	0	0
活動	指標名	支障木竹伐採等					単位	箇所
	説明	村有地における支障木竹伐採						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	1	2	6	6	11	0	0
活動	指標名	私有林整備補助					単位	件
	説明	森林及び竹林の整備補助						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	14	21	24	20	17	0	0
活動	指標名	松林整備					単位	㎥
	説明	松くい被害木の伐倒燻蒸						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	400	384	388	361	330	0	0

4．事業内容

令和7年度	森林造成事業	7,589 千円
	松林整備事業	13,222 千円
	私有林整備補助	1,607 千円
	まつたけ環境整備事業補助	508 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		6,827	2,319	23,415	23,751	22,926	23,510	26,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	423	7,658	8,653	6,664	6,306	8,640
	地方債	2,700	0	0	0	0	0	0
	その他	590	0	0	809	81	0	0
	一般財源	3,538	1,896	15,757	14,289	16,181	17,204	17,360

6．事業の成果・課題

成　　果	○私有の森林及び竹林に対する整備補助の活用により整備が行われた。また、竹林についても補助制度を活用した地域住民主導による整備が広まりつつある。 ○松くい虫による被害木の伐倒くん蒸を実施し被害の拡大防止対策、喬木産の松茸生育環境の保全を目的にゴカキ等整備の補助により松茸資源の保全につながった。
村民等からの意見等	○村が管理する山で分収造林地以外は整備がされていない。 ○まつたけ山の継続した生育環境保全対策の実施。 ○道路沿線のナラ枯れが増えてきており倒木等通行に支障の恐れがある。
今後の課題	○伐期を迎える村有林における主伐再造林等の、森林整備方法について検討していく。 ○松枯れに加えナラ枯れ等の枯損木への対応が必要。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		林業総務一般経費
総合計画	基本目標	04　産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
	施策	02　豊かな森林の育成と活用
担当所属		01016001000000 環境林務係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	40200300　林業総務一般経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	林務行政全般に係る事業を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・緑化祭の会場及び内容の検討 ・林地台帳、森林GISの精度向上への対応 ・森林組合導入機器の有効活用

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	村緑化祭参加者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	40	0	50	50	50	0	0
活動	指標名	村茸山入札回数					単位	回
	説明	複数年（3年）の入札を実施　令和８年度実施						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	1	0	1	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	森林管理システム委託料	660 千円
	緑化祭苗木代	143 千円
	喬木村松茸振興会負担金	900 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		1,033	103	10,524	2,033	2,326	1,893	1,800
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	5,000	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	591	0	783	345	1,531	451	460
	一般財源	442	103	4,741	1,688	795	1,442	1,340

6．事業の成果・課題

成　　果	○緑化祭を開催し緑化事業を実施した。
村民等からの意見等	○緑化祭ではこれまで九十九谷森林公園への植樹を実施してきたが、管理者の小川耕地財産区より植栽の管理に負担が多いとの意見をいただいている。
今後の課題	○九十九谷森林公園への植樹の継続については検討する必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		有害鳥獣駆除事業
総合計画	基本目標	04　産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
	施策	02　豊かな森林の育成と活用
担当所属		01016001000000 環境林務係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	40200600　有害鳥獣駆除事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	農林業に被害を与える鳥獣の駆除及び駆除従事者確保に係る補助を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・サル被害への対策やクマ出没対策における猟友会と行政の連携 ・村猟友会の新規加入者確保対策

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	シカ捕獲数					単位	頭
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	126	79	52	87	68	0	0
活動	指標名	イノシシ捕獲数					単位	頭
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	17	8	8	28	26	0	0
活動	指標名	サル捕獲数					単位	頭
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	2	0	1	0	1	0	0
	指標名	猟友会会員数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	30	36	33	32	29	0	0

4．事業内容

令和7年度	・有害鳥獣駆除事業補助金	1,922 千円
	・猟友会補助金	555 千円
	・猟銃所持経費補助	75 千円
	・有害鳥獣従事者資格取得補助	25 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		3,122	3,938	2,158	2,909	2,678	8,395	4,600
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	858	0	327	378	570	2,002	900
	地方債	0	3,900	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	2,264	38	1,831	2,531	2,108	6,393	3,700

6．事業の成果・課題

成　　果	○豊丘村境付近における、豊丘村との猟銃による合同有害鳥獣捕獲活動により越境捕獲対応可能となり、共同により担い手の確保と捕獲体制の強化により鳥獣被害の軽減につなげることができた。 ○農作物被害の軽減に向けた農業委員会と猟友会の連携を図った。
村民等からの意見等	○クマの出没が頻発し猟友会への負担が増大したことから、クマ捕獲檻の購入と、近隣町村並みの会補助金の増額の要望がある。 ○サル・カラスの被害も拡大しており猟友会へ対応を求められている。
今後の課題	○有害鳥獣捕獲は資格を持った猟友会員に限られることから、会員の減少は対策の後退に直結する。また、増加するサルの農作物被害への対応など、今後も会への負担は増大することが予想されその対応について要望を聞きながら対応していく必要がある。 ○クマの出没時の対応など対策の検討。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**拡大** 判断理由 サルによる農作物への被害防止を目的に大型捕獲檻を設置する等の捕獲体制の強化を行う。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		林道管理経費
総合計画	基本目標	04　産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
	施策	02　豊かな森林の育成と活用
担当所属		01016003000000 建設係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	40200100　林道管理経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	林道の維持管理を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	大島氏乗基幹林道の開通時期が未定であること。 林道の維持管理を計画的に実施すること。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

活動	指標名	林道延長					単位	m
	説明	林道台帳と整合						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	13,342	13,342	19,258	19,472	19,472	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	橋梁改良工事（1011号橋）	12,617 千円
	県営林道大島氏乗線開設工事に伴う支障木撤去工事	9,262 千円
	県営林道開設事業負担金	6,600 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		1,401	4,906	5,694	18,792	32,264	34,000	41,000
財源内訳	国庫支出金	0	2,356	0	2,513	6,434	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	4,900	9,100	19,400	28,000	40,000
	その他	1,401	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	2,550	794	7,179	6,430	6,000	1,000

6．事業の成果・課題

成　　果	○地方創生道整備推進交付金及び辺地債を財源として、Ⅲ判定であった1011号橋の改良工事が実施できた。
村民等からの意見等	○県営林道大島氏乗線の開通時期はいつごろの予定であるのか。
今後の課題	○林道施設の維持管理には、相当な費用がかかる。（支障木撤去、法面崩落、舗装破損、路肩決壊等） ○県営林道開設工事の未施工区間は、1ｋｍ弱だが両工区とも難工事に差し掛かかるため、開通時期については見込めない。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 林道の維持管理を、緊急性・重要性を見極めながら計画的に実施していく。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		分収造林事業
総合計画	基本目標	04　産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
	施策	02　豊かな森林の育成と活用
担当所属		01016001000000 環境林務係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	40200100　分収造林事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	分収造林地の保育、保護及び管理を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・国の予算配分と請負業者の労務体制の兼ね合いにより要望どおりの事業執行が難しい。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	分収造林地選木					単位	ha
	説明	間伐等施業のための選木						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	10	0	27	11	12	0	0
活動	指標名	間伐					単位	ha
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	10	0	27	11	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	分収造林保育事業　3,989 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		342	2,556	6,215	8,362	4,153	4,201	7,235
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	342	2,421	1,196	8,351	4,117	4,181	7,200
	一般財源	1	135	5,019	11	36	20	35

6．事業の成果・課題

成　　果	○森林整備センターとの分収契約地である。保育間伐、選木を実施し村有林の森林整備を行った。
村民等からの意見等	○森林整備センターとの分収契約地は村での計画的な整備実施を求める声がある。
今後の課題	○森林整備センターとの分収契約地は、全体を10年程度で整備できるよう計画的な執行に向けセンターへ要望を行っていく。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		商工業振興経費
総合計画	基本目標	04　産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
	施策	03　商工業・サービス業の振興
担当所属		01017002000000 商工観光係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	40300100　商工業振興経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	商工業の振興を図るため、商工会及び村内商工業者に対して支援を行う。	評価対応内容	関係機関と情報共有を図るため、融資あっせん委員会を年４回実施する。
		問題点・課題等	・物価高騰事業者支援、新規創業支援

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	県村信用保証料補給件数					単位	件
	説明	県16件、村7件						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	22	29	30	20	23	0	0
活動	指標名	商工会への補助金					単位	千円
	説明	商工振興補助金、商工地域総合振興事業						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	5,000	5,500	5,500	5,500	5,500	0	0
活動	指標名	商工会員数					単位	人
	説明	総会資料より						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	145	143	145	142	141	0	0
活動	指標名	工業等生産設備取得補助金交付決定数					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	3	3	5	5	8	0	0

4．事業内容

令和7年度	・県村制度資金利子補給	5,368 千円
	・商工会補助金（商工振興補助金、商工地域総合振興事業）	5,500 千円
	・信用保証料負担分	6,583 千円
	・創業支援補助金	1,682 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		36,248	37,946	32,397	37,965	24,542	25,039	25,216
財源内訳	国庫支出金	15,928	19,699	7,750	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	1,080	3,976	2,302	1,500	1,319	150	100
	一般財源	19,240	14,271	22,345	36,465	23,223	24,889	25,116

6．事業の成果・課題

成　　果	○物価高騰のあおりを受ける事業者に対して制度資金の利用支援拡大に取り組むことで、村内企業への経営支援が出来た。 ○人材育成事業補助による人材育成支援（10件）及び創業支援事業補助による創業支援（6件）を行った。 ○阿島傘の振興のため県補助金への上乗せ補助及び役場窓口等への傘の設置を行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	○令和７年度に実施した承継状況調査を基に支援が必要な方への個別支援を県・村・商工会で行う。 ○リニア・三遠南信自動車道の開通を見据え、地域の商工業が継続発展できるよう。また、企業誘致や起業支援を検討する必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 事業者が必要としている支援を行うことで経営の安定を図り、産業振興に繋げていく。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		喬木村物価高騰支援商品券発行事業
総合計画	基本目標	04　産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
	施策	03　商工業・サービス業の振興
担当所属		01017002000000 商工観光係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	40309600　喬木村物価高騰支援商品券発行事業

1．事務事業の概要

事業期間	～	令和6年度評価結果	
事業概要	原油価格の高騰が、コロナ禍からの回復の重荷にならないよう、村民の暮らしの経済負担を軽減するため商品券を発行する	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	物価高騰支援商品券					単位	枚
	説明	発行枚数						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	17,607	0	68,064	0	0
活動	指標名	物価高騰支援商品券					単位	
	説明	換金率						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	98	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度		
	・印刷製本費	628 千円
	・郵便料	308 千円
	・補助金	26,549 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	31,690	18,565	0	27,485	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	19,855	18,565	0	27,485	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	11,835	0	0	0	0	0

6．事業の成果・課題

成　　果	喬木村物価高騰支援商品券の発行等を実施した。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A		A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A		A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A		A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z		Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由 令和8年度への繰越があるため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		観光振興経費
総合計画	基本目標	04　産業／産業と雇用を交流で生み出すむら
	施策	04　観光の振興
担当所属		01017002000000 商工観光係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	40400100　観光振興経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	観光振興を図るため、イベント参加や観光パンフレット作製を行う。また、喬木まつりの運営支援を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・喬木まつりのあり方

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	観光入込客統計					単位	人
	説明	交流センター集計						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	12,618	24,941	32,891	37,656	54,148	0	0
成果	指標名	ＳＮＳ（フェイスブック　フォロワー数）年度末集計					単位	人
	説明	村ホームページ集計、運用終了						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	335	344	352	363	363	0	0
成果	指標名	ＳＮＳ（ツイッター　フォロワー数）					単位	人
	説明	村ホームページ集計						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	820	906	1,110	1,109	1,266	0	0
活動	指標名	ＳＮＳ（Instagram　フォロワー数）					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	814	1,084	1,450	0	0

4．事業内容

令和7年度	・観光ﾊﾟﾝﾌﾚｯﾄ印刷製本費	1,011 千円
	・広告宣伝費	1,758 千円
	・通信料（トレイルカメラ）	63 千円
	・喬木まつり煙火補助	2,808 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		1,955	484	2,633	2,218	5,851	7,385	6,080
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	101	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	1,270	0	0	0	0	0	0
	一般財源	686	484	2,633	2,218	5,851	7,284	6,080

6．事業の成果・課題

成　　果	○光と音楽の花火をはじめとした”美し郷　喬木まつり”の実施により村内外の交流を図ることができた。 ○ポピー園等花木観光及びイベント等の集客により、観光入込客数は増加した。
村民等からの意見等	○温泉施設・道の駅を作ってほしい。
今後の課題	○「喬木まつり」の花火用の資金調達が難しくなってきていることから新たな調達方法を検討する。 ○いちご狩り・りんご狩り・阿島傘など喬木村の特徴を生かした観光資源の整備や受け入れ態勢等の検討を進める。 ○ＮＰＯたかぎとの連携による交流センターの機能強化を図る必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 南信州観光公社、NPO法人たかぎとの連携を強化し、交流人口の増加（誘客）を図っていく。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		消費者保護関係経費
総合計画	基本目標	03　生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら
	施策	05　防犯対策の充実
担当所属		01012001000000 総務係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	30600100　消費者保護関係経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	消費者保護の普及啓発及び特殊詐欺被害防止対策に対する補助を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・職員不足のため消費者行政の専門知識を持つ専任職員がいない。 ・消費者の会解散後の消費者行政

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	特殊詐欺被害件数					単位	件
	説明	村内の認知件数						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	1	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	特殊詐欺被害防止対策機器設置補助金（４件）　20 千円 飯田市消費生活センター運営費負担金　481 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		20	20	5	15	501	545	540
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	20	20	5	15	20	545	540

6．事業の成果・課題

成　　果	○特殊詐欺被害について情報誌に注意喚起を行い住民周知を図った。 ○特殊詐欺被害防止対策機器設置補助金制度を通じ、高齢者を「電話でお金詐欺」の被害から守るため、被害を防止するための電話機の購入の促進を図った。
村民等からの意見等	
今後の課題	○村内で架空料金請求による被害が発生した。引き続き、SNS等や情報誌による注意喚起を行い、住民の被害防止意識の向上を図る必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		土木管理経費
総合計画	基本目標	02　社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
	施策	01　道路・交通網の充実
担当所属		01016003000000 建設係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	20100100　土木管理経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	土木事業を行う上で必要となる経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	新たな残土処理場を確保すること。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	新残土処分場詳細設計測量調査業務委託料【繰越】　10,943　千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		5,721	28,515	28,336	14,334	18,653	20,153	28,830
財源内訳	国庫支出金	0	21,890	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	1,500	2,748	0	0	0
	その他	0	459	6,705	242	10,943	880	0
	一般財源	5,722	6,166	20,131	11,344	7,710	19,273	28,830

6．事業の成果・課題

成　　果	新残土処分場候補地の測量設計調査を実施したが、大規模な地盤改良が必要であることが判明し、費用対効果の面から効果的ではないと考え、測量設計業務を中断した。
村民等からの意見等	○公共事業で発生する残土を処分できる残土処分場の確保をしてほしい。
今後の課題	○新たな残土処分場を確保すること。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 新残土処分場建設に向けて、関係機関との協議を進め、地元の理解を得られるよう実施していく。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**道路橋梁維持管理経費**
総合計画	基本目標	02　社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
	施策	01　道路・交通網の充実
担当所属		01016003000000 建設係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	20100100　道路橋梁維持管理経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	村道の維持管理を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・維持管理コストの増

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

活動	指標名	修繕工事件数					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	60	98	139	105	101	0	0
活動	指標名	村道延長(実延長)					単位	m
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	183,317	183,446	183,635	183,554	183,527	0	0
活動	指標名	補助金決算額					単位	千円
	説明	材料支給（5件）生活道路整備事業補助金（4件）						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	4,179	1,798	2,250	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	擁壁補強工事（村道７号線　大和知）	37,697 千円
	橋梁修繕工事（高山橋　大島）【前払金】	18,560 千円
	水路改修工事（村道273号線　阿島南）	10,362 千円
	道路維持（舗装修繕）工事（村道51号線　加々須）	9,548 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		33,678	70,911	89,931	154,362	200,204	238,235	202,750
財源内訳	国庫支出金	0	0	9,730	6,152	20,823	6,270	10,000
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	3,700	59,700	71,200	131,000	80,000
	その他	0	0	3,344	516	3,890	80	0
	一般財源	33,678	70,911	73,158	87,994	104,291	100,885	112,750

6．事業の成果・課題

成　　果	○道路維持工事により、利便性の向上と安全安心な通行を確保することができた。
村民等からの意見等	○道路施設（舗装・排水路等）の修繕や除草、除雪、支障木撤去等の要望は多い。
今後の課題	○舗装個別施設計画に基づき、優先順位が高く舗装損傷状況の悪い路線から順次進めていく。 ○橋梁長寿命化計画による定期点検の結果に基づき、判定Ⅲ（早期措置段階）の橋梁を順次補修していく。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 緊急性、重要性、効果及び経済面等を考慮しながら、道路施設の維持管理を継続して実施していく。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		道路橋梁新設改良経費
総合計画	基本目標	02　社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
	施策	01　道路・交通網の充実
担当所属		01016003000000 建設係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	20100200　道路橋梁新設改良経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	村道を計画的に改良する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	地区内道路の整備

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

活動	指標名	村単改良事業決算額					単位	千円
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	29,695	58,464	43,771	45,039	79,008	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	道路改良工事（村道3号線　馬場）	35,470 千円
	道路改良工事（村道625号線　伊久間）	29,832 千円
	舗装修繕工事（村道7号線　氏乗）	108,460 千円
	舗装修繕工事（村道6号線　九十九谷）	60,834 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		32,453	212,752	121,570	109,137	300,285	306,564	185,000
財源内訳	国庫支出金	0	38,099	45,897	17,822	26,733	0	50,000
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	50,000	42,500	19,700	141,600	258,900	50,000
	その他	2,569	78,452	13,826	28,262	65,344	0	0
	一般財源	29,884	46,201	19,347	43,353	66,608	47,664	85,000

6．事業の成果・課題

成　　果	○道路改良工事により、利便性の向上と安全安心な通行を確保することができた。
村民等からの意見等	○道路改良等について、主な要望は以下のとおりである。 ①帰牛原から下段に降りる道路改良 ②阿島下段地区を南北（下段を縦断）及び東西（一貫道路から県道）へ抜ける道路改良 ※地元では東西道路の方が優先度が高い ③災害時に、寺の前地区が孤立することがない道路改良
今後の課題	○道路改良には、多額の予算が必要となるため財源確保に努める。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	B	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 緊急性、重要性、効果及び経済面等を考慮しながら、道路施設の改良等を継続して実施していく。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		三遠南信自動車道関係事業
総合計画	基本目標	02　社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
	施策	01　道路・交通網の充実
担当所属		01016003000000 建設係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	20100300　三遠南信自動車道関係事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	飯喬道路３工区の事業を行う上で必要となる経費	評価対応内容	
		問題点・課題等	・三遠南信道建設に伴う安全対策等諸問題の対応 ・胡桃沢や工事用道路等の工事後の管理・利用計画

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	期成同盟会負担金　51 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		159	103	2,412	27,267	51	3,241	3,791
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	103	935	26,229	0	0	0
	一般財源	159	0	1,476	1,039	51	3,241	3,791

6．事業の成果・課題

成　　果	○飯喬道路３工区期成同盟会（R7.6.10） ○要望活動（R7.6.11、R7.6.20、R7.10.31） ○地元工事説明会　富田・大和知（R7.5.14）氏乗（R7.5.15） ○２号トンネル安全祈願祭（R7.9.16）
村民等からの意見等	○工事用車両の運行の安全対策を講じてほしい ○地元区などで工事現場の視察をしたい ○開通時期の明示及び早期開通をしてほしい　※氏乗ICまでの一部供用
今後の課題	○工事用車両の運行の安全対策を講じること ○胡桃沢残土処分場の用地取得・埋立後の利用計画を具体化すること ○氏乗IC周辺の工事調整・開発計画の具体化をすること ○大入・小手沢工事用道路の村道認定に係る富田区覚書の対応をすること ○建設残土の活用/加々須区桃添の地域調整を進めること

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		河川維持経費
総合計画	基本目標	03　生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら
	施策	03　消防・防災対策の充実
担当所属		01016003000000 建設係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	30400100　河川維持経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	村の管理河川（準用河川）の維持管理を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・河川管理施設等の維持又は修繕コスト

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

活動	指標名	改修件数					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	1	3	2	1	3	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	河川改修測量設計業務委託（韓沢川）	8,828 千円
	水路整備工事（田の口沢）	12,232 千円
	護岸修繕（根固工）工事（滝ノ沢）	699 千円
	水路維持工事（排水路設置）（田の口）	1,582 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		674	9,152	3,038	10,208	23,341	54,500	35,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	6,800	0	9,400	21,000	52,500	30,000
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	675	2,352	3,038	808	2,341	2,000	5,000

6．事業の成果・課題

成　　果	○水路整備工事（田の口沢）を実施した。
村民等からの意見等	○河川清掃の作業負担が大きい。
今後の課題	○大雨による浸水被害が出ないよう、河川及び水路等の流末処理を行っていく。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 効率的な維持管理が図られるよう、計画的に必要な措置を講じていく。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		公営住宅事業
総合計画	基本目標	02　社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
	施策	02　住環境の整備
担当所属		01016001000000 環境林務係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	20200100　公営住宅事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	村営住宅（42戸）の維持管理を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・阿島北村営住宅の老朽化への対応 ・伊久間村営住宅の集約、解体及び跡地利用の検討 ・クラソ喬木整備の評価と同様施設整備の検討

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	阿島北・伊久間　住宅入居数（全17戸）					単位	戸
	説　明	年度末時点での入居戸数						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	12	12	13	15	15	0	0
活動	指標名	クラソ喬木入居数（全16戸）					単位	戸
	説　明	年度末時点での入居戸数						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	16	16	16	13	0	0
活動	指標名	富田若者住宅（全2戸）					単位	戸
	説　明	年度末時点での入居戸数						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	2	3	3	3	2	0	0
活動	指標名	富田地優賃住宅（全7戸）					単位	戸
	説　明	年度末時点での入居戸数						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	7	7	7	6	7	0	0

4．事業内容

令和7年度	光熱水費	1,595 千円
	次世代ネットワーク使用料	597 千円
	修繕費	1,017 千円
	地優賃・クラソ家賃補助金	1,880 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		1,186	313,454	3,892	4,922	6,119	32,572	10,881
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	354	12,045	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	1,186	149,526	3,893	4,922	5,765	20,527	5,881
	一般財源	1	163,928	0	0	0	0	0

6．事業の成果・課題

成　　果	○クラソ喬木については令和７年度末時点で全16部屋中13部屋が使用中であり、空き部屋についても令和８年７月以降入居予定あり。地域の活性化につながっている。 ○富田地優賃住宅及び富田若者住宅については全戸満室状態であり、富田地区の人口増加と地域活性化に寄与している。
村民等からの意見等	○クラソ喬木のような集合型村営住宅の整備を望む声がある。
今後の課題	○伊久間村営住宅及び阿島北村営住宅については躯体の老朽化が進んでいる。令和７年度に策定した公営住宅等長寿命化計画をもとに計画的な維持管理等を行う。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		教員住宅維持管理経費
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	01　学校教育の充実
担当所属		01018001000000 子ども教育係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50100100　教員住宅維持管理経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	里原、第一小、富田間洞教員住宅の維持管理を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・取壊、建替も含めた今後の活用方法。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	教員住宅入居戸数					単位	戸
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	4	4	3	6	4	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	修繕料（水道設備修繕等）　11　千円 備品購入費（エアコン設置）　132　千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		335	31	486	153	143	520	520
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	335	31	486	153	143	520	520
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0

6．事業の成果・課題

成　　果	○教員住宅6戸（里原1戸、第一小2戸、富田間洞3戸）の管理。
村民等からの意見等	
今後の課題	○施設の老朽化に伴う取壊や建替の検討。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		住宅等支援事業
総合計画	基本目標	02　社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
	施策	02　住環境の整備
担当所属		01016001000000 環境林務係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	20200100　住宅等支援事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	定住促進のため住宅・住宅用地関連の各種の補助を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・増加が予想される管理不全空き家対策 ・断熱性能向上等住宅施策から脱炭素社会を推進するための制度検討

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

活動	指標名	住宅用地取得補助件数					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	10	14	9	12	15	0	0
活動	指標名	住宅新築補助件数					単位	件
	説明	（令和7年度全新築件数18件）						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	22	25	18	18	17	0	0
活動	指標名	空き家活用補助金利用件数					単位	件
	説明	単年度補助件数（改修補助）						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	3	4	7	6	4	0	0
活動	指標名	空き家活用補助金利用件数					単位	件
	説明	単年度補助件数（不用品処分補助）						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	4	5	7	6	2	0	0

4．事業内容

令和7年度	住宅新築補助金（17件）	7,100 千円
	住宅用地取得補助金（15件）	8,499 千円
	空き家活用補助金（不用品処分2件・改修4件）	2,193 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		18,380	20,362	17,700	22,004	20,356	24,677	22,677
財源内訳	国庫支出金	0	1,556	532	2,812	1,586	2,607	2,107
	都道府県支出金	0	364	226	114	575	928	928
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	2,977	0	0	0	0	0	0
	一般財源	15,403	18,442	16,942	19,078	18,195	21,142	19,642

6．事業の成果・課題

成　　果	○住宅新築補助金、前年度比１件の増 ○住宅用地取得補助金、前年度比3件の増 ○空家活用補助金、前年比不用品処分4件の減、改修工事2件の減 概ね前年並みの申請件数となった。
村民等からの意見等	○住宅のリフォーム補助を求める声がある。
今後の課題	○村内脱炭素化推進の観点から、ZEH（ｾﾞﾛｴﾈﾙｷﾞｰﾊｳｽ）新築や環境配慮型リフォームの補助制度の検討を行う。 ○令和６年度実施阿島郭特定空家除却工事に要した費用について、所有者不明土地管理制度の活用などの費用回収方法を検討する。 ○今後管理不全空家の増加が予想されることから、管理不全空家対策の施策の検討を行う。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**宅地造成事業**
総合計画	基本目標	02　社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
	施策	02　住環境の整備
担当所属		01016001000000 環境林務係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	20200400　宅地造成事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	たかぎ保育園西側造成地の分譲を、旧中央保育園に宅地造成を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・自治会からの宅地分譲の要望に対し、ニーズや地域バランスに関する考慮と検討

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

活動	指標名	宅地用分譲地整備計画区画数					単位	区画
	説明	R5：中原　R6：馬場						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	9	10	8	0	0	0
活動	指標名	宅地用分譲地の利用者決定数					単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	4	5	5	11	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度		
	確定測量業務委託料	1,034 千円
	測量設計管理委託料（繰越分）	1,004 千円
	造成工事費（繰越分）	24,810 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		17,194	22,742	92,030	83,523	26,957	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	2,970	22,707	0	0	25,835	0	0
	一般財源	14,224	35	92,030	83,523	1,122	0	0

6．事業の成果・課題

成　　果	○馬場造成地は令和６年度から繰越事業として令和７年10月末竣工し、１月より分譲募集を開始した。８区画中７区画が成約となっている。
村民等からの意見等	○中原・馬場分譲地の販売状況は好評でそれぞれ１区画を残すのみとなっており、残り区画についても問い合わせが寄せられている。
今後の課題	○新たな分譲地についての計画を検討する。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		下水道事業費
総合計画	基本目標	02　社会基盤／住みたいと思える生活環境の整ったむら
	施策	04　上・下水道の整備
担当所属		01016002000000 上下水道係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	20400100　下水道事業費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	下水道事業債の元利償還金相当額に係る下水道事業繰出金。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・基準外繰り出しへの対応

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	水洗化率					単位	%
	説明	個別処理及び集合処理にて水洗化されている住宅の割合						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	96.67	97.36	97.58	97.71	97.58	0	0
成果	指標名	有収率					単位	%
	説明	処理した汚水の内、料金を回収できた処理水の割合						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	88.11	91.80	90.44	89.35	89.98	0	0
活動	指標名	特環下水経費回収率（H31より法適化）					単位	%
	説明	特環下水道使用料/汚水処理費　：経営比較分析表						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	60.00	47.10	49.22	58.30	66.66	0	0
活動	指標名	農集経費回収率（H31より法適化）					単位	%
	説明	農集下水道使用料/汚水処理費　：経営比較分析表						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	61.30	77.00	60.20	49.86	51.81	0	0

4．事業内容

令和7年度	下水道事業補助金	89,500 千円
	下水道事業出資金	16,500 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		194,083	182,000	159,500	190,000	106,000	79,000	54,000
財源内訳	国庫支出金	83	0	7,500	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	194,000	182,000	152,000	190,000	106,000	79,000	54,000

6．事業の成果・課題

成　　果	○基準に基づく繰出しを行うことで、下水道事業経営の安定化が図られ、予定した事業を実施することができた。 ○資本的収支に対する補助金及び資本的収支に対する出資金（元金償還補助金）を事業会計に繰り出すことで円滑な事業経営に資することができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	○策定したストックマネジメント計画に基づき、補助金等財源の活用を図りながら計画的に修繕を行う。 ○資材・物価等の高騰が継続すると想定されるため、経費の削減等により費用の抑制に努める。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		常備消防経費
総合計画	基本目標	03　生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら
	施策	03　消防・防災対策の充実
担当所属		01012003000000 防災係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	30400100　常備消防経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	飯田広域消防の火災、救急、救助活動に対する負担金支出を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	村内火災発生件数（１月～１２月）					単位	件
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	6	1	5	4	1	0	0
成果	指標名	村内救急出動件数（１月～１２月）					単位	件
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	236	195	273	254	271	0	0
成果	指標名	村内救助出動件数（１月～１２月）					単位	件
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	3	1	3	2	4	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・飯田広域消防負担金　105,556 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		99,292	110,323	112,550	104,098	105,556	107,032	106,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	10,000	0	0	0	0
	一般財源	99,292	110,323	102,550	104,098	105,556	107,032	106,000

6．事業の成果・課題

成　　果	○飯田広域消防に対する負担金支出により、常備消防の確保維持が図られた。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		消防団運営経費
総合計画	基本目標	03　生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら
	施策	03　消防・防災対策の充実
担当所属		01012003000000 防災係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	30400100　消防団運営経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	地域防災を担う喬木村消防団運営のための経費支出を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・消防団員の確保及び組織体制の再編 ・大規模災害に備えた災害対応能力の向上 ・消防団を中核とした地域防災力の強化

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	消防団員数（基本団員）					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	95	86	85	81	76	0	0
成果	指標名	消防団員数（機能別団員）					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	70	72	76	79	81	0	0
活動	指標名	延べ訓練出動人員（春季訓練・操法大会・秋季訓練・出初式）					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	148	258	328	328	293	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・活動及び出動報酬	12,163 千円
	・退職報償金（支給者14名）	3,770 千円
	・備品購入費（小型動力ポンプ）	1,969 千円
	・退職報償金共済掛金	3,456 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		20,901	28,763	26,546	27,243	28,101	32,357	32,215
財源内訳	国庫支出金	0	2,861	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	1,700	1,700	1,900	1,900	2,200	2,200
	その他	3,004	4,619	2,518	3,434	2,988	1,800	2,000
	一般財源	17,898	19,583	22,328	21,909	23,213	28,357	28,015

6．事業の成果・課題

成　　果	○火災・風水害時の活動により、住民の生命・財産を守ることができた。 ○消防団員の負担軽減（訓練行事の見直し）により、団員の士気向上や家族の理解に繋がった。 ○将来の団員確保、地域の活動への理解を図るために保育園児との交流を実施した。
村民等からの意見等	○団員減少が進む中で女性消防団員の本部役員登用等を含めた組織体制、定年延長等について検討されたい。 ○機能別団員の処遇改善（報酬の見直し）について検討されたい。 ○少年少女消防クラブ員の確保、活動の充実について検討されたい。
今後の課題	○基本団員の減少を見据え、団員確保の方策及び組織体制についての検討を継続していくことが必要である。 ○「消防団員の処遇等に関する検討会」の報告書を踏まえ、処遇改善や負担軽減策を検討する必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		災害対策経費
総合計画	基本目標	03　生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら
	施策	03　消防・防災対策の充実
担当所属		01012003000000 防災係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	30400100　災害対策経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	防災用品の備蓄や防災体制の向上等に係る経費支出を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・自主防災組織の体制強化及び継続性確保 ・災害対策本部体制の強化 ・避難所における良好な生活環境の確保

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	防災対策が整っていると答える人の割合（満足度）					単位	%
	説明	村民意識調査で「満足」「まあ満足」と回答した率						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	61.5	58.6	55.4	51.7	58.3	0	0
成果	指標名	マジックライス備蓄数					単位	食
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	6,084	6,084	6,000	6,000	6,000	0	0
成果	指標名	自主防災組織リーダー数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	33	32	32	32	32	0	0
活動	指標名	防災研修会実施回数					単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	16	17	32	25	22	0	0

4．事業内容

令和7年度	排水ポンプ車駐車場建設	17,248 千円
	避難所用資機材購入	17,353 千円
	中学校用ヘルメット購入	762 千円
	地域避難施設整備事業等補助金	2,099 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		3,536	7,969	5,674	70,490	40,183	9,266	6,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	1,900	1,182	9,484	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	146	0	0	0
	地方債	0	3,700	0	60,300	17,000	0	0
	その他	0	0	0	1,331	0	0	0
	一般財源	3,537	4,269	3,774	7,531	13,699	9,266	6,000

6．事業の成果・課題

成　　果	○各自主防災組織に簡易ベッド、自動ラップ式トイレ、ポータブル電源等を配備し、避難所の更なる環境整備を行うことができた。 ○排水ポンプ車の駐車場を旧伊久間浄化センターに整備することにより、災害時における浸水被害の早期対応等、住民の安心・安全の備えとなった。
村民等からの意見等	
今後の課題	○地区が主体的に取り組む地区防災計画策定の推進。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		防災施設管理経費
総合計画	基本目標	03　生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら
	施策	03　消防・防災対策の充実
担当所属		01012003000000 防災係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	30400200　防災施設管理経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	災害に備えるため各種施設及び通信設備の強化、保守、運用に係る経費支出を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・多様な情報伝達手段の確保

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	屋外拡声子局（同報系）					単位	局
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	41	41	41	41	41	0	0
成果	指標名	移動局数（半固定・車載・携帯型）					単位	局
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	48	48	48	48	48	0	0
成果	指標名	河川カメラ台数					単位	台
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	4	4	4	4	4	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・新型J-ALERT受信機更新業務委託料	3,080 千円
	・長野県防災行政無線衛星系更新工事に係る負担金	15,236 千円
	・衛星携帯電話使用料等電信料	2,495 千円
	・同報系・移動系防災行政無線保守点検委託料	5,592 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		14,317	11,481	57,430	17,138	36,004	114,393	16,887
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	47,300	0	18,200	74,600	0
	その他	0	407	36	46	39	102	36
	一般財源	14,317	11,074	10,093	17,092	17,765	39,691	16,851

6．事業の成果・課題

成　　果	○防災行政無線の適切な保守管理により住民の情報伝達手段の確保ができた。 ○新型J-ALERT受信機の更新等を行い、情報受信の更なる体制確保が図られた。
村民等からの意見等	
今後の課題	○同報系防災行政無線、移動系防災行政無線の導入から10年以上経過していることから、定期的に修繕と改修等を行う必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		教育委員会経費
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	01　学校教育の充実
担当所属		01018001000000 子ども教育係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50100100　教育委員会経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	定例・臨時教育員会の開催、教育委員の研修等を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	定例教育委員会の開催					単位	回
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	12	12	12	12	12	0	0
活動	指標名	教育委員数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	4	4	4	4	4	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	委員報酬（教育委員報酬）　1,264 千円 負担金（飯伊市町村教委連絡協議会負担金等）　233 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		1,440	1,470	1,546	1,629	1,542	1,653	1,650
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1,441	1,470	1,546	1,629	1,542	1,653	1,650

6．事業の成果・課題

成　　果	○定例の教育委員会を12回開催した。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		教育委員会事務局一般経費
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	01　学校教育の充実
担当所属		01018001000000 子ども教育係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50100100　教育委員会事務局一般経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	教育委員会事務局として適正な業務を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	登録ボランティア数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	59	86	68	64	59	0	0
活動	指標名	ボランティア活動延べ人数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	410	430	430	405	373	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・委託料（校務情報基盤システム保守、運転業務委託等）	1,675 千円
	・借上料（教委コピーリース、学校用地借上料等）	1,172 千円
	・負担金（校務支援システム負担金等）	2,170 千円
	・貸付金（奨学金）	5,230 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		17,515	18,052	16,974	26,570	13,427	21,758	14,013
財源内訳	国庫支出金	414	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	3,818	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	1,126	5,277	2,389	2,830	5,239	2,626	1,800
	一般財源	15,977	12,775	14,585	19,922	8,188	19,132	12,213

6．事業の成果・課題

成　　果	○「今後の喬木村の義務教育を考える会（小委員会）」を構成。年度末には子育て世代を対象に「小中学校の統合を含め」アンケート調査を実施した。 ○地域の方にボランティア登録をしていただき、小中学校での活動（読み聞かせ、敷地内環境整備、総合的な学習、教科学習支援、クラブ活動等）に支援をいただいた。
村民等からの意見等	○少子化の進行による義務教育のあり方への不安。
今後の課題	○義務教育の方向性について住民の意見集約、及び今後の村の方針の明確化。 ○令和８年度実施予定の校務情報基盤システム更新に備え、教育委員会と学校間の情報共有方法の整理。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		教育関係事業補助金
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	01　学校教育の充実
担当所属		01018001000000 子ども教育係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50100200　教育関係事業補助金

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	小中学校の総合的な学習、校外活動、部活動等への補助を行う。各種検定の受験料補助を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	小学生受検者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	323	283	219	179	135	0	0
成果	指標名	小学生検定合格率					単位	%
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	87.93	89.40	85.40	86.60	78.50	0	0
成果	指標名	中学生受検者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	194	177	177	129	101	0	0
成果	指標名	中学生検定合格率					単位	%
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	71.64	56.50	54.80	65.10	61.00	0	0

4．事業内容

令和7年度	・検定受験補助金	290 千円
	・第一小学校補助金	141 千円
	・第二小学校補助金	142 千円
	・中学校補助金	336 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		1,044	1,154	957	1,082	909	960	1,460
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	1,044	1,154	957	1,082	909	960	1,460

6．事業の成果・課題

成　　果	○受験者数、合格率ともに減少したものの、英検では準2級、漢検では2級の合格者が出るなど高い級に挑戦する姿勢がみられる。
村民等からの意見等	○検定費用に補助があることで受検しやすい。
今後の課題	○検定補助により各種検定受検に対する家庭の費用負担軽減を図ることができているが、学力向上や学びの習慣化に資する適切な補助制度となるよう検討を行う必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		要・準要保護児童生徒援助費
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	01　学校教育の充実
担当所属		01018001000000 子ども教育係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50100300　要・準要保護児童生徒援助費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	経済的に困難な家庭の児童生徒への就学のための援助を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名							単位	
活動	説　明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
活動	指標名	準要保護						単位	人
	説　明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	41	39	32	29	31	0	0	
	指標名							単位	
	説　明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説　明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4．事業内容

令和7年度	・扶助費　2,645 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		3,107	2,881	3,139	2,113	2,645	2,000	3,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	3,107	2,881	3,139	2,113	2,645	2,000	3,000

6．事業の成果・課題

成　　果	○経済的な理由により就学が困難な家庭の支援として効果がある。
村民等からの意見等	
今後の課題	○定期的に関係機関と連携し該当者の把握を行う。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		特別支援教育就学奨励費
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	01　学校教育の充実
担当所属		01018001000000 子ども教育係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50100400　特別支援教育就学奨励費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	特別支援学級へ就学する児童生徒への援助を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	対象者					単位	人
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	26	25	27	24	23	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・扶助費　911 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		1,016	1,081	1,178	1,106	911	804	1,500
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	505	531	574	0	435	402	750
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	511	550	604	1,106	476	402	750

6．事業の成果・課題

成　　果	○特別支援学級等に在籍している児童生徒の保護者の経済的な負担の軽減に効果がある。
村民等からの意見等	
今後の課題	○就学判定後、早い段階で制度の周知を行う。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		ＩＣＴ活用教育関係経費
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	01　学校教育の充実
担当所属		01018001000000 子ども教育係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50100500　ＩＣＴ活用教育関係経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	ICTを活用した教育、遠隔学習の推進を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・小学校間の遠隔学習の在り方、県外・海外等との遠隔学習の拡大。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

活動	指標名	遠隔授業の実施回数					単位	回
	説明	各学年１～３回、合同行事等の事前事後学習として						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	5	8	12	12	12	0	0
活動	指標名	実施教科数					単位	教科
	説明	総合的な学習の時間、特別活動						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	2	2	2	2	2	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・修繕料（学習者用タブレット端末修繕等）	1,286 千円
	・委託料（ＧＩＧＡスクール運営支援）	660 千円
	・使用料（学習者用ﾌｨﾙﾀﾘﾝｸﾞｿﾌﾄ、小学校ﾄﾞﾘﾙｿﾌﾄ等）	2,222 千円
	・備品購入費（ネットワーク環境整備、学習用端末更新）	9,231 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		4,338	8,454	8,791	18,725	17,898	52,482	38,539
財源内訳	国庫支出金	516	861	256	949	1,798	18,786	920
	都道府県支出金	0	0	0	4,584	2,956	3,996	6,197
	地方債	0	0	0	0	0	0	14,100
	その他	488	295	695	832	584	1,170	450
	一般財源	3,334	7,298	7,840	12,360	12,560	28,530	16,872

6．事業の成果・課題

成　　果	○ネットワーク環境整備として、アクセスポイントの更新を行うことで通信速度の改善が図れた。 ○第二期GIGAスクール構想として、長野県共同調達で96台（小学校3年・5年生）の児童生徒用端末を更新した。 ○文科省リーディングＤＸスクール事業に３年目の採択となり、実践事例の創出と発信に取り組んだ。
村民等からの意見等	○第一小・中学校のプロジェクター型電子黒板の電球が弱まり、教室を暗くしても投影映像がよく見えないとの声があがっている。
今後の課題	○県外や海外、専門機関とつないだ遠隔学習の充実、接続先の模索。 ○学校のICT環境（校務環境・電子黒板等）のリプレイスについての検討。 ○GIGAスクール構想第二期として県の共同調達による児童生徒端末の更新を段階的に進めていく。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　□実施対象　□評価対象　□施策対象

事務事業名		**外国語教育推進事業**
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	01　学校教育の充実
担当所属		01018001000000 子ども教育係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50100800　外国語教育推進事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 5年度　～　令和 9年度	令和6年度評価結果	
事業概要	小学校の新学習指導要領への対応や、保育園等の未就学児への外国語あそびを通じ、子どもたちへの外国語教育を推進する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	外国語講師雇用人数					単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	4	3	3	3	2	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・会計年度任用職員報酬（外国語支援員報酬、期末手当等）	4,324 千円
	・委託料（外国語指導助手派遣事業等）	6,065 千円
	・使用料（小中学生英語学習ツール使用料）	4,263 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	0	0	0	14,652	11,947	12,186
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	2,281	220	700
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	56	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	12,371	11,671	11,486

6．事業の成果・課題

成　　果	○直接雇用型、委託型ALTの活用により、児童生徒がネイティブの英語に触れる機会の創出ができている。 ○AI技術を活用した英語学習ツールの導入により個別最適な学びの深化が図れている。
村民等からの意見等	
今後の課題	○授業外での実践的な英語使用の機会不足。 ○小学校英語必修化によりはじめて英語を教える教員がいるなど、教員の英語力・指導力に個人差が生じている。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
			A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
			A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
			A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
			A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		小中学生入学祝品支給事業
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	01　学校教育の充実
担当所属		01018001000000 子ども教育係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50100900　小中学生入学祝品支給事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	入学祝品として、小学校の入学生に学用品、中学校の入学生に制服・通学かばんを支給する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	小学校入学児童数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	62	42	50	50	47	0	0
活動	指標名	中学校入学生徒数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	58	63	55	57	54	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・消耗品費（学用品、制服、通学カバン）　3,371 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		3,190	3,399	3,107	3,465	3,371	2,930	3,826
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	3,190	3,399	3,107	3,465	3,371	2,930	3,826

6．事業の成果・課題

成　　果	○子育てを応援するため保育園、小学校卒業時に入学準備用品（小学校は学用品、中学校は制服と通学カバン）を支給している。 ○プロジェクトチーム主導でジャージのリユースイベントを実施した。
村民等からの意見等	○制服や通学カバンは高価なため支給されて助かっている。 ○ジャージも祝い品の支給対象にならないか。
今後の課題	○ジャージはリユースイベントが開催され家庭間で助け合いの動きがあるが、実施主体であったプロジェクトチームが令和７年度で活動終了となる。保護者からのリユースに対するニーズは確認できているため、今後の企画実施主体、実施方法について検討する必要がある。 ○支給対象とする入学準備用品の精査。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		第一小学校管理経費
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	01　学校教育の充実
担当所属		01018002000000 第一小学校
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50100100　第一小学校管理経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	喬木第一小学校の適切な管理を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	学級数					単位	学級
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	15	15	13	13	13	0	0
活動	指標名	児童数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	296	300	277	269	263	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・消耗品費	1,768 千円
	・光熱水費	4,085 千円
	・修繕費（プール塗装、黒板、パネルヒーター等）	1,445 千円
	・備品購入費（大判プリンター）	385 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		25,275	19,104	18,606	16,906	15,114	22,878	21,153
財源内訳	国庫支出金	2,476	900	450	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	5,200	0
	その他	1,310	100	115	116	3	112	112
	一般財源	21,489	18,104	18,041	16,790	15,111	17,566	21,041

6．事業の成果・課題

成　　果	○施設の老朽化に伴いプール塗装補修やパネルヒーター等の修繕を行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	○施設の老朽化等による修繕ヶ所の増加。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		第一小学校教育振興費
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	01　学校教育の充実
担当所属		01018002000000 第一小学校
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50100100　第一小学校教育振興費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	喬木第一小学校の児童が学習に必要な教材、図書等の整備を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度		
	・消耗品費	1,613 千円
	・図書購入費（図書、デジタル教科書等）	809 千円
	・備品購入費（音楽備品：トロンボーン等）	418 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		3,047	3,140	3,348	7,824	2,845	3,007	3,500
財源内訳	国庫支出金	0	511	142	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	3,048	2,629	3,206	7,824	2,845	3,007	3,500

6．事業の成果・課題

成　　果	○学習に必要な教材・図書等の整備を行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	○学習者用デジタル教科書の適切な整備と活用。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		第二小学校管理経費
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	01　学校教育の充実
担当所属		01018003000000 第二小学校
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50100100　第二小学校管理経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	喬木第二小学校の適切な管理を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	学級数					単位	学級
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	6	5	6	5	5	0	0
活動	指標名	児童数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	37	34	35	33	31	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・消耗品費	1,101 千円
	・光熱水費	2,222 千円
	・委託料（支障木伐採管理委託等）	2,445 千円
	・修繕料（エアコン室外機修繕等）	1,206 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		10,393	13,517	11,882	10,776	10,600	16,641	12,666
財源内訳	国庫支出金	1,568	4,310	450	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	6,000	0
	その他	123	123	108	470	8	70	100
	一般財源	10,081	9,084	11,324	10,306	10,592	10,571	12,566

6．事業の成果・課題

成　　果	○老朽化に伴い空調設備の修繕を実施した。 ○安全確保及び景観維持のため校庭等の樹木を伐採剪定により整備した。
村民等からの意見等	○児童の減少で学校行事の運営が困難。 ○少人数の小学校から標準的な規模の中学校へ進学することに対して不安がある。
今後の課題	○施設の老朽化等による修繕ヶ所の増加。 ○児童数減少等に伴う学校運営のあり方。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		第二小学校教育振興費
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	01　学校教育の充実
担当所属		01018003000000 第二小学校
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50100100　第二小学校教育振興費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	喬木第二小学校の児童が学習に必要な教材、図書等の整備を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度		
	・講師謝礼	152 千円
	・消耗品費	515 千円
	・図書購入費	382 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		1,307	1,195	1,245	4,706	1,049	1,223	1,380
財源内訳	国庫支出金	0	54	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	645	0	0	0
	一般財源	1,307	1,141	1,244	4,061	1,049	1,223	1,380

6．事業の成果・課題

成　　果	○学習に必要な教材・図書等の整備を行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	○学習者用デジタル教科書の適切な整備と活用。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		中学校管理経費
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	01　学校教育の充実
担当所属		01018004000000 中学校
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50100100　中学校管理経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	喬木中学校の適切な管理を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	学級数					単位	学級
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	9	9	9	9	9	0	0
活動	指標名	生徒数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	184	178	180	177	172	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・消耗品費	1,878 千円
	・光熱水費	5,406 千円
	・委託料（水泳指導委託、電気保安業務点検委託等）	2,720 千円
	・工事請負費（網戸取付、各所雨漏り、電話設備更新工事等）	6,545 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		21,088	23,446	24,741	17,454	25,389	29,869	20,751
財源内訳	国庫支出金	2,065	900	900	0	0	0	0
	都道府県支出金	428	521	573	572	616	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	9,600	0
	その他	119	109	106	106	14	114	112
	一般財源	18,476	21,916	23,162	16,776	24,759	20,155	20,639

6．事業の成果・課題

成　　果	○老朽化に伴い電話設備の更新工事を行った。 ○施設の安全確保や環境改善のため雨漏り修繕、網戸の設置工事を行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	○施設の老朽化等による修繕ヶ所（雨漏り）等の増加。 ○体育館の冷暖房対策。 ○プールの跡地利用。 ○部活動の地域展開（たかぎクラブ）の継続的かつ安定的な運営体制。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		中学校教育振興費
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	01　学校教育の充実
担当所属		01018004000000 中学校
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50100100　中学校教育振興費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	喬木中学校の生徒が学習に必要な教材、図書等の整備を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・消耗品費	1,150 千円
	・図書購入費（図書、教師用教科書等）	4,414 千円
	・使用料（学習用ソフト）	746 千円
	・備品購入費（音楽備品：フルート等）	358 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		7,369	3,870	4,641	4,707	6,908	3,344	5,474
財源内訳	国庫支出金	0	476	86	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	7,370	3,394	4,555	4,707	6,908	3,344	5,474

6．事業の成果・課題

成　　果	○教科書の改訂が行われたことにより令和７年度４月からの学習に必要な教材・図書等の整備を行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	○学習者用デジタル教科書の適切な整備と活用。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**調理場管理運営経費**
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	01　学校教育の充実
担当所属		01018001000000 子ども教育係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50100100　調理場管理運営経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	児童生徒の健やかな成長を願い、安全で安心な給食の提供を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	人数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	594	590	567	557	536	0	0
活動	指標名	提供日数					単位	日
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	197	199	200	201	202	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・光熱水費	6,383 千円
	・賄材料費	34,803 千円
	・委託料（学校給食運搬等）	2,552 千円
	・備品購入費（炊飯ジャー、洗濯機）	503 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		42,646	46,542	45,673	47,753	47,330	58,066	62,079
財源内訳	国庫支出金	0	764	0	0	5,132	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	16,416	0
	地方債	0	0	0	0	0	7,900	3,100
	その他	32,122	31,677	30,970	30,332	24,210	3,989	32,000
	一般財源	10,524	14,101	14,703	17,421	17,988	29,761	26,979

6．事業の成果・課題

成　　果	○地元食材をできる限り使い、安心安全な学校給食を提供することができた。 ○未然の事故防止のため、事務局職員による検食を実施した。
村民等からの意見等	
今後の課題	○全行程において異物混入の防止。 ○備品の修繕・計画的な更新の実施。 ○給食運搬車の老朽化に伴い修繕箇所が増加している。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		社会教育総務一般経費
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	02　生涯学習の推進
担当所属		01018005000000 社会教育係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50200100　社会教育総務一般経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	社会教育の全般的なものに係る経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・たかぎ子育て憲章実践する事業の運営と地域への定着

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	社会教育委員数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	9	9	7	8	7	0	0
成果	指標名	お泊まり体験　参加者数（R3年より代替事業を実施）					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	36	21	21	0	17	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・社会教育委員会報酬　229 千円 ・印刷製本費（事業計画カレンダー）　97 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		357	458	388	423	451	1,337	5,298
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	1	10	10
	一般財源	358	458	388	423	450	1,327	5,288

6．事業の成果・課題

成　　果	○行政、小中学校、保育園の事業計画を集約した年間事業計画カレンダーを作成し配布した。 ○令和６年度改訂版のたかぎ子育て憲章について、小中３校PTA総会の機会を活用し保護者へ周知を行った。 ○中学生有志を主体とした地域探検ツアーを伊久間区と協力し開催した。
村民等からの意見等	○自ら考えた地域探検ツアー企画を参加した小学生などが楽しそうにやってくれたのが嬉しかった。
今後の課題	○たかぎ子育て憲章の周知と浸透 ○生涯を通じての学び、誰もが活躍できる環境の整備

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	B	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		社会教育施設維持管理経費
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	02　生涯学習の推進
担当所属		01018005000000 社会教育係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50200200　社会教育施設維持管理経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	第一公民館の維持管理経費	評価対応内容	
		問題点・課題等	利用者が少ない

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	施設利用率					単位	%
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	13	16	21	25	31	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・借上料（第一公民館・喬木荘・北保育園・曙月庵借地料）	1,269 千円
	・委託料（管理人）	960 千円
	・光熱水費（電気、上下水道料）	459 千円
	・修繕料（給湯器取替等）	266 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		2,910	6,702	2,845	2,986	3,196	3,137	3,161
財源内訳	国庫支出金	0	3,960	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	1	2	2
	一般財源	2,910	2,742	2,844	2,986	3,195	3,135	3,159

6．事業の成果・課題

成　　果	○給湯器の工事や駐車場の管理等、適正に維持管理した。 ○こどもの居場所事業として昨年に続き利用され、利用率向上を図ることが出来た。
村民等からの意見等	
今後の課題	○利用者が限られており、施設の利用率向上に向けて引き続き検討する必要がある。 ○今後管理運営方法について検討する必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	B	B	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある 子どもの居場所としての活用を行った
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		人権・平和関係経費
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	06　人権尊重の推進
担当所属		01018005000000 社会教育係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50600100　人権・平和関係経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	人権教育を推進するための経費。	評価対応内容	平和学習会　H30より話題の映画上映会開催希望
		問題点・課題等	・幅広い年代に興味・関心を持って貰える内容、学習の場の提供。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	平和学習会事業実施数					単位	回
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	1	2	3	4	3	0	0
成果	指標名	人権・平和イベント参加者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	354	261	91	324	403	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・講師謝礼（平和学習会）　150　千円 ・消耗品費　25　千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		39	282	97	153	175	324	324
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	25	25	25	25	25	25	25
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	14	257	72	128	150	299	299

6．事業の成果・課題

成　　果	○終戦から80年の節目となる年であることから、ノーベル平和賞を受賞した「日本被団協」の事務室長である工藤雅子さんをお呼びし講演会を開催した。また、広島の高校生が描いた「原爆の絵」を8月1日から2週間の期間を設け福祉センターで展示した。戦争の惨禍を学び平和への理解を深める学習会を年間を通じて行うことができた。
村民等からの意見等	○有志が集まり実行委員会方式で進められる平和学習会の取り組みに、村外からも一定の評価がある。
今後の課題	○過去の戦争問題だけでなく現代の紛争問題やSNSによる人権問題について、幅広い世代に興味を持って貰える内容、学習の場の提供。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		こども学遊館管理運営経費
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	07　保育・子育て支援の充実
担当所属		01018001000000 子ども教育係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50700100　こども学遊館管理運営経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	こども学遊館の管理運営を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・消耗品費（こども学遊館消耗品）	191 千円
	・光熱水費（上下水道、電気料）	785 千円
	・修繕料（階段手摺補強修繕等）	97 千円
	・手数料（エアコン洗浄・ガラス清掃等）	295 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		1,739	1,261	1,885	1,377	1,459	4,085	1,487
財源内訳	国庫支出金	542	378	357	283	459	293	350
	都道府県支出金	419	303	357	283	461	293	350
	地方債	0	0	0	0	0	2,100	0
	その他	5	8	1,007	5	4	46	10
	一般財源	773	572	164	806	535	1,353	777

6．事業の成果・課題

成　　果	○各種事業の拠点施設として、多くの児童・親子の利用がある。 ○主な事業：子育てひろば（地域子育て支援拠点事業） 児童クラブ（放課後児童健全育成事業） こども家庭センター
村民等からの意見等	
今後の課題	○こども家庭センターの運営に合わせて配置した多目的室を活用し、平日時の児童クラブの手狭感は解消された。しかし、夏休みは児童クラブの利用者が依然と多く、こども学遊館のみの子育てひろばと児童クラブの共存は課題である。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		子育て支援事業
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	07　保育・子育て支援の充実
担当所属		01018001000000 子ども教育係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50700200　子育て支援事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	多様化する子ども・家庭からの相談に応じ、支援を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	多様化する相談に対応できる人材の確保。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	臨床心理士による相談日数					単位	日
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	27	21	21	19	19	0	0
活動	指標名	臨床心理士による相談件数					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	44	40	40	50	40	0	0
活動	指標名	発達支援相談員による相談日数					単位	日
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	23	21	22	23	20	0	0
活動	指標名	発達支援相談員による相談件数					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	30	40	40	40	40	0	0

4．事業内容

令和7年度	・会計年度任用職員報酬（発達相談員報酬、通勤手当）	129 千円
	・報償金（臨床心理士）	374 千円
	・消耗品費（検査記録用紙）	17 千円
	・委託料（子どもの居場所事業委託料）	1,283 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		483	0	2,619	54,533	1,803	3,611	4,587
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	24,299	0	171	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	20,636	0	0	0
	一般財源	483	0	2,619	9,597	1,803	3,440	4,587

6．事業の成果・課題

成　　果	○発達支援相談日を月に１回程度実施。保育園・小中学校では臨床心理士により発達検査や子ども・保護者へカウンセリングを実施。 ○子育て支援ネットワーク協議会の実施。（実務者会議２回、個別支援会議　随時実施） ○子どもの居場所においては4名登録、1日平均３名の利用。
村民等からの意見等	
今後の課題	○こども家庭センターの村民に対する周知並びに関係機関への周知。 ○こども家庭センターの関係機関、関係課との連携方法の確立。 ○子どもからの相談窓口の整備。 ○自宅から子どもの居場所へ、子どもの居場所から社会へ、繋げる支援体制の強化。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		児童クラブ事業
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	07　保育・子育て支援の充実
担当所属		01018001000000 子ども教育係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50700300　児童クラブ事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	保護者が労働等により昼間家庭にいない小学生を対象として、安心安全な放課後の遊び及び生活の場を提供し、その健全な育成を図る。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	登録児童数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	159	157	140	151	147	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・会計年度任用職員報酬（児童クラブ支援員報酬、期末手当等）	11,952 千円
	・消耗品費（児童クラブ消耗品）	169 千円
	・賄材料費	248 千円
	・委託料（入退室管理システムサーバー利用料等）	228 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		8,379	9,284	9,499	10,370	13,394	15,063	13,948
財源内訳	国庫支出金	1,966	2,452	2,425	2,503	2,624	2,624	2,500
	都道府県支出金	1,790	2,291	2,285	2,461	2,624	2,624	2,500
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	2,257	2,006	2,173	2,473	2,097	2,200	2,200
	一般財源	2,366	2,535	2,616	2,933	6,049	7,615	6,748

6．事業の成果・課題

成　　果	○第一児童クラブ：登録者数125名　開所日数268日 ○第二児童クラブ：登録者数 22名　開所日数233日 ○以前から導入している入退室管理システムをアプリ化。保護者からの欠席連絡等がアプリから送信できるようになり保護者の負担軽減に繋がる。
村民等からの意見等	
今後の課題	○児童クラブ支援員については、引き続き適切な人員確保に努める。（長期休業・土曜日開所への対応） ○児童数が減っていても児童クラブの利用者は低学年を中心に高い水準にある。配慮が必要とする児童も増えているため、安全な保育環境の確保や支援の質の維持が課題である。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		放課後子ども教室事業
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	07　保育・子育て支援の充実
担当所属		01018001000000 子ども教育係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50700400　放課後子ども教室事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	放課後や週末に安全・安心な子どもの活動拠点（居場所）を設け、子ども達が共に勉強やスポーツ、文化活動などを実施する。 ＜実施事業＞ ・子ども教室	評価対応内容	
		問題点・課題等	地域人材を活用し、活動内容の充実させる。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	子ども教室　登録児童数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	19	24	28	24	23	0	0
活動	指標名	子ども教室　実施回数					単位	回
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	108	170	157	168	0	0
成果	指標名	子ども教室　平均参加児童数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	15	16	13	14	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・報償金（コーディネーター、教育活動サポーター）　330　千円 ・消耗品費　20　千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		318	393	416	265	350	648	657
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	199	260	229	140	180	200	220
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	2	0	0	0	0
	一般財源	119	133	185	125	170	448	437

6．事業の成果・課題

成　　果	○体制：コーディネーター1名（週2日の配置）、教育活動サポーター2名（常時1名の配置） ○入退室管理システム（児童クラブと同様）を導入。児童が入室・退室した時に保護者へ通知が届くため、子ども居場所が共有され、児童の安全確保や保護者の安心感の向上に繋がった。
村民等からの意見等	○第一小学区にも子ども教室があると良い。
今後の課題	○児童クラブに対象とならない児童の居場所の検討。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		地域子育て支援拠点事業
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	07　保育・子育て支援の充実
担当所属		01018001000000 子ども教育係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50700600　地域子育て支援拠点事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	子育て相談員が常駐し、子育て家庭（未就園児）、妊娠中の方の交流の場、子育て相談の場となるよう支援する。 ＜実施事業＞ ・子育てひろば	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	子育てひろば利用延べ人数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	2,566	3,132	3,351	2,957	2,902	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・会計年度任用職員報酬（子育て相談員報酬、期末手当等）	6,261 千円
	・講師謝礼（絵本の会、足つぼマッサージ、ベビービクス等）	129 千円
	・消耗品費（子育てひろば消耗品）	114 千円
	・賄材料費	37 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		3,545	3,534	4,079	4,736	6,610	6,314	5,696
財源内訳	国庫支出金	770	774	808	968	1,467	1,050	1,000
	都道府県支出金	753	774	808	968	1,449	1,050	1,000
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	10	0	30	22	53	339	100
	一般財源	2,013	1,986	2,433	2,778	3,641	3,875	3,596

6．事業の成果・課題

成　　果	○4ヶ月児健診時に施設の利用案内、母親学級と7ヶ月児相談をこども学遊館で実施し、子育てひろばの利用促進に繋げた。 ○保健師と定期的に連絡会を開催し、子どもの情報共有を行い、支援の方法等を共有できた。 ○R7.2月一時預かり事業を子育てひろばにて運用開始、R7.11月より受入月齢を生後6ヶ月に引き下げた。月平均1～2組が利用しており、日頃利用している施設のため親子の負担が少なく利用者からは好評である。
村民等からの意見等	○楽しい行事が多く、たくさんの方と知り合えて良い。 ○子ども同士の交流ができる。 ○一時預かりは、助かる親が一定数いると思うので良い。受入れ時間を14～15時まで延ばしてほしい。
今後の課題	○未満児で保育園へ入所する子どもが増えているため、利用者も低年齢化している。0～1歳を対象にしたイベントの充実。 ○子育てひろば（一時預かり）の受入れ時間の延長。長期休みの開所場所の検討。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		地域未来塾事業
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	07　保育・子育て支援の充実
担当所属		01018001000000 子ども教育係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50700800　地域未来塾事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	地域と学校が連携・協働して地域創生活動を推進する中で、小学生と中学生を対象に学習機会を提供し、児童・生徒の学習意欲の向上及び基礎学力の底上げを図る。 ＜実施事業＞ ・小学生向け宿題会　・たかぎ未来カレッジ	評価対応内容	
		問題点・課題等	継続して参加してもらえるよう、生徒や保護者のニーズを把握し、内容を充実させる。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	利用生徒数（中学校）					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	28	60	142	157	160	0	0
成果	指標名	土曜塾受講者数（小学生）※R7年度は宿題会					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	72	31	17	15	10	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度		
	・委員報酬（地域学校協働本部）	20 千円
	・報償金（学習支援員）	29 千円
	・消耗品費（学習用品）	12 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		100	567	748	652	61	362	454
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	61	267	241	189	41	10	66
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	40	300	507	463	20	352	388

6．事業の成果・課題

成　　果	○未来カレッジ（中学校） 　検定（英検・数検）対策講座・夏休み対策講座・受験対策講座を実施。学習支援員には元教員の方に依頼し支援を行った。英検対策については、民間事業者と連携し、オンラインでの学習機会の創出を行い利便性向上を図った。 ○小学生向け宿題会（小学生） 　社会福祉協議会と連携し、夏休み期間中に計３回開催を行った。
村民等からの意見等	○勉強する時間が増えたり、自分ではわからない部分を学習支援員が教えてくれたりして良かった。 ○未来カレッジがあることで、勉強する機会が増えて良かった。
今後の課題	○検定対策について、対象者が受検者に限定され参加人数が少ないことから、事業手法の見直しが必要である。 ○学校との連携を強化し、学校の意向に寄り添った支援の内容としたい。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	B:改善の必要がある
	A	A	B	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある 英検対策講座は、講師の配置に対し受講生が少ない状況にあり、運用方法を見直す必要がある。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		男女共同参画活動費
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	04　男女共同参画の推進
担当所属		01014002000000　企画係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60400100　男女共同参画活動費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	家庭・職場・地域など様々な場所・場面において、男女が共に参画できる環境づくりを進める。	評価対応内容	
		問題点・課題等	各種委員や自治会役員等における女性の割合改善に結びついていない。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	男女共同参画の地域づくりができていると答える人の割合					単位	%
	説明	村民意識調査で「満足」「まあ満足」と回答した率						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	62.50	59.20	62.60	59.56	66.43	0	0
成果	指標名	主要な審議会、委員会等における女性委員の割合					単位	%
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	17.2	17.9	17.3	17.5	16.2	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・男女共同参画推進委員報酬　47　千円 講師謝礼　127　千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		80	274	105	23	174	355	600
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	80	274	105	23	174	355	600

6．事業の成果・課題

成　　果	○審議会等に占める女性委員の割合が低い現状（R7：16.2%、目標：34.5%）を踏まえ、男女共同参画委員会にて「企業等への出前講座を実施しても良いのでは」との意見が出されたことから、(株)飯田精機との共催で出前講座を実施した。
村民等からの意見等	○意識啓発として企業や学校、区・自治会を対象に出前講座や授業の実施等が提案された。
今後の課題	○自治会活動等の地域の担い手不足が顕在化する中、女性と地域活動を結ぶ方法等について研究を進める必要がある。 ○性別によるアンコンシャスバイアス（無意識な思い込み）アンケート調査等を行うことにより、回答結果をもとにした講座等を開催して男女共同参画意識の醸成を図る。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	B:改善の必要がある
	B	B	B	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある 直接的な数値改善には結びつくような啓発イベントや関係団体等と連携した活動内容について検討する。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		公民館運営経費
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	02　生涯学習の推進
担当所属		01018005000000 社会教育係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50200100　公民館運営経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	公民館事業の企画運営に係る経費。	評価対応内容	公民館体育事業のあり方の検討
		問題点・課題等	公民館事業における参加者の固定化、競技性が強いこと、住民ニーズを反映した指標の変更。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	公民館事業実施数（文化系）					単位	回
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	2	2	4	4	5	0	0
活動	指標名	公民館事業実施数（体育系）					単位	回
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	1	2	3	3	3	0	0
活動	指標名	大会参加分館率					単位	%
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	31	6	38	66	65	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・印刷製本費（公民館報制作費等）	894 千円
	・借上料（芸術祭展示パネル等）	1,357 千円
	・講師謝礼（講演会等）	520 千円
	・補助金（公民館自主企画講座等）	503 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		2,685	1,973	3,681	3,672	4,209	5,378	5,636
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	12	19	24	15	7	10	10
	一般財源	2,674	1,954	3,657	3,657	4,202	5,368	5,626

6．事業の成果・課題

成　　果	○公民館報の発行（隔月） ○喬木村芸術祭を行い、39団体が出展し、活動成果を発表した。 ○公民館文化部主催の楽遊塾とふるさとづくりフォーラムを開催し、172名が参加した。 ○自主企画講座や分館出前講座の申請が計６件あり補助を行った。
村民等からの意見等	○親子で村の自然体験活動をする機会が少ないので、楽遊塾（川遊び）に参加でき良かった。また参加したい。 ○ふるさとづくりフォーラムが自分の生活を見直す良い機会となった。 ○各分館の役員選出が負担になっている。 ○人づくり､地域づくりにつなげる公民館活動の実施。
今後の課題	○公民館活動を支える人材や公民館役員の担い手不足。 ○やりたいことのニーズ把握と公民館自主企画講座への活用促進。 ○個人の趣味趣向の多様性や様々な世代に対応した活動・イベントの開催。 ○若い人たちが関われる仕組みづくりや少子高齢化、人口減、コミュニティーの変化への対応。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	B:改善の必要がある
	B	B	B	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある 本館部員の担い手不足の課題があるため。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		保健体育運営経費
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	04　スポーツ活動の推進
担当所属		01018005000000 社会教育係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50400100　保健体育運営経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	駅伝大会等社会体育事業の企画運営に係る経費	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	駅伝大会参加団体数					単位	団体
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	26	25	15	21	20	0	0
活動	指標名	スポーツ推進委員数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	8	8	8	8	8	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・消耗品費（体育関係）	587 千円
	・委託料（村駅伝大会交通整理警備等）	149 千円
	・体育関係負担金（市町村対抗駅伝、下伊那体協等）	84 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		727	1,062	1,280	2,055	1,139	1,480	1,323
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	476	0	0	0
	一般財源	727	1,062	1,280	1,579	1,139	1,480	1,323

6．事業の成果・課題

成　　果	○春・秋のスポーツ交流会について、ニュースポーツ（ペタンク）を取り入れ、春は61名の参加、秋は雨天により中止となったが、63名の参加登録があり、スポーツ活動への機運醸成に寄与した。 ○村駅伝大会について、県道工事を踏まえた柔軟なコース設定、催事の併催等により盛大に開催できた。
村民等からの意見等	○春・秋のスポーツ交流会について、ペタンク大会は多くの方が参加しやすい競技で良い。雨天の場合の対応を検討する必要がある。 ○一部の愛好者から、過去に行われていた分館対抗バレーや卓球などの競技性の高い大会開催を望む声がある ○駅伝について実行委員会制にしたことで多くの意見を取り入れた良いコース設定が出来た。
今後の課題	○より多くの世代にスポーツの機会を創出するため、実施拡大しているペタンクに次ぎ、新たなニュースポーツの検討や検証。 ○誰もが参加しやすいスポーツ企画により、分館、参加者の繋がりが深まるイベント開催の検討。 ○バレーや卓球等の大会開催需要に対応するため、分館の負担軽減を配慮した開催方法の検討や検証。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	B	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		保健体育関係事業補助金
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	04　スポーツ活動の推進
担当所属		01018005000000 社会教育係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50400200　保健体育関係事業補助金

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	スポーツ振興のため、青少年スポーツ団体等へ補助を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	ﾏﾚｯﾄｸﾗﾌﾞ会員の減少に伴い維持管理への不安がある。青少年スポーツ会員の減少もある。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	補助対象団体					単位	団体
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	9	9	8	8	8	0	0
成果	指標名	県大会以上出場					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	6	6	8	7	12	0	0
成果	指標名	体育協会登録者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	800	757	786	700	656	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・少年少女スポーツクラブ団体補助金（7団体）　252 千円 ・喬木村マレットゴルフコース管理補助　250 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		422	502	502	502	502	502	502
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	422	502	502	502	502	502	502

6．事業の成果・課題

成　　果	○県大会以上の大会への出場者及びチームへ激励を行った。 ○スポーツ団体が継続できるよう助成を行った。
村民等からの意見等	○マレットゴルフクラブ員の高齢化により、草刈りが難しくなってきている状況にある。
今後の課題	○少年少女スポーツ団体の存続（新規加入者確保）。 ○マレットゴルフクラブ員の高齢化により施設管理が難しくなってきている。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		保健体育施設管理経費
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	04　スポーツ活動の推進
担当所属		01018005000000 社会教育係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50400300　保健体育施設管理経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	社会体育施設の維持管理を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

活動	指標名	管理施設数					単位	施設
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	7	7	7	7	7	0	0
成果	指標名	体育施設利用率					単位	%
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	56.9	59.6	63.2	56.1	58.2	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・光熱水費（電気料、上下水道料）	5,755 千円
	・委託料（芝公園、予約システム等）	6,730 千円
	・工事請負費（テニスコート出入口設置工事等）	2,013 千円
	・修繕料（テニスコートネット張替等）	846 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		18,201	55,481	19,469	47,491	16,289	38,313	15,212
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	13,500	0	11,000	0	0	0
	その他	1,717	14,905	2,177	16,731	1,885	10,857	2,100
	一般財源	16,484	27,076	17,292	19,760	14,404	27,456	13,112

6．事業の成果・課題

成　　果	○テニスコートの出入口設置工事や樹木伐採により、催事開催時の利便性を向上した。 ○中央社会体育館駐車場の防犯灯設置により快適に利用できる環境を整えることが出来た。
村民等からの意見等	
今後の課題	○老朽化に伴う施設修繕。 ○電気料高騰に伴う照明の省電力化への施設更新。 ○運動公園の樹木や熱中症リスク等、施設の適切かつ時代の変化に応じた環境・施設整備。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**多機能型施設関係経費**
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	04　スポーツ活動の推進
担当所属		01018005000000 社会教育係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50400400　多機能型施設関係経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	多機能型施設の管理運営経費	評価対応内容	
		問題点・課題等	スポーツクラブの経営安定化が図られるよう委託内容及び費用の内容について検討する必要がある。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

成果	指標名	スポーツクラブ会員数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	571	556	521	498	462	0	0
活動	指標名	ボランティア登録人数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	746	706	620	603	617	0	0
活動	指標名	ボランティア登録団体数					単位	団体
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	52	49	51	50	51	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・委託料（夜間休日管理委託料等）	4,755 千円
	・光熱水費（電気料、上下水道料）	1,401 千円
	・使用料（コピー機使用料）	237 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		3,713	5,262	4,782	5,016	6,789	7,652	7,702
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	402	827	488	466	463	460	460
	一般財源	3,311	4,435	4,295	4,550	6,326	7,192	7,242

6．事業の成果・課題

成　　果	○認知症予防のための体操教室やスポーツクラブによる講座等、９部門44クラスが実施され、延べ19,110人が参加した。 ○社会福祉協議会による災害ボランティア訓練などの活動や相談業務を実施することが出来た。
村民等からの意見等	○利用者の中でマナーやルールを守らない使用がされているので、対処してほしい。 ○土日夜間18時以降来場者少ないが、一部保護者より、高校生の学習スペースとしての居場所の声がある。 ○夜間の職員体制が１名となるため、防犯対策を行ってほしい。
今後の課題	○スポーツクラブ会員数が減少傾向にあるためニーズを反映したクラスを実施。 ○利用者が少ない時間帯の営業時間を含めた委託内容の検討。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		文化財保護一般経費
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	05　文化・芸術活動の推進
担当所属		01018005000000 社会教育係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50500100　文化財保護一般経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	村内にある各文化財の保護に係る経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・指定文化財の保護

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	村指定文化財数					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	20	20	20	20	20	0	0
活動	指標名	文化財保護委員数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	5	5	4	4	4	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・報償金（曙月庵案内・お茶席運営謝礼）	100 千円
	・手数料（曙月庵等庭木剪定）	347 千円
	・交付金（村指定文化財管理）	45 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		716	622	5,980	586	507	812	741
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	4,500	0	0	0	0
	その他	7	2	1	10	16	1	1
	一般財源	710	620	1,479	576	491	811	740

6．事業の成果・課題

成　　果	○村内の文化財の管理、保護を行った。 ○曙月庵が観光ツアーでの見どころスポットの一つとして活用された。 ○8～9月の2ヶ月の間、曙月庵を風情ある阿島傘で飾る「～阿島傘と曙月庵～　はたち日和」の企画を実施した。20歳のつどいの対象者等から3組の応募があり、曙月庵の趣きあるロケーションが活用された。
村民等からの意見等	○地区などで管理している村指定文化財の修繕等について村からの補助は受けられるのか。
今後の課題	○村内にある文化財の保護と長寿命化。 ○個人が所有・管理する文化財の現状把握と保護協議の対応。 ○村内の特色ある文化財の活用と利用者のニーズの把握。 ○文化財保護委員の高齢化と確保。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	B:改善の必要がある
	B	B	B	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある 個人所有の村指定文化財の管理について検討が必要
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		歴史民俗資料館管理運営経費
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	05　文化・芸術活動の推進
担当所属		01018005000000 社会教育係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50500200　歴史民俗資料館管理運営経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	資料館の管理運営を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・資料館来館者の増

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	来館者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	851	695	719	801	684	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・報酬（資料館当番賃金）	187 千円
	・消耗品費（企画展パネル等）	49 千円
	・光熱水費費（電気料、上下水道料）	210 千円
	・手数料（清掃業務）	127 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		576	583	613	546	700	915	877
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	576	583	613	546	700	915	877

6．事業の成果・課題

成　　果	○企画展では、「知久家の足あとを追う」を実施。知久氏の由来や知久氏本拠地の変遷等を紹介した。（期間中来場者177人（村外者は17人、子どもは80人） ○資料館だよりの発行や授業参加により、地域の歴史への興味関心に寄与した。 ○大学をはじめ研究機関・諸団体の学習、研究等に対応した。
村民等からの意見等	○近隣の資料館と比較して考古資料が充実している。
今後の課題	○資料館の収蔵品を利用した企画展の開催。 ○資料館にある収蔵品のリスト化。 ○来館者に資料の歴史的価値が伝わる展示レイアウトの検討

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		椋記念館図書館運営経費
総合計画	基本目標	05　教育・文化／生涯、共に学び、誇りと愛着を持ったグローバルな人材を育むむら
	施策	05　文化・芸術活動の推進
担当所属		01018005000000 社会教育係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	50500100　椋記念館図書館運営経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	椋鳩十の資料展示と研究資料の収集、図書館の管理運営を行う。 南信州ネットワーク（広域連携システム）と長野県版電子図書館デジとしょ信州の利用向上に向けた取り組み。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

成果	指標名	図書館入館者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	11,079	9,007	9,517	8,477	8,994	0	0
活動	指標名	貸出冊数					単位	冊
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	51,180	45,644	45,425	41,290	42,865	0	0
成果	指標名	記念館入館者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	421	703	704	560	742	0	0
成果	指標名	村外図書館との貸借数					単位	冊
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	6,131	6,152	6,267	6,346	6,512	0	0

4．事業内容

令和7年度	・図書購入費	2,999 千円
	・委託料（蔵書管理システム保守料等）	1,789 千円
	・消耗品費	911 千円
	・修繕料（ネットフェンス修繕等）	1,224 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		10,043	17,017	13,363	12,378	11,900	13,552	11,351
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	1,182	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	2,000	0
	その他	124	200	185	151	220	210	210
	一般財源	9,920	16,817	13,178	11,045	11,680	11,342	11,141

6．事業の成果・課題

成　　果	○椋鳩十生誕120年を記念した「夕やけ祭」で椋先生のお孫さんの久保田里花さんをお招きし、「祖父の愛したもの、そして未来への祈り」と題して行った講演会では、椋先生のお人柄が聴講者に伝わり、記念講演にふさわしいものとなった。 ○第38回椋鳩十賞読書感想文コンクールは、434点の応募があった。 ○記念館の入館者数は、前年度より約180人増。過去5年間で最も多い入館者数となった。
村民等からの意見等	○椋鳩十記念図書館は、床暖房がついているなど施設が充実していることから、安心してお子さんを連れていきやすい。 ○近隣の図書館と比較しても児童向け図書が充実している。今後も続けてほしい。
今後の課題	○活字離れに伴い利用者は減少傾向である。特に、壮年男性の利用が少ない。 ○設置後32年を経過しており施設の劣化。 ○椋鳩十顕彰会の会員の高齢化による会の存続及び公園等施設の維持管理。 ○現在加入している南信州図書館ネットワークが令和10年9月末で期限を迎えるため、更新に向けた加入町村との調整。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　□実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		国庫補助農業用施設災害復旧事業費
総合計画	基本目標	03　生活環境／環境にやさしく、安全・安心なむら
	施策	03　消防・防災対策の充実
担当所属		01016003000000 建設係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	30400100　国庫補助農業用施設災害復旧事業費

1．事務事業の概要

事業期間	～	令和6年度評価結果	継続
事業概要	○災害復旧（国庫農地・施設）	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	農地復旧工事　富田　3,267 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		37,741	825	1,888	7,418	3,267	0	0
財源内訳	国庫支出金	36,655	798	642	6,453	3,214	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	976	27	1	456	53	0	0
	一般財源	110	0	1,245	509	0	0	0

6．事業の成果・課題

成　　果	○農地災害１箇所（繰越）の災害復旧工事を完了することができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		借入金元金償還経費
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	03　戦略的な自治体経営の推進
担当所属		01014001000000 財政係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60300100　借入金元金償還経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	村債の元金償還金。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	元金償還金残高（一般会計債）					単位	千円
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	2,237,089	2,590,745	2,429,145	2,366,186	2,519,762	0	0
成果	指標名	実質公債費比率（３カ年平均）					単位	%
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	7.2	7.9	8.5	8.4	7.4	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・村債元金償還金　301,624 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		290,967	323,944	331,100	285,859	301,624	321,740	322,994
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	951	951	951	0
	一般財源	290,967	323,944	331,100	284,908	300,673	320,789	322,994

6．事業の成果・課題

成　　果	○実質公債費比率は増加傾向で推移しているものの、早期健全化基準の25.0%を下回っている。
村民等からの意見等	
今後の課題	○今後大型事業等による村債の新規発行が見込まれる中、将来負担比率が正数に転じることがなよう計画的な起債管理を行う必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		借入金利子償還経費
総合計画	基本目標	06　行財政・村民参加／村民と行政がおもいを一つに協働と戦略的経営を進めるむら
	施策	03　戦略的な自治体経営の推進
担当所属		01014001000000 財政係
予算科目	会計	1　一般会計
	科目	60300100　借入金利子償還経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	村債の利子償還金。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	利子償還金残高（一般会計債）					単位	千円
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	25,873	47,519	46,859	51,608	88,682	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・村債利子償還金　7,660 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		4,247	4,259	5,996	6,390	7,660	18,439	15,825
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	4,247	4,259	5,996	6,390	7,660	18,439	15,825

6．事業の成果・課題

成　　果	○利率の低い財政融資資金及び市町村振興協会からの借入を優先し、利子償還金の抑制を図った。
村民等からの意見等	
今後の課題	○金利上昇局面の中、利率の低い借入先からの調達を引き続き実施するとともに、スプレッド分析による利率低減を図る必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 喬木村国民健康保険特別会計

わかりやすい決算書

地方自治法第233条第5項の規定による令和7年度国民健康保険特別会計における主要な施策の成果を説明する書類として次のとおり提出します。

令和8年9月3日

喬木村長　佐藤 文彦

1. 国保運営協議会の開催状況

（1） 国保運営協議会

開催月日	審議事項
令和7年5月27日	・ 令和７年度喬木村国民健康保険税税率について
令和7年9月29日	・ 喬木村第５次総合計画施策評価について（書面）
令和8年2月26日	・ 令和７年度国保事業状況報告について

（2） 研修会

令和7年11月11日	・ 国民健康保険運営協議会委員等研修会（長野市）

2. 国保被保険者数の状況

（1） 加入率及び構成割合 (単位 ： 人 %)

年度	世帯数			人口		
	総世帯数	国保世帯数	国保加入率	総人口	国保被保険者数	国保加入率
Ｒ２年度	2,131	743	34.9	6,173	1,227	19.9
Ｒ３年度	2,133	743	34.8	6,064	1,207	19.9
Ｒ４年度	2,157	746	34.6	6,029	1,193	19.8
Ｒ５年度	2,151	724	33.7	5,916	1,134	19.2
Ｒ６年度	2,151	699	32.5	5,847	1,062	18.2
Ｒ７年度	**2,143**	**669**	**31.2**	**5,736**	**1,006**	**17.5**

※各年度末現在

3. 財政の状況

（1） 決算の状況

［歳 入］ (単位：円 %)

科目			令和７年度	構成比	令和６年度	前年比
保険税			96,745,674	16.6	103,292,500	93.7
国庫支出金			2,604,000	0.4	1,309,000	198.9
県支出金	普通交付金		420,831,246	72.4	464,304,677	90.6
	特別交付金	保険者努力支援分	4,485,000	0.8	5,265,000	85.2
		特別調整交付金分	907,000	0.2	1,087,000	83.4
		県繰入金	283,000	0.0	296,000	95.6
		特定健診等負担金	1,678,000	0.3	1,806,000	92.9
		小計	7,353,000	1.3	8,454,000	87.0
	小計		428,184,246	73.6	472,758,677	90.6
繰入金	保険基盤安定		26,198,854	4.5	26,394,461	99.3
	その他		9,736,461	1.7	6,629,817	146.9
	小計		35,935,315	6.2	33,024,278	108.8
基金繰入金			8,000,000	1.4	0	—
前年度繰越金			6,600,093	1.1	11,707,851	56.4
その他収入			3,529,639	0.7	4,651,054	75.9
合計			581,598,967	100.0	626,743,360	92.8

［歳 出］ (単位：円 %)

科目		令和７年度	構成比	令和６年度	前年比
総務費		7,563,290	1.3	5,526,493	136.9
保険給付費	療養給付費	352,680,385	61.2	390,535,133	90.3
	療養費	3,161,412	0.5	2,751,273	114.9
	高額療養費	63,825,449	11.1	69,782,571	91.5
	移送費	0	0.0	0	—
	出産育児諸費	500,000	0.1	1,500,000	33.3
	葬祭費	750,000	0.1	500,000	150.0
	結核精神給付金	880,445	0.2	978,552	90.0
	審査支払手数料	1,113,086	0.2	1,155,086	96.4
	小計	422,910,777	73.4	467,202,615	90.5
国保事業費納付金		133,323,176	23.1	132,835,675	100.4
保健事業費		8,821,932	1.5	8,530,761	103.4
基金積立金		446,148	0.1	79,885	558.5
保険給付費等交付金償還金		2,602,431	0.5	4,273,438	60.9
その他支出		354,800	0.1	1,694,400	20.9
合計		576,022,554	100.0	620,143,267	92.9

［歳入歳出差引］ (単位：円)

	歳入総額	歳出総額	差引
令和６年度	626,743,360	620,143,267	6,600,093
令和７年度	**581,598,967**	**576,022,554**	**5,576,413**

4. 国民健康保険税の状況

国民健康保険税の収納状況

区分	調定額	収納額	不能欠損額	未納額	収納率	収納率 前年比
現年度分	98,112,600	94,868,700	0	3,243,900	96.7%	-1.9%
滞納繰越分	3,831,700	1,876,974	346,700	1,608,026	49.0%	22.1%
計	101,944,300	96,745,674	346,700	4,851,926	94.9%	-0.1%

5. 喬木村の国保医療費の状況

(1) １人当たり医療費･保険料及び基金保有額の推移

（国保連資料より　Ｒ７は速報値）

年度	28年度	29年度	30年度	Ｒ元年度	Ｒ２年度	Ｒ３年度	Ｒ４年度	Ｒ５年度	Ｒ６年度	Ｒ７年度
1人当たり医療費	339,449円	317,544円	336,902円	325,088円	346,105円	331,856円	397,192円	438,692円	476,221円	458,361円
県内順位	37位	56位	53位	63位	51位	64円	33円	15位	5位	12位
1人当たり保険料	91,755円	91,617円	91,485円	93,357円	87,999円	85,931円	83,237円	86,305円	90,638円	90,576円
基金保有額	30,001千円	90,001千円	90,119千円	90,251千円	110,376千円	121,452千円	121,521千円	121,599千円	121,679千円	114,126千円

(2) 療養の給付費等内訳

		件数（件）	日数（日）	費用額（円）	1件当たり 費用額（円）	前年度1件当たり 費用額（円）	前年比
診療費	入院	280	3,986	180,243,890	643,728	725,812	88.7%
	入院外	9,471	13,119	177,797,500	18,773	18,986	98.9%
	歯科	2,230	3,758	28,144,080	12,621	12,428	101.6%
	小計	11,981	20,863	386,185,470	32,233	34,962	92.2%
調　剤		5,746	6,534枚	77,556,350	13,497	13,397	100.7%
食事療養･生活療養 （再掲）		(262)	(9,589回)	7,070,908	26,988	26,376	102.3%
訪問看護		55	196	2,368,970	43,072	53,433	80.6%
合　計		17,782	21,059	473,181,698	26,610	28,624	93.0%

(3) 高額療養費の推移

年度	Ｒ4年度	Ｒ5年度	Ｒ６年度	Ｒ７年度	前年比
件数（件）	873	997	1,079	966	89.5%
費用額（円）	55,528,900	60,482,232	69,782,571	63,825,449	91.5%

特定健診地区別の受診状況　令和7年度途中経過（R8.7月現在）

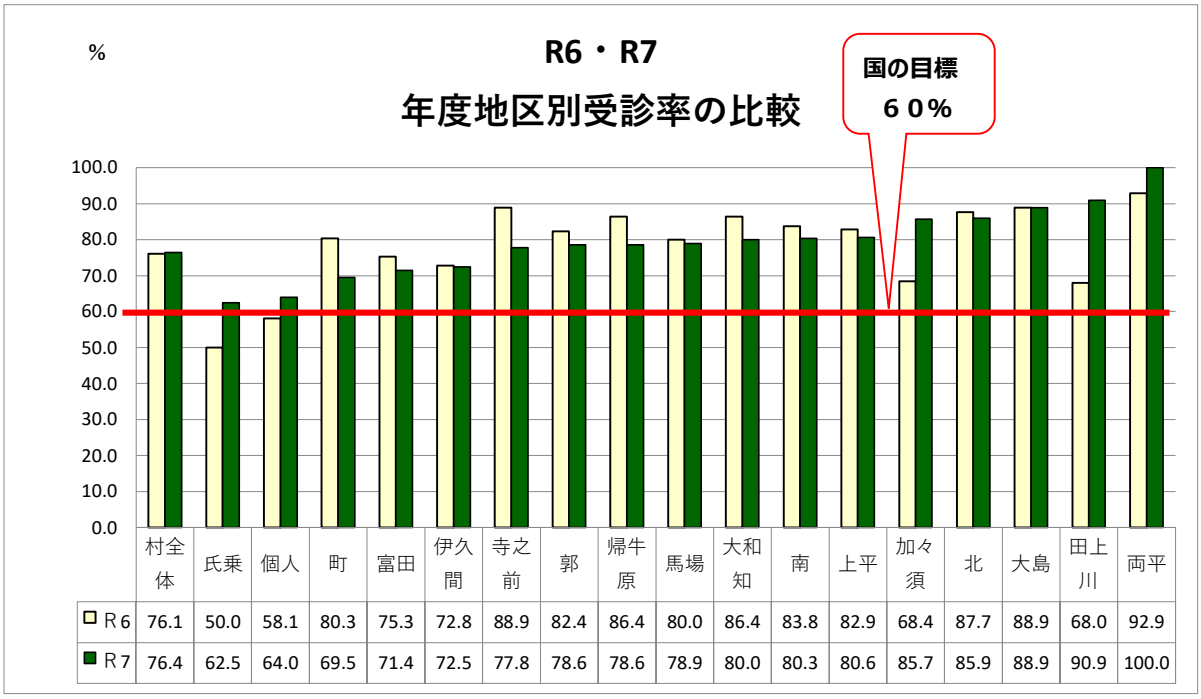
対象者：国保加入者　40～74才

：受診率60%に達した地区

順位	R6年度　確定		R7年度　（R8.7時点）				
	地区名	%	地区名	%	受診者数	対象者数	受診率の伸び
1	両平	92.9%	両平	100.0%	15	15	4位
2	田上川	68.0%	田上川	90.9%	40	44	1位
3	大島	88.9%	大島	88.9%	8	9	6位
4	北	87.7%	北	85.9%	55	64	9位
5	加々須	68.4%	加々須	85.7%	18	21	2位
6	上平	82.9%	上平	80.6%	25	31	10位
7	南	83.8%	南	80.3%	57	71	11位
8	大和知	86.4%	大和知	80.0%	16	20	14位
9	馬場	80.0%	馬場	78.9%	30	38	8位
10	郭	82.4%	郭	78.6%	11	14	12位
11	帰牛原	86.4%	帰牛原	78.6%	33	42	15位
12	寺之前	88.9%	寺之前	77.8%	7	9	17位
13	伊久間	72.8%	伊久間	72.5%	58	80	7位
14	富田	75.3%	富田	71.4%	60	84	13位
15	町	80.3%	町	69.5%	41	59	16位
16	個人	58.1%	個人	64.0%	64	100	5位
17	氏乗	50.0%	氏乗	62.5%	10	16	3位
	村全体	76.1%	村全体	76.4%	548	717	

R6年度:対象者774人　受診者589人

77%まであと5人



令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		特定健康診査等事業費
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	01　村民の健康づくりの推進
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	2　国民健康保険特別会計
	科目	10100100　特定健康診査等事業費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	40歳から74歳の被保険者に対して実施する特定健康診査等の実施費用	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名	特定健診受診率						単位 %
成果	説明	R6年度法定報告確定：R7年10月						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	79.91	77.50	75.80	77.00	76.10	0	0
成果	指標名	メタボリックシンドローム該当者の割合（特定健診受診者）						単位 %
	説明	R6年度法定報告確定：R7年10月						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	19.80	21.80	20.30	19.80	20.50	0	0
	指標名							単位
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名							単位
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	報酬　保健師報酬	2,559 千円
	委託料　健診委託料	3,518 千円
	委託料　運動指導士委託料	194 千円
	使用料　保健指導用教材	13 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	6,840	7,087	6,555	6,775	7,407	8,017
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	6,023	2,147	4,291	3,983	5,266	5,601
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	817	4,940	2,264	2,792	2,141	2,416

6．事業の成果・課題

成　　果	健診の受診率維持のために、新規国保加入者と40歳に対して重点的に受診勧奨を実施。新規国保加入者は受診につながりやすく、40代の若い世代は反応は良いが最終的な受診につながらないなどの実態も明らかとなった。メタボの減少のうち、特定保健指導については対象者と担当者を明確にし、指導率は国の目標値を超えて維持している。減量プログラムでは65%が減量につながり、65.4%の健診結果が改善した。
村民等からの意見等	健診を進める取り組みは大事だと思う。 減量プログラムは大変良い企画だと思う。
今後の課題	40代50代の若い世代と自治会未加入者の受診率の低さが課題であり、重点的に受診勧奨を行い受診率の維持につなげる。特定保健指導の対象とならない医療受診のあるメタボ該当者が健康障害を起こしている実態があるため、内服や受診状況を踏まえた保健指導を継続的に行い、リスクの改善と実態把握、課題分析を行う。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない 持続可能な社会保障制度に向けて、健診受診による健康障害の予防につながっている。
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある 対象者に合わせて事業の見直しを実施しており、適正である。
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある 結果改善につながりやすい個別保健指導を中心とした手法となっており、適切である。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない リスクに合わせた保健指導や事業の提供を行っている。

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 医療費の抑制と健康寿命の延伸を目指して、引き続き特定健診の受診勧奨と事後の保健指導、リスクに合わせた事業を行う。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		保健衛生普及費
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	01　村民の健康づくりの推進
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	2　国民健康保険特別会計
	科目	10600100　保健衛生普及費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	国保の広報、レセプト点検や医療費通知等の費用	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	ジェネリック医薬品の使用割合（数量ベース）					単位	%
	説明	医薬品に占める後発医薬品の使用割合を高める（年度末）						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	84.00	81.91	86.50	95.20	95.90	0	0
活動	指標名	後発医薬品広報実施回数					単位	回
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	3	3	3	4	5	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・需用費　法令書籍追録代	609 千円
	・委託料　レセプト点検	143 千円
	医療費通知作成	62 千円
	・役務費　医療費通知等郵送料	43 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	757	629	591	862	848	853
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	159	158	262	525	518	215
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	598	471	329	337	330	638

6．事業の成果・課題

成　　果	○ジェネリック使用割合　95.9%（前年比0.7%増加） ○医療費通知を年１回、ジェネリック医薬品利用差額通知を年２回発送した。 ○令和６年12月２日から保険証の新規交付が廃止されたため、令和７年度からは資格確認書等更新時にジェネリック医薬品希望シールの配布を行った。 ○令和６年10月から先発医薬品と後発医薬品の薬価差額の４分の１相当を特別料金として支払うこととあわせて、価格が安い後発医薬品の利用について、周知を行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	○ジェネリック医薬品の使用割合は目標に達しているため、引き続き利用差額通知の送付と定期的な広報を行っていく。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		疾病予防費
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	01　村民の健康づくりの推進
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	2　国民健康保険特別会計
	科目	10600100　疾病予防費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	受診結果に伴う生活習慣病等の早期発見、早期治療の啓発	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	人間ドック受診助成者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	126	126	129	133	114	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・人間ドック受診料助成金　1,185 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	1,310	1,325	1,385	1,185	1,350	1,350
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	1,310	1,325	1,385	1,185	1,350	1,350

6．事業の成果・課題

成　　果	○人間ドック受診者への助成は、114人（前年比19人減少）に行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　□実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		一般管理費
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	06　社会保障の充実
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	2　国民健康保険特別会計
	科目	10600100　一般管理費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	国保運営に関する一般経費	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・システム改修委託料	1,525 千円
	・国保連業務委託料	701 千円
	・保険証作成等委託料	462 千円
	・電算機器保守料	253 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	1,737	1,804	2,978	3,120	3,380	2,030
財源内訳	国庫支出金	0	6	0	1,307	1,459	0	0
	都道府県支出金	0	91	120	38	40	30	30
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	1,111	1,156	1,195	1,575	2,011	2,000
	一般財源	0	529	528	438	46	1,339	0

6．事業の成果・課題

成　　果	○システム委託料、被保険者証作成委託料等の支出を行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	○令和７年７月31日で保険証が廃止されたが、大きな問題は発生していない。資格情報のお知らせと資格確認書を発行しているが、マイナ保険証の利用率は低調である。 ○マイナカードを持っている方には、マイナ保険証を利用してもらえるよう広報していく必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　□実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		連合会負担金
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	06　社会保障の充実
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	2　国民健康保険特別会計
	科目	10600100　連合会負担金

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	国民健康保険団体連合会への負担金	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・連合会負担金　312 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	305	310	313	312	323	325
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	305	310	313	312	323	325

6．事業の成果・課題

成　　果	○　負担金　平等割　　112千円 被保険者割　117千円 事業割　　83千円
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		賦課徴収費
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	06　社会保障の充実
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	2　国民健康保険特別会計
	科目	10600100　賦課徴収費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	国保税の賦課徴収に関する費用。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	収納率（現年度分）					単位	%
	説明	事業年報より						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	98.70	97.80	98.58	98.50	96.69	0	0
成果	指標名	収納率（過年度分）					単位	%
	説明	事業年報より						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	25.41	39.71	26.94	28.20	48.99	0	0
成果	指標名	滞納額（現年度分）					単位	円
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	1,405,900	2,155,300	1,468,600	1,526,700	3,243,900	0	0
成果	指標名	滞納額（過年度分）					単位	円
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	4,608,600	3,509,000	3,988,700	2,305,400	1,608,000	0	0

4．事業内容

令和7年度	・需用費　納税通知等用紙代	1,008 千円
	・役務費　口座振替手数料等	196 千円
	・委託料　電算委託料	2,793 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	2,106	2,118	2,109	3,997	3,475	4,333
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	2,106	2,118	2,109	3,997	3,475	4,333
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0

6．事業の成果・課題

成　　果	○現年度分収納率は、前年度と比べて1.8%減少した。保険証廃止に伴い滞納者に交付する短期保険証が交付できなくなり、滞納者との接触機会が減少したことが原因と推察される。過年度分収納率は、前年度と比べて20.8%増加した。 ○滞納者が固定化してきているため、分納誓約を結ぶなど確実な納付に繋げている。
村民等からの意見等	
今後の課題	○資格確認書は短期証を発行できないため、滞納者との定期的な接触方法について検討していく必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　□実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		運営協議会費
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	06　社会保障の充実
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	2　国民健康保険特別会計
	科目	10600100　運営協議会費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	国保運営の内容を審議する協議会に関する費用。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・委員報酬　80　千円 ・需用費（国保新聞）　51　千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	115	131	127	134	199	199
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	115	131	127	134	199	199
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0

6．事業の成果・課題

成　　果	○国保運営協議会を２回開催した。 ○税率は諮問どおり据置で承認いただいた。
村民等からの意見等	
今後の課題	○令和９年度に予定されている二次医療圏における医療費指数統一に向け、適正な税率設定を図る必要がある。 ○令和12年度に予定されている県における医療費指数統一は、まだ具体的な動きが見られないが、適正な税率設定及び基金の活用方法について検討を進めていく必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		一般被保険者療養給付費
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	06　社会保障の充実
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	2　国民健康保険特別会計
	科目	10600100　一般被保険者療養給付費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	一般被保険者の医療費（保険者負担分）	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	1人あたりの医療費（一般）（全体）					単位	円
	説明	R７は速報値						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	329,079	395,948	436,477	476,221	458,361	0	0
活動	指標名	療養給付費受診件数					単位	件
	説明	事業年報より						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	19,825	19,980	19,842	18,451	17,782	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・療養給付費　352,680 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	355,401	383,174	390,535	352,680	372,000	360,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	355,401	383,155	390,535	352,680	372,000	360,000
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	19	0	0	0	0

6．事業の成果・課題

成　　果	○給付金額　352,680千円（前年比9.7%の減少） ○一人当たりの医療費　458,361円（前年比3.8%の減少） 　高額な治療を必要とする方が減少したため、医療費が減額となった。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		一般被保険者療養費
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	06　社会保障の充実
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	2　国民健康保険特別会計
	科目	10600100　一般被保険者療養費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	一般被保険者の柔整等の医療費（保険者負担分）	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名	1人あたりの医療費（一般）（療養費）						単位	円
活動	説明	事業年報÷被保数							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	3,445	3,401	4,768	3,569	4,127	0	0	
活動	指標名	療養費件数						単位	件
	説明	事業年報より							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	745	616	639	595	563	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4．事業内容

令和7年度	・療養費　3,161 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	3,054	4,201	2,751	3,161	3,600	3,600
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	3,054	4,202	2,751	3,161	3,600	3,600
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0

6．事業の成果・課題

成　　果	○給付金額　3,161千円（前年比14.9%の増加） ○一人当たりの医療費　4,127円（前年比15.6%の増加） 　保険者間調整による一般診療分の給付金額が多かった
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　□実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		審査支払手数料
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	06　社会保障の充実
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	2　国民健康保険特別会計
	科目	10600100　審査支払手数料

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	医療費請求の集計や内容審査等の手数料	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	支払審査件数（療養給付費）					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	19,825	19,980	19,842	18,451	17,782	0	0
活動	指標名	支払審査件数（療養費）					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	688	558	595	580	564	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・審査支払手数料　1,113 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	1,147	1,244	1,155	1,113	1,337	1,337
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	1,146	1,245	1,154	1,112	1,335	1,335
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	1	0	1	1	2	2

6．事業の成果・課題

成　　果	○件数　審査支払（療養給付費）17,782件（前年比669件の減少） 審査支払（療養費）580件（前年比16件の減少）
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		一般被保険者高額療養費
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	06　社会保障の充実
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	2　国民健康保険特別会計
	科目	10600100　一般被保険者高額療養費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	一般被保険者の高額療養費	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	1人あたりの高額医療費（一般）					単位	円
	説明	事業年報÷被保数						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	31,813	45,892	51,647	65,709	60,844	0	0
活動	指標名	高額療養費（一般）件数					単位	件
	説明	事業年報						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	711	873	997	1,079	966	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・高額療養費　63,825 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	55,529	60,482	69,783	63,825	67,200	67,200
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	55,529	60,483	69,783	63,825	67,200	67,200
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0

6．事業の成果・課題

成　　果	○給付金額　63,825千円（前年比8.5%減少） ○一人当たり高額医療費　60,844円（前年比7.4%減少） ○給付金額、件数とも減少傾向である。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		出産育児一時金
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	06　社会保障の充実
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	2　国民健康保険特別会計
	科目	10600100　出産育児一時金

1．事務事業の概要

事業期間	令和 5年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	被保険者の出産に対して支給する一時金	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	出産育児一時金対象者数					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	3	1	2	3	1	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・出産育児一時金　500 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	420	1,000	1,500	500	1,500	2,500
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	833	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	666	1,000	333	0	1,667
	一般財源	0	420	334	500	167	667	833

6．事業の成果・課題

成　　果	○件数　1件（前年比２件減少）
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**葬祭費**
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	06　社会保障の充実
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	2　国民健康保険特別会計
	科目	10600100　葬祭費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	被保険者の方が亡くなられた場合に支給される費用。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	支給対象件数					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	6	5	8	10	15	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・葬祭費　750 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	250	400	500	750	500	500
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	250	400	500	750	500	500

6．事業の成果・課題

成　　果	○件数　15件（前年比５件の増加）
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		結核精神給付金
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	06　社会保障の充実
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	2　国民健康保険特別会計
	科目	10600100　結核精神給付金

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	結核・精神通院が必要な方への給付金。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	支給対象件数					単位	件
	説明	事業年報より						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	852	868	979	902	831	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・結核精神給付金　880 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	882	1,058	979	880	1,080	1,080
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	882	1,058	979	880	1,080	1,080

6．事業の成果・課題

成　　果	○給付金額　880千円（前年比10.1%減少） ○給付件数　831件（前年比7.9%減少）
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		一般被保険者医療給付費分
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	06　社会保障の充実
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	2　国民健康保険特別会計
	科目	10600100　一般被保険者医療給付費分

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	村から県への納付金（一般医療分）	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	一人あたりの納付金額（一般医療分）					単位	円
	説明	一般医療分÷年度平均被保数						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	67,876	71,138	70,208	73,791	80,438	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・納付金（医療給付費分）　84,380 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	86,078	82,565	82,423	84,380	80,128	84,380
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	2,673	0	3,499	2,590	2,967	2,621
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	19,533	23,039	18,680	27,896	27,894	18,626
	一般財源	0	63,872	59,526	60,244	53,894	49,267	63,133

6．事業の成果・課題

成　　果	○医療費が伸びたため、財源不足が生じることとなり、国保財政調整基金から繰り入れを行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		一般被保険者後期高齢者支援金等
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	06　社会保障の充実
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	2　国民健康保険特別会計
	科目	10601000　一般被保険者後期高齢者支援金等

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	村から県への納付金（一般後期支援分）	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	一人あたりの納付金額（一般後期支援分）					単位	円
	説明	一般後期支援分÷年度平均被保数						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	27,413	28,053	32,262	34,446	34,829	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・納付金（後期高齢者支援金分）　36,536 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	33,945	37,940	38,476	36,536	34,528	36,536
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	7,458	7,655	7,485	7,378	7,375	7,476
	一般財源	0	26,487	30,285	30,991	29,158	27,153	29,060

6．事業の成果・課題

成　　果	○財源不足が生じることなく完納することができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**介護納付金分**
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	06　社会保障の充実
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	2　国民健康保険特別会計
	科目	10600100　介護納付金分

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	村から県への納付金（介護分）	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	一人あたりの納付金額（介護納付金分）					単位	円
	説明	介護納付金÷年度平均被保数						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	9,132	9,801	10,651	10,687	11,827	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・納付金（介護分）　12,407 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	11,859	12,526	11,937	12,407	11,547	12,408
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	2,369	2,481	2,432	2,623	2,621	2,493
	一般財源	0	9,490	10,045	9,505	9,784	8,926	9,915

6．事業の成果・課題

成　　果	○財源不足が生じることなく完納することができた。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　□実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**財政調整基金積立金**
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	06　社会保障の充実
担当所属		01015001000000　健康保険係
予算科目	会計	2　国民健康保険特別会計
	科目	10600100　財政調整基金積立金

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	基金への積立金	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	基金残高					単位	千円
	説明	年度末						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	121,451	121,521	121,599	121,679	114,125	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・基金積立　446 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	70	78	80	446	448	72
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	79	80	446	447	71
	一般財源	0	70	0	0	0	1	1

6．事業の成果・課題

成　　果	○利息分の積み立てを行った。 ○医療費の増加に伴い国保事業納付金（医療給付費分）の財源不足が生じたため、国保財政調整基金を8,000千円取り崩した。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　□実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**一般被保険者保険税還付金**
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	06　社会保障の充実
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	2　国民健康保険特別会計
	科目	10600100　一般被保険者保険税還付金

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	一般被保険者への保険税還付金	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	還付件数						単位　件
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	17	10	13	8	14	0	0
	指標名							単位
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名							単位
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名							単位
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・国保税過誤納付金還付金　355 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	1,149	507	1,687	355	1,000	1,000
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	1,149	507	1,687	355	1,000	1,000

6．事業の成果・課題

成　　果	○還付件数　14件（前年比６件の増加）
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　□実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		その他償還金
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	06　社会保障の充実
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	2　国民健康保険特別会計
	科目	10600100　その他償還金

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	療養給付費等の精算による返還金等	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・令和６年度普通交付金精算返還金　2,602　千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	3,140	5,327	4,280	2,602	1	1
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	3,140	5,327	4,280	2,602	1	1

6．事業の成果・課題

成　　果	○概算交付された過年度分交付金等の精算を行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 喬木村後期高齢者医療特別会計

わかりやすい決算書

地方自治法第233条第5項の規定による令和7年度後期高齢者医療特別会計における主要な施策の成果を説明する書類として次のとおり提出します。

令和8年9月3日

喬木村長　佐藤 文彦

1．後期高齢者医療被保険者数　（令和8年3月末）

被保険者数	65歳～74歳(障害認定
1,314	（再掲）7

2．医療費の状況（年間集計）

（単位：円）

総医療費	医療給付費			葬祭費		対象人員（平均）	1人当たり医療費
		うち７割分	うち8・９割分	金額	件数		
1,178,073,570	1,089,881,316	55,380,578	1,034,500,738	4,500,000	90	1,301	905,514
		3割負担者数	1・２割負担者数				前年度比（%）
		56	1,240				103%

医療給付費内訳				
療養給付費	訪問看護費	療養費	高額療養費	高額介護合算療養費
1,069,681,017	5,708,264	6,773,418	7,362,764	355,853

3．後期高齢者医療保険料の状況

（単位：円　%）

区分	調定額	収納額	未納額	収納率
特別徴収分	52,800,700	52,800,700	0	100.0
普通徴収分	24,495,600	24,495,100	500	100.0
滞納繰越分	447,400	447,400	0	
合計	77,743,700	77,743,200	500	100.0

4．財政の状況

（単位：円）

	区分		R6年度決算額	R7年度決算額	比較
歳入	後期高齢者医療保険料		74,709,700	77,743,200	104.1%
	使用料及び手数料		2,400	200	8.3%
	繰入金	事務費繰入金	926,055	3,284,097	354.6%
		広域連合事務費繰入金	3,849,918	3,942,784	102.4%
		保険基盤安定繰入金	22,718,205	22,781,425	100.3%
	繰越金		86,700	75,300	86.9%
	諸収入		12,000	77,900	649.2%
	合　計		102,304,978	107,904,906	105.5%

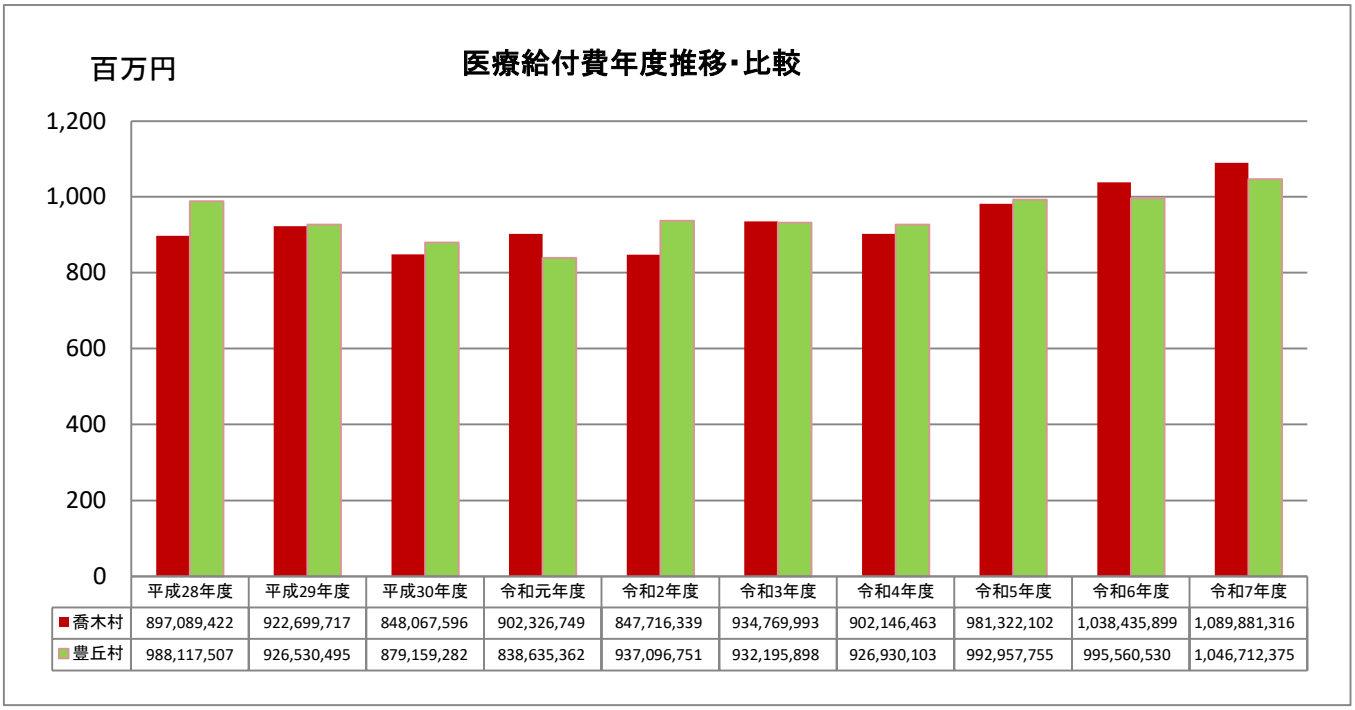
	区分		R6年度決算額	R7年度決算額	比較
歳出	一般管理費		926,055	3,284,177	354.6%
	負担金	保険料	74,735,500	77,637,700	103.9%
		保険基盤安定負担金	22,718,205	22,781,425	100.3%
		広域連合負担金（事務費）	3,849,918	3,942,784	102.4%
	保険料還付金		0	0	±0
	保険料還付加算金		0	0	±0
	一般会計繰出金		0	0	±0
	合　計		102,229,678	107,646,086	105.3%

歳入歳出差引	R6年度決算額	R7年度決算額	比較
歳入合計	102,304,978	107,904,906	105.5%
歳出合計	102,229,678	107,646,086	105.3%
歳入歳出差引	75,300	258,820	

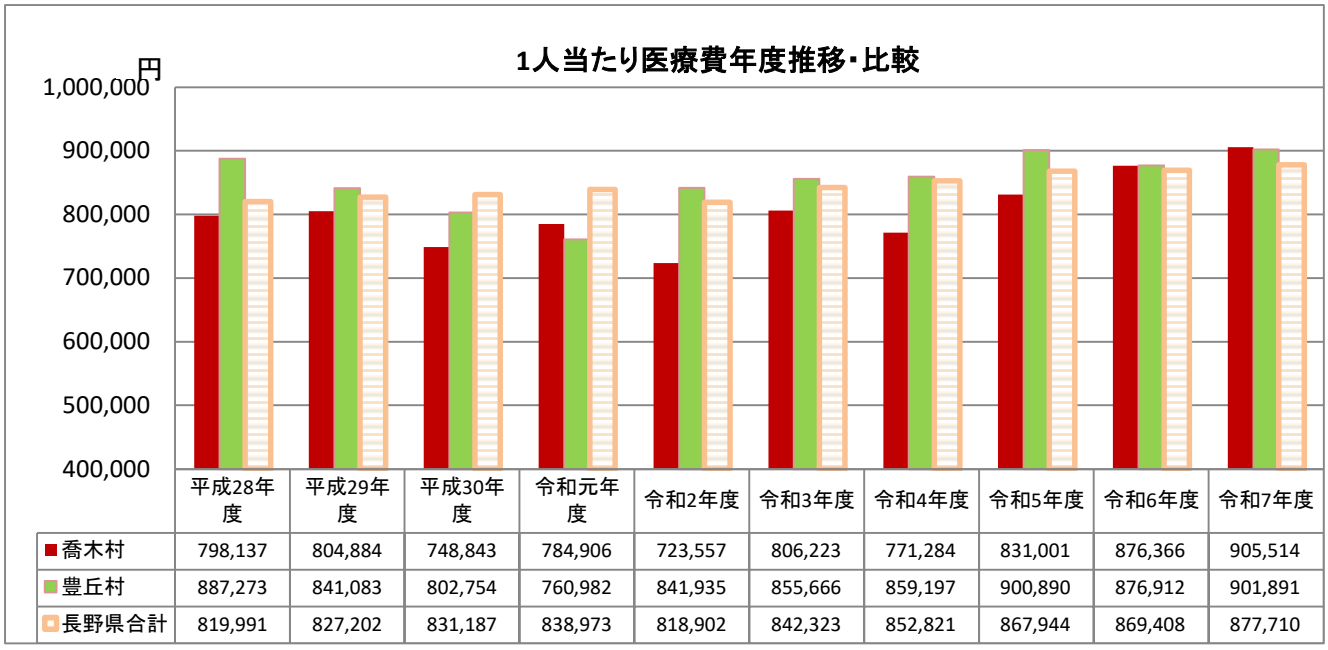
５．後期高齢　医療費年度推移･比較

（単位：円）

年度	医療給付費			1人当たり医療費		
	喬木村	豊丘村	長野県合計	喬木村	豊丘村	長野県合計
平成28年度	897,089,422	988,117,507	253,876,749,296	798,137	887,273	819,991
平成29年度	922,699,717	926,530,495	260,222,826,365	804,884	841,083	827,202
平成30年度	848,067,596	879,159,282	264,695,535,243	748,843	802,754	831,187
令和元年度	902,326,749	838,635,362	272,475,158,175	784,906	760,982	838,973
令和2年度	847,716,339	937,096,751	268,296,342,158	723,557	841,935	818,902
令和3年度	934,769,993	932,195,898	275,740,363,784	806,223	855,666	842,323
令和4年度	902,146,463	926,930,103	284,708,508,237	771,284	859,197	852,821
令和5年度	981,322,102	992,957,755	297,052,216,806	831,001	900,890	867,944
令和6年度	1,038,435,899	995,560,530	305,541,338,240	876,366	876,912	869,408
令和7年度	1,089,881,316	1,046,712,375	313,996,235,972	905,514	901,891	877,710



	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
喬木村	897,089,422	922,699,717	848,067,596	902,326,749	847,716,339	934,769,993	902,146,463	981,322,102	1,038,435,899	1,089,881,316
豊丘村	988,117,507	926,530,495	879,159,282	838,635,362	937,096,751	932,195,898	926,930,103	992,957,755	995,560,530	1,046,712,375



	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
喬木村	798,137	804,884	748,843	784,906	723,557	806,223	771,284	831,001	876,366	905,514
豊丘村	887,273	841,083	802,754	760,982	841,935	855,666	859,197	900,890	876,912	901,891
長野県合計	819,991	827,202	831,187	838,973	818,902	842,323	852,821	867,944	869,408	877,710

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**一般管理費**
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	4　後期高齢者医療特別会計
	科目	10600100　一般管理費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	後期高齢者医療事業に係わる一般事務費	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	印刷製本費　保険料通知等	359 千円
	通信運搬費　郵便料	267 千円
	後期高齢電算処理システム窓口端末	1,138 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	988	999	926	3,284	2,859	2,631
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	988	999	926	3,284	2,859	2,631
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0

6．事業の成果・課題

成　　果	○適正に事務を行うことができた
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		後期高齢者医療広域連合納付金
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015001000000 健康保険係
予算科目	会計	4　後期高齢者医療特別会計
	科目	10600100　後期高齢者医療広域連合納付金

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	長野県後期高齢者医療広域連合へ納付する後期高齢者医療保険料や負担金	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	後期高齢者被保険者					単位	人
	説明	年度末時点の被保険者数（全体）						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	1,257	1,257	1,280	1,296	1,314	0	0
成果	指標名	後期高齢者医療保険料軽減対象者数（基盤安定）					単位	人
	説明	年度末時点の軽減対象の被保険者数（被扶養者）						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	10	11	16	14	9	0	0
成果	指標名	後期高齢者医療保険料軽減対象者数（基盤安定）					単位	人
	説明	年度末時点の軽減対象の被保険者数（区分Ⅰ、区分Ⅱ）						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	412	411	407	395	384	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	保険料	77,638 千円
	保険負担金（基盤安定）	22,782 千円
	事務費負担金	3,942 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	86,918	89,154	101,304	104,362	113,727	104,265
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	86,918	89,156	101,304	104,362	113,727	104,265
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0

6．事業の成果・課題

成　　果	○後期高齢広域連合へ保険料等負担金を納入した
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 喬木村介護保険特別会計

わかりやすい決算書

地方自治法第233条第5項の規定による令和7年度介護保険特別会計における主要な施策の成果を説明する書類として次のとおり提出します。

令和8年9月3日

喬木村長　佐藤　文彦

1. 高齢者福祉懇話会・包括支援センター運営協議会の開催状況

（1） 高齢者福祉懇話会・包括支援センター運営協議会

開催年月日		協議事項
第1回	令和8年 3月26日	○第9期介護保険事業計画の進捗状況について ○令和7年度介護保険事業実施状況について ○令和8年度介護保険特別会計・地域支援事業予算について ○介護予防支援事業所の新規指定について ○介護保険住宅改修費受領委任払制度の導入について

2. 介護保険被保険者の (各年度　年度末現在)

（1） 被保険者の状況

（単位：人）

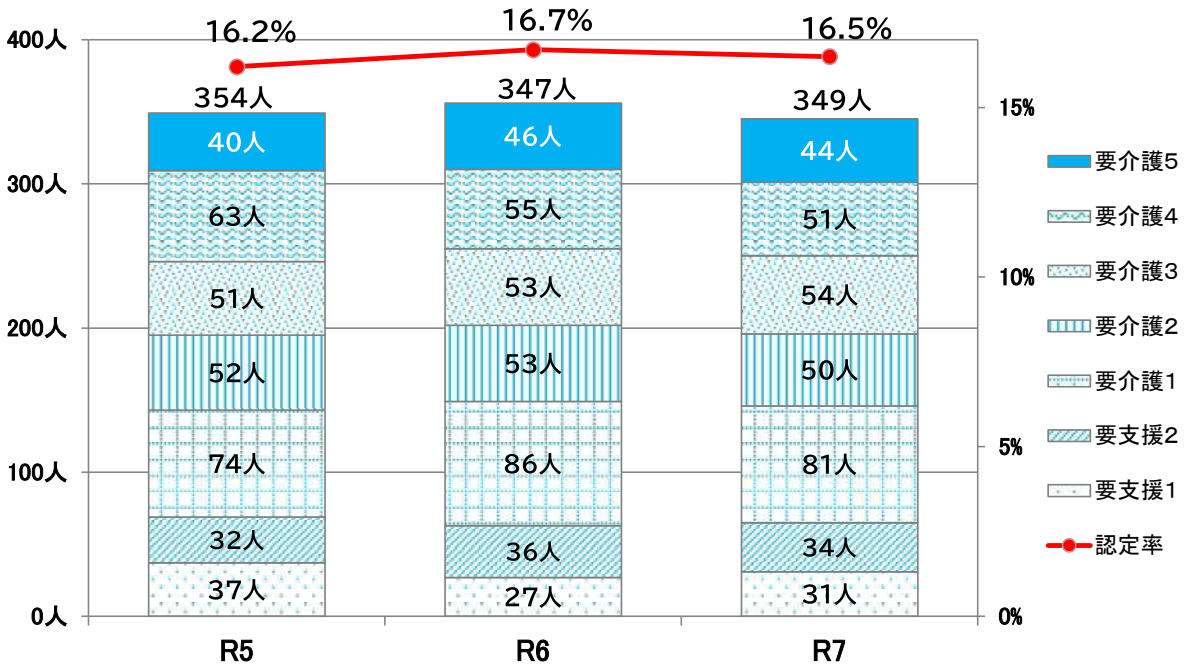
	R5年度	R6年度	R7年度
世帯数	1,414	1,403	1,386
被保険者数	2,152	2,136	2,091
65～74歳	893	853	794
75歳以上	1,259	1,283	1,297
（再掲）住特者	30	28	27

（2） 要介護（要支援）認定者数の状況

（単位：人）

要介護認定区分	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	計
第1号被保険者	31	34	81	50	54	51	44	345
65～74歳	3	4	3	5	3	2	4	24
75歳以上	28	30	78	45	51	49	40	321
第2号被保険者	0	0	0	0	0	0	0	0
総数	31	34	81	50	54	51	44	345

要介護認定者数と要介護認定率の推移



3. 総合事業対象者の状 (各年度　年度末現在)

（1） 総合事業対象者数の状況

（単位：人）

	R5年度	R6年度	R7年度
事業対象者数※	160	152	146

※事業対象者とは、全国共通の25項目である「基本チェックリスト」により心身の状態を判定するもので、村では事業対象者として認定されれば、介護予防事業（いきいきクラブやヘルパー、配食等）のサービスを利用することができます。

4. 財政の状況

令和7年度 喬木村介護保険特別会計

① 保険事業勘定

［歳　　入］　（単位：円）

		R6年度決算額	R7年度決算額	比較
保険料	特別徴収保険料	140,969,800	**141,176,580**	100.1%
	普通徴収保険料	9,138,070	**8,884,870**	97.2%
	普通滞納保険料	618,520	**176,820**	28.6%
使用料及び手数料		3,500	**1,000**	28.6%
国庫支出金	介護給付費負担金	157,425,264	**153,959,844**	97.8%
	財政調整交付金	51,958,000	**50,083,000**	96.4%
	地域支援事業交付金（介護予防・日常生活総合事業）	6,439,400	**6,741,800**	104.7%
	地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業）	8,429,407	**8,926,031**	105.9%
	事務費交付金	0	**0**	－
	保険者機能強化推進交付金・保険者努力支援交付金	1,742,000	**1,632,000**	93.7%
	その他補助金	818,000	**262,000**	32.0%
支払基金	介護給付費交付金	199,461,000	**211,797,699**	106.2%
	地域支援事業支援交付金	8,459,310	**9,282,877**	109.7%
県支出金	介護給付費負担金	106,547,000	**115,282,996**	108.2%
	財政安定化基金支出金	0	**0**	－
	地域支援事業交付金（介護予防・日常生活総合事業）	4,024,625	**4,213,625**	104.7%
	地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業）	4,214,703	**4,463,015**	105.9%
	保険者機能強化推進交付金	0	**0**	－
財産収入		30,716	**215,828**	702.7%
一般会計繰入金	介護給付費繰入金	92,765,000	**96,163,000**	103.7%
	総務費に係る繰入金	18,714,000	**20,144,000**	107.6%
	地域支援事業交付金（介護予防・日常生活総合事業）	3,910,000	**4,031,000**	103.1%
	地域支援事業交付金（包括的支援事業・任意事業）	3,791,230	**4,590,216**	121.1%
低所得者保険料軽減繰入金		4,161,000	**4,497,000**	108.1%
基金繰入金		0	**30,000,000**	皆増
繰越金		42,226,901	**18,658,497**	44.2%
諸収入		330,400	**1,736,820**	525.7%
合計		866,177,846	**896,920,518**	103.5%

［歳　　出］　（単位：円）

		R6年度決算額	R7年度決算額	比較
総務費	総務管理費	15,392,206	**14,871,900**	96.6%
	徴収費	871,559	**1,819,242**	208.7%
	介護認定審査会費	3,085,147	**4,493,181**	145.6%
	趣旨普及費	221,100	**205,700**	93.0%
保険給付費	介護サービス等諸費	690,752,340	**720,306,242**	104.3%
	介護予防サービス等諸費	15,530,697	**14,582,186**	93.9%
	高額介護サービス諸費	15,122,662	**15,152,706**	100.2%
	高額医療合算介護サービス諸費	1,742,402	**1,506,114**	86.4%
	特定入所者介護サービス費	18,410,091	**17,252,011**	93.7%
	審査支払手数料	625,066	**624,544**	99.9%
支援地事域業	介護予防・日常生活総合事業費	34,402,805	**37,679,205**	109.5%
	包括的支援事業・任意事業	18,714,240	**18,153,596**	97.0%
財政安定化基金拠出金		0	**0**	－
財政安定化基金償還金		0	**0**	－
基金積立金		30,716	**215,828**	702.7%
その他支出		32,618,318	**27,153,024**	83.2%
合計		847,519,349	**874,015,479**	103.1%

② 介護サービス事業勘定　（単位：円）

		R6年度決算額	R7年度決算額	比較
歳入	予防給付費収入	2,981,380	**2,527,140**	84.8%
	一般会計繰入金	4,890,770	**6,069,784**	124.1%
合計		7,872,150	**8,596,924**	109.2%
歳出	負担金	7,872,150	**8,596,924**	109.2%

［歳入歳出差引］　（単位：円）

	R6年度決算額	R7年度決算額	比較
歳入総額	874,049,996	**905,517,442**	103.6%
歳出総額	855,391,499	**882,612,403**	103.2%
歳入歳出差引	18,658,497	**22,905,039**	－

［年度末時点　基金残高］　（単位：円）

介護給付費準備基金	**39,596,818**

5. 介護保険料関係

（1） 介護保険料の収納状況

（単位:円）

区　分		調 定 額	収 納 額	不納欠損額	未 収 額	収納率
現年度分	特別徴収	141,176,580	141,176,580			100.0%
	普通徴収	9,001,360	8,884,870	0	116,490	98.7%
	計	150,177,940	150,061,450	0	116,490	99.9%
滞納繰越分	普通徴収	824,490	176,820	647,670	0	21.4%
合計	特別徴収	141,176,580	141,176,580			100.0%
	普通徴収	9,825,850	9,061,690	647,670	116,490	92.2%
	計	151,002,430	150,238,270	0	116,490	99.5%

（2） 近隣市町村の介護保険料の比較（一月あたりの基準額）

（単位:円）

期別　期間	喬木村	豊丘村	松川町	高森町	大鹿村	飯田市	県平均
第1期　平成12～14	2,334	2,367	2,300	2,350	2,142	2,292	2,346
第2期　平成15～17	3,217	2,950	3,000	3,050	2,900	3,380	3,058
第3期　平成18～20	3,700	3,750	3,500	3,800	3,000	3,960	3,882
第4期　平成21～23	3,900	4,300	3,800	4,500	3,200	4,245	4,047
第5期　平成24～26	4,800	5,200	4,300	5,200	3,700	4,997	4,972
第6期　平成27～29	5,900	5,950	4,900	5,750	4,500	5,635	5,399
第7期　平成30～令和2	5,900	5,650	4,900	5,750	5,000	6,088	5,596
第8期　令和3～5	5,750	5,950	5,400	5,600	5,000	5,980	5,623
第9期　令和6～8	5,700	5,950	6,500	5,400	5,000	5,980	5,647

6. 保険給付の状況

（1） 要介護度別保険者負担状況

総　数

（単位:円　令和7年4月～令和8年3月利用分）

区　分	件　数	費　用　額	保険者負担額	利用者負担額
総　数	10,855	815,812,176	734,888,428	80,923,748
月平均	905	67,984,348	61,240,702	6,743,646

介護度別内訳

（単位:円）

区　分	件　数	費　用　額	保険者負担額	利用者負担額	構成比（費用額）
要支援1	528	5,252,590	4,816,239	436,351	0.6%
要支援2	879	10,660,134	9,746,111	914,023	1.3%
要介護1	2,806	122,539,212	111,304,824	11,234,388	15.0%
要介護2	1,656	90,731,995	81,763,347	8,968,648	11.1%
要介護3	1,846	190,577,235	170,548,300	20,028,935	23.4%
要介護4	1,497	194,257,810	175,178,879	19,078,931	23.8%
要介護5	1,643	201,793,200	181,530,728	20,262,472	24.7%

（2）サービス別の受給状況

保険給付費の状況（給付額）

〔居宅介護サービス〕

（単位：円）

給付実績	令和6年度	令和7年度	比較
居宅サービス	258,483,927	260,106,198	100.6%
訪問介護	45,451,721	45,655,429	100.4%
訪問入浴介護	4,255,366	6,039,740	141.9%
訪問看護	12,230,235	16,572,898	135.5%
訪問ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ	5,797,956	7,274,349	125.5%
居宅療養管理指導	2,266,040	2,048,485	90.4%
通所介護	88,175,327	93,704,215	106.3%
通所ﾘﾊﾋﾞﾘﾃｰｼｮﾝ	11,054,620	11,353,021	102.7%
短期入所生活介護	33,861,208	25,373,098	74.9%
短期入所療養介護	25,698,442	24,293,666	94.5%
福祉用具貸与	20,544,059	21,535,755	104.8%
福祉用具購入	749,871	493,949	65.9%
特定施設生活介護	8,399,082	5,761,593	68.6%
地域密着型ｻｰﾋﾞｽ	71,987,289	70,678,361	98.2%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0	936,513	皆増
地域密着型通所介護	28,225,107	27,133,947	96.1%
認知症対応型共同生活介護	43,762,182	42,607,901	97.4%
その他	35,775,285	35,693,410	99.8%
住宅改修費	1,349,605	453,847	33.6%
居宅介護支援	34,425,680	35,239,563	102.4%
施設サービス	324,505,839	353,848,109	109.0%
介護老人福祉施設	144,759,892	149,872,531	103.5%
介護老人保健施設	139,393,853	128,562,337	92.2%
介護療養型医療施設 介護医療院	40,352,094	75,413,241	186.9%
合　　計	690,752,340	720,326,078	104.3%

〔介護予防サービス〕

（単位：円）

給付実績	令和6年度	令和7年度	比較
介護予防サービス	11,731,486	11,092,090	94.5%
介護予防 訪問入浴介護	0	0	－
介護予防訪問看護	1,404,945	1,433,547	102.0%
介護予防 訪問リハビリテーション	1,540,980	1,179,828	76.6%
介護予防 居宅療養管理指導	268,371	91,466	34.1%
介護予防 通所リハビリテーション	3,439,365	3,964,554	115.3%
介護予防 短期入所生活介護	1,514,430	1,019,961	67.3%
介護予防 短期入所療養介護	80,710	54,090	67.0%
介護予防 福祉用具貸与	3,399,451	3,162,710	93.0%
介護予防 福祉用具購入	83,234	185,934	223.4%
地域密着型サービス	0	0	－
認知症対応型通所介護	0	0	－
地域密着型通所介護	0	0	－
認知症対応型共同生活介護	0	0	－
その他	3,799,211	3,470,260	91.3%
介護予防住宅改修費	724,371	757,600	104.6%
介護予防居宅介護支援	3,074,840	2,712,660	88.2%
合　　計	15,530,697	14,562,350	93.8%

	令和6年度	令和7年度	比較
保険給付費合計	706,283,037	734,888,428	104.1%

〔介護予防・日常生活支援総合事業サービス〕

（単位：円）

事業費実績	令和6年度	令和7年度	比較
訪問型サービス	2,919,463	2,938,741	100.7%
通所型サービス	17,459,144	17,146,707	98.2%
合　　計	20,378,607	20,085,448	98.6%

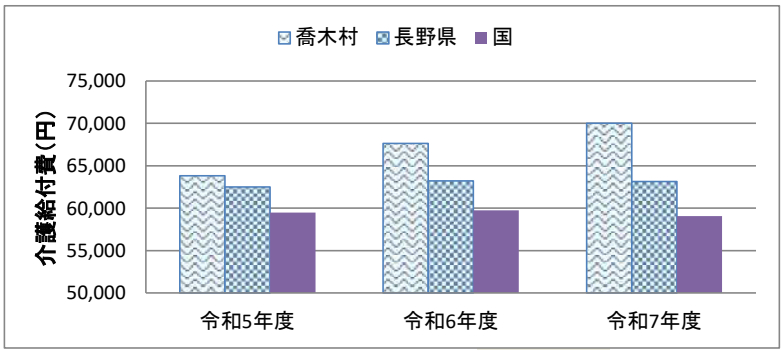
※介護予防・日常生活支援総合事業サービス（総合事業）は保険給付費ではなく地域支援事業費ですが、平成28年度より保険給付費の介護予防訪問介護、介護予防通所介護および介護予防訪問入浴介護が総合事業へ移行しているため、併せて記載しています。

（3） 介護保険　介護給付費推移の比較（利用者1件当たりの金額）

単位（円）

	介護給付費		
	令和5年度	令和6年度	令和7年度
喬木村	63,827	67,654	70,032
長野県	62,510	63,232	63,152
国	59,499	59,725	59,071

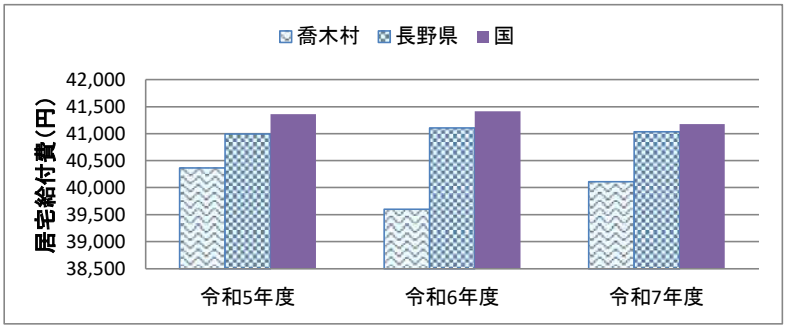
（R7年度末現在KDBより）



単位（円）

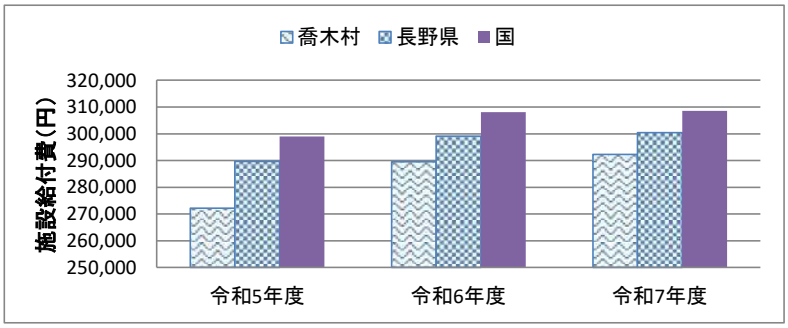
	居宅給付費		
	令和5年度	令和6年度	令和7年度
喬木村	40,367	39,600	40,110
長野県	40,992	41,105	41,034
国	41,362	41,413	41,179

（R7年度末現在KDBより）



	施設給付費		
	令和5年度	令和6年度	令和7年度
喬木村	272,205	289,518	292,359
長野県	289,676	299,157	300,484
国	298,976	308,097	308,571

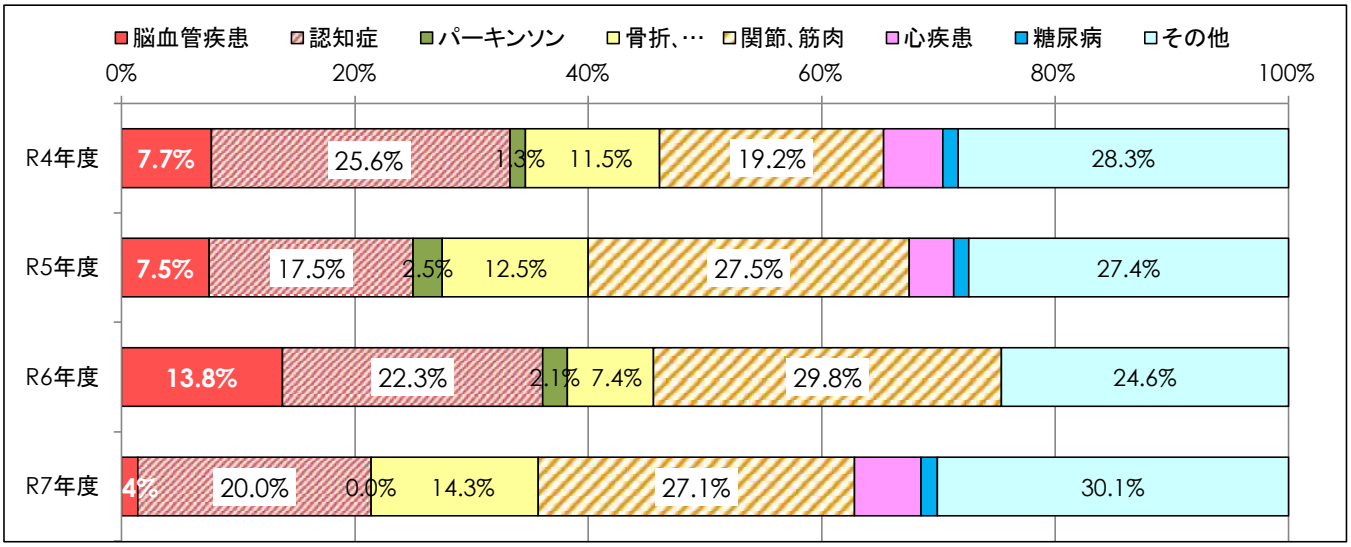
（R7年度末現在KDBより）



7. 新規認定者の原因疾患

（令和7年度末現在）

	脳血管疾患	認知症	パーキンソン	骨折、骨粗鬆症	関節、筋肉	心疾患	糖尿病	その他	計
R4年度	7.7%	25.6%	1.3%	11.5%	19.2%	5.1%	1.3%	28.3%	100.0%
R5年度	7.5%	17.5%	2.5%	12.5%	27.5%	3.8%	1.3%	27.4%	100.0%
R6年度	13.8%	22.3%	2.1%	7.4%	29.8%	0.0%	0.0%	24.6%	100.0%
R7年度	**1.4%**	**20.0%**	**0.0%**	**14.3%**	**27.1%**	**5.7%**	**1.4%**	**30.1%**	**100.0%**



令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　□実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**一般管理経費**
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500100　一般管理経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	介護保険事業に関わる一般事務費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・介護保険システム改修委託料	1,217 千円
	・介護関係システム使用料	848 千円
	・会計年度任用職員報酬	820 千円
	・消耗品費	161 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	446	923	2,066	3,114	8,053	2,993
財源内訳	国庫支出金	0	144	374	818	262	2,005	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	302	549	1,249	2,852	6,048	2,993
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0

6．事業の成果・課題

成　　果	○介護保険報酬改定に係るシステム改修等、適切な事業運営のために必要な整備を行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 介護保険事業の運営に必要なため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		一般職人事管理経費
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500200　一般職人事管理経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	介護保険事業担当職員の人事経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・一般職員給料	3,920 千円
	・会計年度任用職員報酬	2,575 千円
	・地方公務員共済組合等負担金	1,164 千円
	・町村総合事務組合負担金	549 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	17,203	11,957	13,326	11,757	12,923	11,598
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	17,203	11,957	13,330	11,757	12,923	11,598
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0

6．事業の成果・課題

成　　果	○一般事務職員1名及び会計年度任用職員1名の人件費
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 介護保険事業の運営に必要なため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		賦課徴収経費
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500100　賦課徴収経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	介護保険料賦課徴収に係る事務費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	介護保険料徴収率（普通徴収分）					単位	%
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	95.57	98.80	98.80	99.38	98.71	0	0
成果	指標名	滞納繰越額					単位	円
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	1,535,630	1,385,960	1,226,960	665,420	116,490	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・印刷製本費	1,241 千円
	・郵便料	433 千円
	・電算処理保守管理委託料	120 千円
	・特別徴収国保連負担金	13 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	680	526	872	1,819	2,698	1,748
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	680	526	874	1,819	2,698	1,748
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0

6．事業の成果・課題

成　　果	○分納誓約の履行、滞納処分を行ったことにより滞納繰越額は、減少している。
村民等からの意見等	
今後の課題	適切な未納者の管理と、必要に応じて滞納処分を行っていく必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 引き続き、適正に保険料を賦課、徴収する必要があるため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　□実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		認定調査等関係経費
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500100　認定調査等関係経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	介護認定調査に係る事務費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	認定調査件数					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	292	270	263	253	258	0	0
活動	指標名	うち、新規調査					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	83	91	90	99	78	0	0
活動	指標名	うち、区分変更調査					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	38	45	48	45	62	0	0
活動	指標名	うち、更新調査					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	171	133	125	109	118	0	0

4．事業内容

令和7年度	・主治医意見書作成手数料	1,143 千円
	・公用車車検費用	83 千円
	・公用車燃料費	48 千円
	・消耗品費	8 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	1,359	1,520	1,361	1,321	1,893	1,958
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	1,359	1,520	1,365	1,321	1,893	1,958
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0

6．事業の成果・課題

成　　果	
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 適正な認定調査の実施に必要なため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　□実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		認定審査会共同設置関係経費
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500100　認定審査会共同設置関係経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	介護認定審査会（南信州広域連合）の共同設置に伴う運営経費の負担金。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・認定審査会共同設置負担金　3,172 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	1,363	1,637	1,724	3,172	2,532	1,724
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	1,363	1,637	1,724	3,172	2,532	1,724
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0

6．事業の成果・課題

成　　果	
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由 引き続き、認定審査会共同設置に必要なため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　□実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**趣旨普及関係経費**
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500100　趣旨普及関係経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	介護保険制度に係るパンフレットを作成し、制度の普及を図る。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・介護保険料パンフレット印刷費　206　千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事　業　費		0	224	225	221	206	238	238
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地　方　債	0	0	0	0	0	0	0
	そ　の　他	0	224	225	222	206	238	238
	一般財源	0	0	0	0	0	0	0

6．事業の成果・課題

成　　果	
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由 引き続き、被保険者の制度理解に必要なため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**介護サービス等関係費**
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500100　介護サービス等関係費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	要介護認定者（要介護1～5）の方が利用したサービス費用額の7割から9割を給付する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・居宅介護サービス給付費	259,592 千円
	・施設介護サービス給付費	353,848 千円
	・地域密着型介護サービス給付費	70,678 千円
	・居宅介護サービス計画給付費	35,240 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	692,141	675,361	690,752	720,306	737,504	746,134
財源内訳	国庫支出金	0	181,412	172,810	192,177	188,229	174,599	181,849
	都道府県支出金	0	101,610	99,170	99,501	104,252	110,288	111,524
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	322,601	273,395	271,998	314,186	323,936	294,722
	一般財源	0	86,518	129,986	127,079	113,639	128,681	158,039

6．事業の成果・課題

成　　果	
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由 介護保険事業に必要なため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		介護予防サービス等関係費
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500100　介護予防サービス等関係費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	要介護認定者（要支援1・2）の方が利用したサービス費用額の7割から9割を給付する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・居宅介護予防サービス給付費	10,926 千円
	・居宅介護予防サービス計画給付費	2,713 千円
	・介護予防住宅改修費	757 千円
	・介護予防福祉用具購入費	186 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	13,822	15,304	15,531	14,582	16,304	17,628
財源内訳	国庫支出金	0	3,924	4,250	4,770	4,553	4,260	4,727
	都道府県支出金	0	1,727	1,913	1,876	2,028	2,038	2,203
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	6,442	6,045	6,115	7,116	7,161	6,962
	一般財源	0	1,729	3,096	2,772	885	2,845	3,736

6．事業の成果・課題

成　　果	
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由 介護保険事業に必要なため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　□実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		審査支払関係費
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500100　審査支払関係費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	サービス事業者からの介護報酬請求の取りまとめ及び内容の審査に係る国保連合会への手数料。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・審査支払手数料　625　千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	650	644	625	625	650	650
財源内訳	国庫支出金	0	184	128	192	170	170	174
	都道府県支出金	0	81	80	75	75	81	81
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	303	254	246	274	285	256
	一般財源	0	82	182	113	106	114	139

6．事業の成果・課題

成　　果	
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由 介護保険事業に必要なため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　□実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**高額介護等サービス関係費**
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500100　高額介護等サービス関係費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	1ヶ月の利用者負担額合計が、一定の上限額を超えた場合の払戻金。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・高額介護サービス費　15,153 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	13,409	13,950	15,123	15,153	16,100	16,100
財源内訳	国庫支出金	0	3,807	3,874	4,635	4,227	4,207	4,318
	都道府県支出金	0	1,676	1,743	1,822	1,872	2,012	2,012
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	6,250	5,510	5,941	6,805	7,071	6,359
	一般財源	0	1,676	2,823	2,725	2,249	2,810	3,411

6．事業の成果・課題

成　　果	
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由 介護保険事業に必要なため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　□実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**高額医療合算介護サービス等関係費**
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500100　高額医療合算介護サービス等関係費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	介護保険と医療保険の両方の利用者負担額を年間で合算し、高額になった場合の払戻金。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・高額医療合算介護サービス費　1,506 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	1,986	1,317	1,742	1,506	1,600	1,600
財源内訳	国庫支出金	0	564	365	529	420	418	429
	都道府県支出金	0	248	164	208	186	200	200
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	926	520	677	671	703	632
	一般財源	0	248	268	330	229	279	339

6．事業の成果・課題

成　　果	
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由 介護保険事業に必要なため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　□実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**特定入所者介護サービス等費**
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500100　特定入所者介護サービス等費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	低所得者（住民税非課税者）に対して、施設サービス及び短期入所サービス利用時の食費・居住費（滞在費）の一部を負担する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・特定入所者介護サービス費　17,252 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	18,618	17,564	18,410	17,252	19,102	19,482
財源内訳	国庫支出金	0	4,402	4,035	4,608	4,112	4,083	4,300
	都道府県支出金	0	3,212	3,037	3,065	3,135	3,295	3,360
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	8,678	6,937	7,249	7,996	8,391	7,696
	一般財源	0	2,326	3,555	3,489	2,009	3,333	4,126

6．事業の成果・課題

成　　果	
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由 介護保険事業に必要なため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		訪問型・通所型サービス事業
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500100　訪問型・通所型サービス事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	要介護認定者（要支援1・2）及び総合事業対象者が利用した訪問型・通所型サービス費用額の一部を給付する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・通所型サービスAの利用者減少

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	実利用者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	208	222	252	256	227	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	訪問型サービス負担金（訪問A、D、独自）　2,939 千円 通所型サービス負担金（通所A、B、独自）　17,146 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	18,715	19,609	20,379	20,085	21,000	21,000
財源内訳	国庫支出金	0	6,692	6,531	6,873	6,651	6,499	6,700
	都道府県支出金	0	2,339	2,451	2,622	2,625	2,625	2,625
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	7,344	7,745	7,979	8,175	8,295	8,295
	一般財源	0	2,340	2,882	2,905	2,634	3,581	3,380

6．事業の成果・課題

成　　果	○訪問型サービスの利用により独居高齢者や高齢者世帯が在宅で生活することが継続できている。 ○通所型サービスを利用することで、高齢者の外出機会の確保ができている。
村民等からの意見等	○デイサービスやいきいきクラブに行き、人と話をすることが楽しみ。 ○入浴支援を２時間程度の利用時間で利用できるため、家のことができる。 ○ヘルパーさんが自宅に来てくれておかげである。
今後の課題	○通所型サービスAの利用者が減少傾向のため、住民が介護予防に積極的に取り組めるよう広報や訪問による促しを強化する。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由 高齢者の在宅生活に必要であるため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		配食サービス事業（要支援・事業対象者）
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500200　配食サービス事業（要支援・事業対象者）

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	食事の準備や調理が困難な要支援者、事業対象者に対し、栄養バランスがとれるよう食事の提供を実施、また配食の際に安否確認を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	実利用者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	56	61	40	47	47	0	0
活動	指標名	配食数					単位	食
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	4,736	5,491	5,226	5,927	5,763	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・業務委託料（250円／1食）　1,441 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	1,376	1,307	1,482	1,441	1,650	1,650
財源内訳	国庫支出金	0	391	362	422	440	431	443
	都道府県支出金	0	172	163	191	204	206	206
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	641	516	580	626	651	652
	一般財源	0	172	265	289	171	362	349

6．事業の成果・課題

成　　果	○栄養バランスがとれた食事の配達を実施。加えて配食の際に安否確認を行うことにより高齢者世帯の在宅生活の継続につながっている。 ○令和7年度の新規利用者は9名だった。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 高齢者の在宅生活に必要であるため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**介護予防ケアマネジメント事業**
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500300　介護予防ケアマネジメント事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	介護予防サービス受給者及び介護予防・日常生活支援総合事業対象者のケアプラン作成と、介護支援専門員のネットワークを形成する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・一般職員給料	3,920 千円
	・地方公務員共済組合等負担金	1,240 千円
	・期末手当	963 千円
	・勤勉手当	757 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	6,662	7,491	7,872	8,597	8,876	8,417
財源内訳	国庫支出金	0	1,190	1,245	1,394	1,673	1,666	1,586
	都道府県支出金	0	523	560	629	771	797	739
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	4,425	4,776	4,896	4,966	5,019	4,837
	一般財源	0	524	910	957	1,187	1,394	1,255

6．事業の成果・課題

成　　果	
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由 介護保険事業の運営に必要であるため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　□実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**訪問指導事業**
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500200　訪問指導事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	要介護状態や重症化の予防及び閉じこもり、うつ傾向、認知症、生活習慣病、関節疾患などを防ぐための訪問相談を実施する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	訪問指導件数					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	100	145	76	101	86	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・消耗品　12 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	27	37	53	12	0	77
財源内訳	国庫支出金	0	8	10	15	4	0	20
	都道府県支出金	0	3	4	7	3	0	9
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	13	14	21	3	0	30
	一般財源	0	3	9	11	2	0	18

6．事業の成果・課題

成　　果	○独居、高齢者世帯、8050世帯のうち訪問指導を86件実施した。 ○訪問を通じて、高齢者等の身体的状況や生活状況を把握し、専門職や医療等へ繋げることで自立支援や重症化防止に寄与している。
村民等からの意見等	
今後の課題	○特に訪問が必要な独居、高齢者及び訪問実績がない8050世帯を優先的に、生活や身体状況に応じて訪問を行っていく。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 他事業又は他会計に人件費を計上している職員で対応するため、予算上当該事業は終了となるが、引き続き訪問指導事業は継続する。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		介護予防教室事業
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500300　介護予防教室事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	認知症のある方を地域で支え合うため、理解を深める学習会を実施する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	学習会開催数					単位	回
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	2	3	3	4	4	0	0
成果	指標名	学習会参加者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	38	61	40	81	82	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・VR認知症体験会実施業務委託料　304 千円 ・認知症学習会講師謝礼　8 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	9	18	9	312	15	20
財源内訳	国庫支出金	0	2	4	3	86	4	5
	都道府県支出金	0	1	2	1	39	2	2
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	4	7	3	126	6	7
	一般財源	0	2	5	2	61	3	6

6．事業の成果・課題

成　　果	○一般住民を対象にVRを用いた体験型の学習会を開催し、28名の参加があった。参加者からは、当事者に近い体験ができた、認知症に対する誤った認知があったことを理解した、等の感想があった。 ○サロンの運営者を対象に、健和会病院の認知症看護認定看護師を講師に招き学習会を開催、26名の参加があった。
村民等からの意見等	○今後もVRのような体験型の学習会を開催してほしい。 ○まずは認知症を知ることが大事なことだと思った。家族や地域で共有することが大事だと思う。
今後の課題	○認知症者は増加しており、認知症について多くの住民の理解を深める必要があるため今後も学習会を開催していく。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 引き続き認知症の理解を広めていく取組みが必要であるため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		転倒骨折予防事業
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500400　転倒骨折予防事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	筋力低下や麻痺の進行、関節の変形による生活機能の低下を予防し、自立した生活を送るための指導を実施する。	評価対応内容	高齢化に伴う筋力の低下、関節疾患の増加が見込まれるため、転倒骨折を予防する本事業への新規参加者を増やす取組を引き続き行う。
		問題点・課題等	・健康体操教室への継続参加による効果検証を行う。 ・水中体操教室参加者を継続的に確保する方策を検討する。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	開催回数					単位	回
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	176	219	213	215	214	0	0
成果	指標名	延べ参加者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	1,503	1,578	1,611	1,649	1,507	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・転倒骨折予防事業委託料	2,600 千円
	【内訳】健康体操教室　202回、水中体操教室　12回	0 千円
	・会計年度任用職員報酬	85 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	2,793	2,707	2,736	2,685	2,694	2,853
財源内訳	国庫支出金	0	765	717	739	727	672	731
	都道府県支出金	0	336	323	334	338	321	341
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	1,356	1,143	1,156	1,182	1,140	1,203
	一般財源	0	336	524	509	438	561	578

6．事業の成果・課題

成　　果	○健康体操教室を202回、水中体操教室を12回開催した。水中体操教室の参加が少なかったことから延べ参加者数は8.6%減の1,507人となった。
村民等からの意見等	
今後の課題	○健康体操教室は、高齢化や会場までの交通手段が確保できないなどの理由により、参加者数が伸び悩んでいるため、移送手段を確立して参加者を増やす方策を検討する。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 引き続き介護予防に繋がる取組みとして必要であるため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		地区サロン等支援事業
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500500　地区サロン等支援事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	地域と高齢者が交流して支え合う機会を創出し、ボランティアなど自発的活動が行えるよう支援する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・現在の担い手の高齢化に伴い、新たな担い手の育成が必要。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	

3．指標の推移

活動	指標名	実施回数					単位	回
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	110	140	170	166	146	0	0
成果	指標名	延べ参加者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	2,161	2,544	3,053	2,867	2,666	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・地区サロン支援事業委託料　1,403 千円 ・地域介護予防活動支援事業補助金　75 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	1,346	1,556	1,575	1,478	1,750	1,655
財源内訳	国庫支出金	0	382	432	448	442	457	444
	都道府県支出金	0	168	194	203	205	219	207
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	627	614	617	631	691	654
	一般財源	0	169	316	307	200	383	350

6．事業の成果・課題

成　　果	○新規で2団体が設立し、23団体、延べ2,666名がサロンに参加した。 ○担い手の高齢化などの理由により各団体での活動頻度が低下したことで実施回数は前年比20回減となった。 ○地域介護予防活動支援事業として、のんか弁当による配食サービス・見守り活動を24回実施し、延べ利用者は503名であった。
村民等からの意見等	○担い手の高齢化や役員の長期化により活動の継続が困難。
今後の課題	○担い手の高齢化が課題であり、新たな担い手の育成及び持続可能なサロン活動の支援を行うため、引き続き社会福祉協議会と連携して取組む。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 高齢者の通いの場として必要であるため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		介護予防サポーター事業
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500600　介護予防サポーター事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	地域において高齢者に対する介護予防の身近な担い手として活躍できる生活支援・介護予防サポーター養成講座の実施。	評価対応内容	R6～講座主催を村から社協に変更し、地域のボランティア活動の担い手の養成を図るためにも講座の内容について見直しを行った。
		問題点・課題等	・サポーター養成講座の新規受講者を増やす方策を検討する。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名	サポーター養成講座新規受講人数						単位	人
成果	説明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	5	15	7	4	9	0	0	

	指標名	延べサポーター登録人数						単位	人
成果	説明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	92	103	108	109	115	0	0	

	指標名							単位	
	説明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

	指標名							単位	
	説明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4．事業内容

令和7年度	・生活支援・介護予防サポーター講座講師謝礼　10 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	0	22	20	10	0	0
財源内訳	国庫支出金	0	0	6	6	4	0	0
	都道府県支出金	0	0	2	2	2	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	8	8	2	0	0
	一般財源	0	0	6	4	2	0	0

6．事業の成果・課題

成　　果	○基礎講座の日程を1日から3日間に分割して開催した。16名が参加し、そのうち6名が新たにサポーター登録を行った。 ○活動講座は1回開催し、14名の参加があった。
村民等からの意見等	○学習した内容を今後のボランティア活動に生かしたい。 ○再受講を提案されたが、以前基礎講座を受講したので参加を希望しない。
今後の課題	○平成27年度から基礎講座を実施し主に高齢者の担い手として活動してきた。今後は世代を問わず多様な担い手として活躍できるよう講座内容の見直しを行う。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	B	B	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある サポーター養成講座用の予算を計上していたが、社協で同様の事業を実施していたため、移行し手法の改善を行った。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**終了** 判断理由 生活支援体制整備事業に統合するため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		リハビリ相談事業
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500700　リハビリ相談事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	筋力低下や麻痺の進行、関節の変形による生活機能の低下を予防し、自立した生活を送るため、理学療法士等によるリハビリ訪問指導を実施。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	相談回数					単位	回
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	12	12	12	11	12	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・業務委託料　理学療法士・作業療法士（飯田市立病院・下伊那厚生病院）　198 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	198	198	182	198	202	198
財源内訳	国庫支出金	0	56	55	51	52	52	52
	都道府県支出金	0	25	25	23	25	25	25
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	92	78	71	78	80	78
	一般財源	0	25	40	37	43	45	43

6．事業の成果・課題

成　　果	○専門職の評価により自宅の環境整備、介護方法や運動方法の指導を受けることで、本人の自立支援や介護者の負担軽減につながっている。
村民等からの意見等	○専門家に体を診てもらいどんな体操をすればよいか分かった。福祉用具を使う参考になった。
今後の課題	○在宅生活継続につなげられるよう、事業の周知に努める。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 高齢者の在宅生活継続に必要であるため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		総合相談事業
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500100　総合相談事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	地域の方々からの総合相談を受け、医療・福祉・介護・保険のサービス提供機関と連携するための調整を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・一般職員給料	3,816 千円
	・地方公務員共済組合等負担金	1,090 千円
	・期末手当	898 千円
	・勤勉手当	736 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	6,530	6,925	7,156	7,605	7,908	7,439
財源内訳	国庫支出金	0	3,475	3,018	2,677	2,517	2,595	2,571
	都道府県支出金	0	943	972	1,002	944	987	948
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	1,127	1,770	2,279	2,897	3,146	2,823
	一般財源	0	985	1,165	1,201	1,247	1,180	1,097

6．事業の成果・課題

成　　果	
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 相談受付、他機関との連絡調整に必要であるため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　□実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		成年後見制度支援事業
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500200　成年後見制度支援事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	成年後見制度についての普及啓発を行うとともに、困難事例については専門家による相談を行い高齢者の権利擁護の支援を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	相談件数					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	2	2	4	4	7	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・成年後見制度申立印紙代　13 千円 ・成年後見制度申立・報酬　298 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	0	7	7	311	281	281
財源内訳	国庫支出金	0	0	2	2	98	70	71
	都道府県支出金	0	0	1	1	59	35	35
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	1	3	138	134	131
	一般財源	0	0	2	2	16	42	44

6．事業の成果・課題

成　　果	○成年後見制度についての相談を7件受け付け、村長申立を2件実施した。 ○令和7年度は、成年後見人の報酬助成を行った。
村民等からの意見等	
今後の課題	○親族による申立など、制度についての普及啓発を図る。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 高齢者の権利擁護に必要であるため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		生活支援体制整備事業
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500300　生活支援体制整備事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	生活支援コーディネーター支援や協議体を設置し、高齢者の生活支援等サービス体制の強化を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	生活支援サポーター数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	88	84	106	110	110	0	0
成果	指標名	高齢者が在宅での生活を続けられるための福祉サービスが整っていると答える人の割合					単位	%
	説明	村民意識調査で「満足」「まあ満足」と回答した率						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	83.8	64.5	64.5	64.0	63.7	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・生活支援事業委託料	8,076 千円
	・安全運転講習会講師謝礼	39 千円
	・協議体委員報酬	92 千円
	・公用車法定点検代	18 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	7,820	6,142	6,679	8,271	8,635	8,503
財源内訳	国庫支出金	0	2,994	2,365	2,778	3,270	3,080	3,090
	都道府県支出金	0	1,497	1,182	1,389	1,632	1,540	1,545
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	1,832	1,182	1,286	1,810	2,175	2,020
	一般財源	0	1,497	1,413	1,228	1,559	1,840	1,848

6．事業の成果・課題

成　　果	○おたすけ隊たかぎレンジャーによる有償生活支援を567回実施した。
村民等からの意見等	○おたすけ隊たかぎレンジャーは親しい方が援助をしてくれる。お互いが都合の良い日を決めて実施できるので良い。
今後の課題	○引き続きボランティアの担い手育成や地域活動への啓発を図る。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由 地域での支え合いの仕組み構築に必要なため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		認知症総合支援事業
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500400　認知症総合支援事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	認知症者やその家族に早期に関わる認知症初期集中支援チームを配置し、早期診断・早期対応に向けた支援を行う。また、地域における支援体制の構築と認知症ケアの向上を家族支援と併せて行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・認知症初期集中支援チーム及び認知症ケアパスの住民、関係機関への周知が必要。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	チーム介入により課題解決の方向性を見いだせたケース数					単位	件
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	3	0	1	2	1	0	0
成果	指標名	認知症カフェ利用者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	57	87	89	147	167	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度		
	認知症予防にこにこコグニカフェ事業委託料（たかぎスポーツクラブ）	240 千円
	認知症カフェ補助金（喬木村社会福祉協議会）	229 千円
	認知症初期集中支援チーム訪問料	34 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	504	569	577	503	792	829
財源内訳	国庫支出金	0	194	219	240	235	305	318
	都道府県支出金	0	97	109	120	99	152	158
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	116	109	111	101	152	158
	一般財源	0	97	132	106	68	183	195

6．事業の成果・課題

成　　果	○認知症予防にこにこコグニカフェは、延べ812名の参加があった。 ○認知症カフェは認知症者を介護する人の息抜きの場となっている。参加者数は167名で前年度を上回った。 ○認知症初期集中支援チームは、2名の利用者に介入。うち1名は専門医への受診につながったため支援を終了した。もう1名は令和8年度も継続して介入し、医療、介護サービスの利用に向けた支援を実施。
村民等からの意見等	
今後の課題	○認知症予防にこにこコグニカフェ、認知症カフェの周知の継続。 ○認知症が進行し生活に困ることが出てきてからの相談が多く、できるだけ初期の段階で介入できるよう認知症初期集中支援チームの事業周知に努める。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 認知症高齢者とその家族の支援に必要であるため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　□実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		在宅医療・介護連携推進事業
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500600　在宅医療・介護連携推進事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	医療と介護を必要とする高齢者を地域で支え、医師会等の協力を得て在宅医療・介護連携体制を充実させるための推進事業に係る広域連合への負担金。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・広域連合負担金　32 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	39	46	38	32	47	32
財源内訳	国庫支出金	0	15	17	15	13	18	12
	都道府県支出金	0	7	8	7	6	9	6
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	9	8	7	6	9	6
	一般財源	0	8	13	9	7	11	8

6．事業の成果・課題

成　　果	○人材確保対策の検討 　介護のしごと相談会（２回）開催　事業所が参加し就職希望者とのマッチングの機会とした ○医療・介護関係者の研修の推進 　南信州合同ケアカンファレンス（４回）開催　介護医療関係者が事例を通じスキルアップする機会とした
村民等からの意見等	
今後の課題	○調剤情報・電子お薬手帳の医療機関での普及・利活用。 ○主に介護事業者が主体的に利用可能な多職種の情報連携を行うトリニティケアクラウドの活用促進。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		家族介護教室事業
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500100　家族介護教室事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	介護者が安心して在宅介護を継続できるよう家族が障害を理解し、本人や家族が安心して生活するための学習会を実施する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	学習会参加者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	10	15	23	23	59	0	0
活動	指標名	学習会開催数					単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	1	1	1	1	2	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・学習会講師謝礼　10 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	30	10	5	10	20	20
財源内訳	国庫支出金	0	9	2	1	4	5	5
	都道府県支出金	0	4	1	1	2	2	3
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	5	4	2	2	9	10
	一般財源	0	12	3	1	2	4	2

6．事業の成果・課題

成　　果	○新規介護者が介護保険の認定結果を受け取るため来庁する際に、新規介護者学習会の内容を説明する形へ変更した。これにより、新規介護者の状況に合わせて柔軟な説明を実施することができた。 ○住民を対象とした爪・フットケア学習会と介護者向けのアンガーマネジメント学習会を開催し、参加者は59名であった。
村民等からの意見等	○足のトラブルが全身のバランスに影響することを知り驚いた。ケアの方法について知ることができた。 ○介護に追われ苛立ってしまう、話を聞いて気持ちが楽になった。
今後の課題	○介護者が在宅介護を継続できるような学習会とするため、介護者の意向を聞き取り、事業の展開を図る。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由 在宅介護を支える家族の支援に必要なため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**やすらぎ支援事業**
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500200　やすらぎ支援事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	認知症高齢者の家族が在宅で介護を継続できるよう、見守りや話し相手となる支援員の訪問を実施。利用料は100円/1回。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・やすらぎ支援員の安定的な確保が必要。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	利用回数					単位	回
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	165	120	155	172	200	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・やすらぎ支援員報酬	305 千円
	・やすらぎ支援員旅費	48 千円
	・やすらぎ支援員損害保険料	10 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	177	277	306	363	497	451
財源内訳	国庫支出金	0	46	74	79	113	119	110
	都道府県支出金	0	23	37	39	56	60	54
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	44	121	139	185	248	222
	一般財源	0	64	45	51	9	70	65

6．事業の成果・課題

成　　果	○支援員の訪問により、家族の休息や外出機会が確保でき在宅介護の継続に貢献している。
村民等からの意見等	○支援員との会話や手作業を楽しみにしている。
今後の課題	○支援員は現在6名、75歳の定年を迎える支援員が令和8年度に3名いる。今後も認知症者の増加が予想されることから、新たな支援員を確保していく必要がある。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 認知症高齢者の在宅生活と、その介護者の支援に必要であるため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		介護用品支給事業
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500300　介護用品支給事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	住民税非課税世帯で要介護4・5の方を介護している世帯へ、介護用品購入費用の一部補助を実施する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	令和8年度から地域支援事業の補助対象外となることから、財源をどうするか検討が必要。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	受給対象者					単位	人
	説明	介護度４、５かつ住民税非課税世帯						
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	7	9	9	8	8	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・重度高齢者介護慰労品　260 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	330	275	315	260	500	500
財源内訳	国庫支出金	0	95	77	88	127	0	0
	都道府県支出金	0	48	38	44	64	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	57	112	130	35	500	0
	一般財源	0	130	48	53	34	0	500

6．事業の成果・課題

成　　果	○住民税非課税世帯で要介護4・5の在宅介護者である8名におむつ購入券を支給した。
村民等からの意見等	
今後の課題	○地域支援事業の補助対象から外れることが見込まれており、本事業の実施手法等について検討が必要である。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	B:改善の必要がある
	B	B	B	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある 第9期計画期間において事業の廃止・縮小に向けた取組みを行う必要がある。
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由 低所得世帯の在宅介護支援として必要であるため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		家族介護者交流事業
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500400　家族介護者交流事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	新規介護者の制度の学習や、在宅介護の継続が出来るよう介護者間での交流を図る。 ↓ 在宅介護を継続している介護者が、孤立を防ぎ、心身のリフレッシュを図るとともに、介護経験の共有や悩み相談を通じて相互の支え合いを促進する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	交流会参加者					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	12	12	23	17	21	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・家族介護者交流事業補助金　27 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	11	27	13	27	40	40
財源内訳	国庫支出金	0	3	7	4	9	10	10
	都道府県支出金	0	2	3	2	4	5	5
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	2	10	6	12	19	19
	一般財源	0	4	6	2	2	6	6

6．事業の成果・課題

成　　果	○学習会終了後の茶話会や食事会を実施し、介護者同士の交流を深めることができた。
村民等からの意見等	○同じ悩みを持つ介護者同士の交流やリフレッシュに力を入れてほしい。
今後の課題	○多様なライフスタイルを持つ介護者が参加しやすいよう、開催方法や時間の工夫を行う。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由 介護者間での交流、介護者支援に必要であるため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		認知症サポーター養成事業
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500500　認知症サポーター養成事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	認知症の症状や認知症者、家族の気持ちを理解し立場を思いやり行動することで誰もが安心して暮らせる地域づくりに繋げる。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

活動	指標名	認知症サポーター養成講座参加者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	93	79	79	74	17	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・認知症サポーター養成講座委託料（喬木村社会福祉協議会）　129 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	100	101	124	129	134	129
財源内訳	国庫支出金	0	29	28	35	33	33	33
	都道府県支出金	0	14	14	17	16	17	16
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	43	41	51	58	64	60
	一般財源	0	14	18	22	22	20	20

6．事業の成果・課題

成　　果	○チームオレンジである「なずなの会」の協力を得て見守りネットワーク協力事業所を対象に開催し、17名の参加があった。業務中の見守り活動に生かしていただけるよう、講座内容の見直しも行った。 ○中学生向けの講座は、中学校との調整が折り合わず実施できなかった。
村民等からの意見等	○年配の方とかかわることが多いので、少しの変化等に気づけられるとよいと思った。 ○受講できてよかった。普段の業務の中でも生かそうと思う。 ○初めて参加したが、とても勉強になった。また、貴会があればお願いしたい。
今後の課題	○認知症者の増加に伴い、より多くの地域住民の理解を広めていくことが必要。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 認知症に対する理解を広めるために必要であるため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**配食サービス事業（要介護・一般高齢者）**
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500600　配食サービス事業（要介護・一般高齢者）

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	食事の準備・調理が困難な要介護者に対し、栄養バランスがとれるよう食事の提供を実施、また配食の際に安否確認を行う。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

成果	指標名	実利用者数					単位	人
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	25	30	27	26	32	0	0
活動	指標名	配食数					単位	食
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	1,891	2,612	2,332	2,240	2,533	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・業務委託料（250円／1食）　633 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	649	583	560	633	750	750
財源内訳	国庫支出金	0	188	163	157	191	187	191
	都道府県支出金	0	93	81	78	95	94	96
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	274	239	231	303	357	353
	一般財源	0	94	100	94	44	112	110

6．事業の成果・課題

成　　果	○栄養バランスがとれた食事の提供を実施。加えて配食の際に安否確認を行うことにより高齢者世帯の在宅生活の継続につながっている。 ○令和7年度の新規利用者は11名であった。
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
	A	A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 高齢者の在宅生活に必要であるため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		地域包括支援センター運営事業
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500100　地域包括支援センター運営事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	地域包括支援センター運営に関する経費。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・一般職員給料	4,837 千円
	・地方公務員共済組合負担金	1,543 千円
	・勤勉手当	1,165 千円
	・期末手当	1,001 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	10,840	11,036	10,807	11,367	11,880	11,451
財源内訳	国庫支出金	0	3,132	3,100	3,026	2,892	2,967	2,877
	都道府県支出金	0	1,566	1,550	1,513	1,441	1,483	1,438
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	1,871	4,531	4,460	5,112	5,657	5,361
	一般財源	0	4,271	1,855	1,814	1,922	1,773	1,775

6．事業の成果・課題

成　　果	○相談業務や訪問等を通して、地域に暮らす住民の介護予防や日々の暮らしを様々な側面からサポートしている。
村民等からの意見等	
今後の課題	○引き続き地域包括支援センターの周知を行い、村民に身近な存在として認知してもらえるよう努めていく。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 地域包括支援センターの運営に必要であるため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　□実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		審査支払関係費
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500100　審査支払関係費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	介護予防・日常生活支援総合事業に係るサービス事業者から介護報酬請求の取りまとめ及び内容の審査に係る国保連合会への手数料。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・審査支払手数料　90　千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	98	98	97	90	119	119
財源内訳	国庫支出金	0	28	27	28	32	31	32
	都道府県支出金	0	12	12	12	15	15	15
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	45	38	38	31	47	47
	一般財源	0	13	22	19	12	26	25

6．事業の成果・課題

成　　果	
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由 介護予防・日常生活支援総合事業に必要なため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　□実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		基金関係経費
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500100　基金関係経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	第1号保険料超過分を準備基金へ積立て、翌年度以降保険料不足時の財源とする。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・利息積立　216 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	17	30	31	216	124	31
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	16	30	31	216	123	30
	一般財源	0	1	0	0	0	1	1

6．事業の成果・課題

成　　果	
村民等からの意見等	
今後の課題	○令和7年度は基金の取崩しを行い、また令和8年度も取崩しを行う予定である。令和8年度末には基金残高が僅かになることが見込まれるため、次期計画において適正な保険料の設定が必要である。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続** 判断理由 介護保険事業の安定した運営に必要であるため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　□実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		**償還金関係経費**
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500100　償還金関係経費

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	前年度保険給付費等精算後の返納金。	評価対応内容	
		問題点・課題等	

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0
	指標名						単位	
	説　明							
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
	実績値	0	0	0	0	0	0	0

4．事業内容

令和7年度	・給付費国庫返還分　26,517 千円 ・地域支援事業国庫返還分　409 千円 ・地域支援事業県費返還分　227 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	4,200	7,649	32,618	27,153	7	7
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	都道府県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	4,200	7,649	32,621	27,153	7	7

6．事業の成果・課題

成　　果	
村民等からの意見等	
今後の課題	

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
	A	A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
	A	A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
	A	A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	Z:負担を求める事業ではない
	Z	Z	Z	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由 給付実績による返還に必要であるため。

令和7年度 事務事業評価シート

□新規　□完了　■実施対象　■評価対象　■施策対象

事務事業名		高齢者GPS位置情報サービス利用補助事業
総合計画	基本目標	01　福祉・保健・医療／すべての人が生涯にわたり、健康で安心して暮らせるむら
	施策	05　高齢者福祉の推進
担当所属		01015003000000 包括支援係
予算科目	会計	5　介護保険特別会計
	科目	10500800　高齢者GPS位置情報サービス利用補助事業

1．事務事業の概要

事業期間	令和 6年度　～　令和10年度	令和6年度評価結果	継続
事業概要	認知症等の高齢者の安全と家族の負担を軽減するため、GPS位置情報サービスの導入に係る初期費用の一部に対して補助金を交付する。	評価対応内容	
		問題点・課題等	・相談はあるが機器を確実に持ち歩いてもらう方法に課題が多く、補助金申請の実績がない。

2．事務事業の分類

重点プロジェクト	未設定

3．指標の推移

	指標名	補助件数						単位	件
	説明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	0	0	0	0	1	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	
	指標名							単位	
	説明								
		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	
	実績値	0	0	0	0	0	0	0	

4．事業内容

令和7年度	高齢者GPS位置情報サービス利用補助金　10 千円

5．年度別事業費

（単位:千円）

		令和3年度決算額	令和4年度決算額	令和5年度決算額	令和6年度決算額	令和7年度決算額	令和8年度予算額	令和9年度計画額
事業費		0	0	0	0	10	30	30
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	4	8	8
	都道府県支出金	0	0	0	0	2	4	4
	地方債	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	2	14	14
	一般財源	0	0	0	0	2	4	4

6．事業の成果・課題

成　　果	○１件の補助申請があり補助金を交付した。
村民等からの意見等	○何かあった時に本人を探す際に安心。
今後の課題	○事業の周知と、機器の待たせ方についての情報収集の継続。

7．事業評価

施策への貢献度	評価結果			施策の目標達成に向けて貢献しているか
	5年度	6年度	7年度	A:十分貢献している
		A	A	【凡例】A:十分貢献している B:一部貢献している C:あまり貢献していない
経費水準	評価結果			事業費・人件費の水準は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適正な水準である
		A	A	【凡例】A:適正な水準である B:節減できる余地が一部ある C:節減できる余地が多くある
事業手法	評価結果			事業方法は適正か
	5年度	6年度	7年度	A:適切な方法である
		A	A	【凡例】A:適切な方法である B:改善の必要がある
受益・負担の公平性	評価結果			受益の公平性と負担の適正化は図られているか
	5年度	6年度	7年度	A:適正
		A	A	【凡例】A:適正 B:一部見直しが必要 C:全面見直しが必要 Z:負担を求める事業ではない

8．総合評価

今後の方向性	**継続**
	判断理由 行方不明時の捜索に有効と見込まれるため。



わかりやすい決算書のご質問については、喬木村役場企画財政課まで
お問い合わせください。

【喬木村役場　企画財政課】

電話：０２６５－３３－２００１（代表）
０２６５－３３－５１２９（直通）

メールアドレス：zaisei@vill.takagi.lg.jp

村の予算・決算は村のホームページでもご覧になれます。

ホームページ：https://www.vill.takagi.lg.jp